

資料 1

医療機関における個人情報保護に ついてのアンケート調査

(第1回目分)

- 資料1-1 アンケート内容と単純集計結果
- 資料1-2 回答者の年代別によるクロス集計結果
- 資料1-3 回答者の性別によるクロス集計結果
- 資料1-4 回答者の疾患別によるクロス集計結果
- 資料1-5 受診(通院)中の医療機関の形態別によるクロス集計結果

資料1-1 アンケート内容と単純集計結果

<回答者のプロフィール>

回答者数 100名

回答者の年代別構成

・20歳代	9名	9.0%
・30歳代	24名	24.0%
・40歳代	36名	36.0%
・50歳代	21名	21.0%
・60歳代以上	10名	10.0%

回答者の性別

1 男	60名	60.0%
2 女	40名	40.0%

回答者の立場

1 患者本人	100名	100.0%
2 その他	0名	0.0%

かかっている疾患の種類

1 高血圧	20名	20.0%	10 慢性関節リウマチ	3名	3.0%
2 高脂血症	11名	11.0%	11 変形性関節症	1名	1.0%
3 糖尿病	11名	11.0%	12 胃炎・十二指腸炎/潰瘍	4名	4.0%
4 片頭痛	15名	15.0%	13 前立腺肥大症	2名	2.0%
5 喘息	6名	6.0%	14 うつ病	13名	13.0%
6 アレルギー性鼻炎	18名	18.0%	15 がん	5名	5.0%
7 アトピー性皮膚炎	1名	1.0%	16 勃起不全	2名	2.0%
8 COPD・慢性気管支炎	1名	1.0%	17 その他	39名	39.0%
9 骨粗鬆症	3名	3.0%			

受診(通院)の頻度

1 1ヶ月に2回以上	26名	26.0%
2 1ヶ月に1回	42名	42.0%
3 2ヶ月に1回	18名	18.0%
4 3ヶ月に1回	8名	8.0%
5 3ヶ月以上に1回	6名	6.0%

受診(通院)している医療機関の分類

1 国公立病院	18名	18.0%
2 私立病院	30名	30.0%
3 国公立診療所	0名	0.0%
4 私立診療所	25名	25.0%
5 不明	27名	27.0%

受診(通院)している医療機関の所在地

1	東京都	50名	50.0%
2	神奈川県	25名	25.0%
3	埼玉県	13名	13.0%
4	千葉県	10名	10.0%
5	群馬県	2名	2.0%

< 質問内容と回答単純集計 >

問1 あなたが現在受診(通院)されている医療機関で患者の個人情報(プライバシー)の取扱い方が気になったことはありますか？

1	ない	60名	60.0%
2	ある	40名	40.0%

問2 どのようなことが気になりましたか？(3つまで記してください。1、2個でもけっこうです。)

1 番目にあげられたもの 40件

- ・外来の診察室の話が廊下に漏れる
- ・診察室の声が中待合まで聞こえる
- ・診察室と治療室が医療関係者が移動できるように通路がつながっていて声がほかの部屋につつ抜けである。
- ・他の人がいる前で、色々な事を確認されるので、聞かれてしまう
- ・診察時の会話が他の患者に筒抜け状態
- ・中待合にいると診療中の医師と患者の会話が聞こえる。
- ・患者さんは、みなさん、診療室や清算時に名前と呼ばれている。
- ・待合の廊下に診察室の声がよく聞こえる
- ・情報の漏れ
- ・診療室以外で、検査結果を言う医師
- ・カルテ上の疾患が外部に漏れないかどうか
- ・電子カルテなので誰にでも自分のカルテが覗かれているように思う。
- ・待合室で名前を大声で呼ばれる。
- ・保険証で勤務先を見て色々診断とは関係ないことを聞かれ不愉快な思いをした。
- ・診療室と待合室の間が近くて診察内容が他人に聞こえてしまう
- ・個人情報の取り扱い管理体制について
- ・病室に患者名が記入されている
- ・診察券を出す時に前の人の個人情報が丸見えなこと
- ・病院スタッフが患者名は出さなくとも、話題にしてるのが聞こえてきた
- ・受付の上に保険証や診察券がある
- ・入院中の部屋の名札
- ・内科と婦人科の診療を受けているが、受付に診察券をだして席で待っていると、「今日は何の診察ですか？」と大声で聞かれることがある。
- ・フルネームで呼び出し
- ・自分の会話が人に聞かれる事
- ・診察を受けている患者と次の患者が同じ部屋にいるので、病状などが他人にわかってしまう
- ・待合室で大きな声で名前を呼ばれる
- ・会社に対して自分が抱えている病気が漏れる可能性はないかという事。もれた場合には職場を変えられそうのため。

- ・診察室の隣の部屋の声がよく聞こえる
- ・人々がどのような病気になっているかの情報を何処かに売られているのではないかと心配です。
- ・様々な科が一緒に待合室でフルネームで名前を呼ばれてから中待合に入ること(誰が何科にかかっているかすぐわかる)
- ・入院時にベッドに病名と年齢が書かれる
- ・診察室での会話が他の人に筒抜け
- ・カーテン一枚で隔たれた診察室の前に名前を呼ばれて待機しているほかの患者に診療内容が聞こえる
- ・氏名を呼びつけられる
- ・誤った病歴が記載されていた
- ・住所や病歴、かかっている科がのっているPC画面を関係のないスタッフでも簡単に見ることができる。
- ・個人名が入った保険証や診察券を他の人から見えること。
- ・産婦人科で主治医との会話が待合室に筒抜けであった
- ・入院時の回診では複数の医者が同行し、担当医の診察を観察している。
- ・名前での呼び出し

2 番目にあげられたもの 21件

- ・保険証や診察券が窓口に置きっぱなしに並べられている
- ・受付で症状について聞かれる。
- ・受付から渡されたカルテを持って歩くのは気に掛かる。
- ・病室の外廊下で、病状を説明し、どう治療するか患者に話す医師
- ・住所情報が外部に漏れ悪質業者に使用されないかどうか
- ・マイクで自分の名前を呼ばれるので、他の大勢の人に名前を覚えられてしまう。
- ・自分のカルテが他の患者から見られることがある。
- ・平凡な姓のせいか氏名で呼ばれる
- ・診察室での会話の漏れ
- ・診察室の壁やドアが薄く、声が聞こえてしまう。
- ・診察の順番待ち表、出しっぱなし
- ・受付で聞かれる質問
- ・他人の前で、症状の話や対処法が説明される
- ・次の患者のカルテが見えるところに置かれている
- ・病院における診察の個人情報が保険会社に流されているのではないかと心配です。
- ・診察中に他の人のカルテが見える
- ・重病で灸を急ぐ患者の診察及び検査を待っている患者の前で堂々と説明するナース
- ・看護婦などが他の患者に病名がわかる程大きな声で話す
- ・診察室の声が外にも聞こえる
- ・内科の中待合は診察場所とカーテンで区切られているだけなので、他の患者の診察状況がよく聞こえる。
- ・診察券入れの中が見える

3 番目にあげられたもの 7件

- ・他の人と間違われそうになった事がある
- ・待合室の席に看護師が来て、患者に健診の結果を説明していることがあり、他人のことなのについ聞いてしまう。
- ・診察カードの名前が見える事、名前を呼ばれる事
- ・入院すると相部屋でもベッド際で、問診が行われる
- ・検尿カップの名前
- ・カルテが出しっぱなしになっている
- ・他の人のカルテが見える

問3 上記であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか？(一つずつお選びください)

1 番目にあげた点に関し、

1 苦情を出したいと思った。	5名	12.5%
2 ぜひ改善してもらいたいと思った。	17名	42.5%
3 難しいだろうが、できれば改善してもらいたいと思った。	11名	27.5%
4 病気を診てもらっているので仕方ないと思った。	3名	7.5%
5 その他	4名	10.0%

2 番目にあげた点に関し、

1 苦情を出したいと思った。	5名	23.8%
2 ぜひ改善してもらいたいと思った。	10名	47.6%
3 難しいだろうが、できれば改善してもらいたいと思った。	3名	14.3%
4 病気を診てもらっているので仕方ないと思った。	3名	14.3%

3 番目にあげた点に関し、

1 苦情を出したいと思った。	2名	28.6%
2 ぜひ改善してもらいたいと思った。	3名	42.9%
3 難しいだろうが、できれば改善してもらいたいと思った。	1名	14.3%
4 病気を診てもらっているので仕方ないと思った。	0名	0.0%
5 その他	1名	14.3%

<以下は、昨年12月19日に東京・浜離宮朝日ホールで開催されたNPO法人日本インターネット医療協議会主催のシンポジウムに関して、おうかがいします。>

問4 シンポジウムに参加されるまで、個人情報保護法が今年の4月から全面的に施行されることをご存知でしたか？

1 知っていた	51名	51.0%
2 知らなかった	49名	49.0%

問5 シンポジウムに参加されるまで、医療分野も個人情報保護法の適用対象になることをご存知でしたか？

1 知っていた	23名	23.0%
2 知らなかった	77名	77.0%

問6 個人情報保護法に連動して、厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が昨年末に発表され、今年4月から施行されることになりましたが、どう評価されますか？

1 たいへんよいことだと思う	50名	50.0%
2 よいことだと思う	40名	40.0%
3 あまり期待はできない	7名	7.0%
4 よくわからない	3名	3.0%

問7 今年4月以降、個人情報保護法やガイドラインが施行されると、病院や診療所等の医療機関で、患者の個人情報の取扱い方が変わると思いますか？

1 かなり変わると思う	20名	20.0%
2 少し変わると思う	53名	53.0%
3 あまり変わらないと思う	25名	25.0%
4 よくわからない	2名	2.0%

問8 あなたが受診(通院)されている医療機関で、この1年間(昨年未まで)の間に、個人情報の取扱い方に関し、変化が見られましたか？

1 かなり変化があった	1名	1.0%
2 少し変化があった	4名	4.0%
3 あまり変化はなかった	57名	57.0%
4 よく気がつかなかった	38名	38.0%

上記で、「かなり変化があった」「少し変化があったある」と回答した方へ

問9 それはどのような変化ですか？(3つまで記してください。1、2個でもけっこうです。)

- ・診察券が写真入りになった。
- ・患者が居る場所での病気にかかわるナースとの会話が殆どなくなった
- ・計算窓口で名前と担当医師を確認するようになった
- ・名前で呼ばれなくなった
- ・産婦人科のレイアウトが変わり、診察室の仕切りがカーテンからドアになった
- ・名前で呼ばれず番号で呼ばれるようになった。

< 以下は、あなたが受診(通院)されている医療機関のWebサイト(ホームページ)についておうかがいします。 >

問10 (今回の確認は除き)今までその医療機関のWebサイト(ホームページ)にアクセスしたことはありますか？

1 ない(問12へ)	30名	30.0%
2 ある	70名	70.0%

上記で、「ある」とされた方へ

問11 そのサイトへのアクセスの頻度を教えてください。

1 よく(月に1度以上)アクセスしている	7名	10.0%
2 時々(年に数回)アクセスしている	28名	40.0%
3 めったにアクセスしない	18名	25.7%
4 1、2度アクセスしただけである	17名	24.3%

問12 そのサイトではどのような情報が利用できますか？(いくつでも選んでください。)

1 病院の名称、所在地、問い合わせ先等の基本情報	89名	89.0%
2 診療科目に関する情報	87名	87.0%
3 診療時間に関する情報	85名	85.0%
4 入院に関する情報	51名	51.0%
5 医療設備に関する情報	48名	48.0%
6 検診・予防接種に関する情報	20名	20.0%
7 一般の疾患に関する情報	23名	23.0%
8 得意にしている疾患の診断治療に関する情報	31名	31.0%
9 実施できる手術に関する情報	17名	17.0%
10 医師に関する情報(名前、担当科等の基礎情報)	47名	47.0%
11 医師に関する情報(専門分野、経歴、資格等の詳細情報)	33名	33.0%
12 疾患別の平均在院日数(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報	4名	4.0%

13	疾患別の手術件数に関する情報	7名	7.0%
14	疾患別の死亡率に関する情報	5名	5.0%
15	薬に関する情報	8名	8.0%
16	病気予防、健康管理、保健等に関する情報	21名	21.0%
17	介護、福祉に関する情報	7名	7.0%
18	患者の体験や交流に関する情報	6名	6.0%
19	その他	6名	6.0%

その他の内容

研究センターについて

国際協力についてなど

病院へのアクセス

看護師からの情報

予約時間までの待ち時間、待ち人数。

往診に関する情報

臓器移植について

問13 そのサイトでは上記の情報以外にどのようなサービスが利用できますか？(いくつでも選んでください)

1	受診前の相談や問い合わせ	32名	32.0%
2	受診中または受診後の相談や問い合わせ	18名	18.0%
3	現在受けている治療に関する参考意見(セカンドオピニオン)	3名	3.0%
4	患者の状況に応じた健康指導やケアのサポート	6名	6.0%
5	医療機関どおしの連携に伴う患者の紹介	4名	4.0%
6	カルテ等の診療情報の参照	0名	0.0%
7	患者の健康診断データ、検査データ等の参照	0名	0.0%
8	患者ごとの専用ページの提供	0名	0.0%
9	その他	25名	25.0%
10	回答なし	34名	34.0%

その他の内容

様々な事に対するメール問い合わせ

病院の機能を広報してるだけの一方通行システム。双方向の通信は受付けてない。

インターネットを通じた診療時間の予約

取り組みや活動、イベントや催し、ご近所の情報などをレポート

問14 そのサイトでは、メールによる問合せや相談受付、その他のサービス利用時にメールのアドレス、名前や住所等の個人情報の提供を必要とすることがありますか？(実際に利用していなくても仮に利用した場合を想定ください。)

1	ない (問16へ)	81名	81.0%
2	ある	19名	19.0%

上記で、「ある」とされた方へ

問15 そのサイトでは、個人情報保護に関する考え方や方針に関する宣言(いわゆるプライバシーポリシー、プライバシーステートメント)を掲示していますか？

1	よくわかるように掲示している	1名	5.3%
2	目立たないが一応掲示している	3名	15.8%
3	確認できない	15名	78.9%

問16 これまで、そのサイトを利用して、個人情報の取扱い方が気になったことがありますか？

- | | | |
|---------------|-----|-------|
| 1 ない (問18へ) | 94名 | 94.0% |
| 2 ある | 6名 | 6.0% |

上記で、「ある」とされた方へ

問17 気になったことを記してください。

個人が特定できること

個人情報に他に漏れないかどうか不安。

個人情報に対する病院の考え方や方針が何も記載されていない。

システムをハッキングされる人によって、患者のデータが漏洩することはないのかなと気にしたことがあります。

知らない業者からメールが届く

問18 今後、インターネットのような情報通信技術の利用がさらに進んでいくとして、プライバシーやセキュリティの面で注意すべきだと思われることを何でも記してください。

いくらインターネット技術が進んでも、何かしら盲点となる部分があり、そこから様々な個人情報を知られてしまうのではないかという恐れはある。完璧な情報管理は、はっきり言って期待できないのが本心だ。病院だけに限らず、どの機関でも、個人情報はそこ独自で暗号化したり、解読できないようなシステムなりを開発し守っていただきたいものである。

シンポジウムのなかでもふれられていましたが、医療に従事している関係者は一般の人と違い守秘義務があります。そのことがあるがゆえに、インターネットなどでのプライバシーに対しては逆に漫然としてしまうところがあるのではと危惧いたします。ネットでの情報も生身の患者さんと同様に医療職についている方には扱って頂きたいと願っております。

個人の特定制と、本人が望んでいない個人情報の公開、提示

今のところ、特に気付いたものはありません。

1. 病歴などの個人情報が悪意がなくとも外部に漏れることは絶対無いように病院側の配慮をお願いしたいです。今回世話になっている病院はこれまでかかったほかの総合病院よりも組織、システムなど全ての面でしっかりしているように思われるので問題生じないと思います。なお同病院は3月1日から××の新病院に移転するので初期段階での多少の混乱はありえようが、直ぐに軌道に乗ると思います。2. 知人の医者のお話によれば、必要に応じて他の病院の患者のカルテをネットで随時覗くことが出来ると聞きました。これは良い面と危険な面を併せ持っています。1 ファイルの種別に的確に対応したアクセス権を厳密に設定管理すること。2 患者側の行き過ぎたプライバシー意識に迎合しないで欲しい。例えば病室の患者氏名表示などは廃止すべきこととは思えない。氏名表示があることの長所の方が大きいと考える。

ID、PWの管理の徹底

IT利用によるデータの流失は、いったん発生すると膨大な数字になるのでそれだけ取り扱いに注意を要すると思われるが、実際には管理規則をつくり、試行錯誤や流失事故など経験を経た上でないと本当のプライバシー保護はシステム上も運営上もできないのではないかと思う。

いくらセキュリティ技術が進歩しても扱う人間に守秘の意識が薄ければ同じである。特に外部に委託する場合末端になればなるほどその意識が低下する傾向にあると思われるので啓蒙活動が大事ではないかとおもう。

インターネットであれ実際の病院であれプライバシーへの気配りや配慮がなければ現状は変わらないと思う。そういう面での感受性がとても乏しいと思う。お金を貰う立場である以上、ビジネスとして、ある意味サービス業のような感覚を持っていくべきではないかと思う。その前提がなければ、技術だけが進んで行っても問題は増えるだけだと思ふ。

インターネットによるカルテの閲覧が普及すれば是非利用したいと思うがそのカルテがネット上で流出する恐れもあり対策を徹底して欲しい。

インターネットの登録画面で個人情報を入力した際のWebサイトの情報管理の意識の高低でずいぶんと企業によって扱い方が違ってくることでしょう。特に情報に携わる人達の末端の人達への意識向上・教育等徹底の義務付け、また違反の際の処罰を厳重にさせていただくような法整備を検討していただきたいと思う。

ウイルス感染防止対策、ハッキング防止対策などに十分注意を払うべきだと思います。外部情報媒体(FDやCDROMなど)を使った医療関係者による個人情報情報持ち出しを禁止ないし制限し、漏洩リスクの防止を図るべきだと思います。

オープンな情報の公開のページと、保護されたログイン形式の個人情報や医療相談を含む保護されたクローズドなページ(ログイン式の掲示板を含む)を使い分ける必要がますますでてくる。この保護されたページの使用がなかなか進んでいない(浸透していない)ので、まだ、情報が積極的に活かされていない、あるいは、一歩・二歩と進んで患者向けの情報が提供されていない。詳しい人だと、きっと病院のパソコンから患者さんの情報とか抜き出せるんでしょね。幾ら進んだ技術になってもそのシステムを作った人はきっと抜け道みたいなものを認識していると思う

これまで、あまり意識していなかったが、今回、シンポジウムに参加し、プライベートやセキュリティの面で、病院によってかなり差があることを実感した。4月からガイドラインが実施されれば、最低限の基準はできると思うが、「いい病院」と「悪い病院」の差は少ししか埋まらないような気がする。

コンピューターウイルスや個人情報を入力する際にデータの漏えいに気をつけてもらいたい

正直、病気のと違って先生と個人対個人としてお話できることで安心する部分があるんですが、今回の保護法などが厳しくなってそういうのもなくなってしまうと少しつらいかなと。

シンポジウムのパネル・ディスカッションでも論議されていたが、インターネットでのプライバシー保護の論点は、最後のところ個人の良識やモラルの問題であると思う。個人が自分を守るためにかなりの努力や注意を必要としているが、それを扱う側にも常識的なセンスが必要とされると考えている。

シンポジウムでの患者代表の方の内容は殆どが、実感できる内容でした。

セキュリティ・ホールの解消。

セキュリティの強化

セキュリティ面が不安。他の人が個人情報を見て漏らしたり、書き換えたりなどして医療事故が起こるなどの被害が起こりそうで不安である。その情報もれのないよう厳重に管理しいろいろなセールスが入り込まないように又、オレオレ医療詐欺みたいな事がないようにしてもらいたい。たとえば病院のデータを外部から見れないようにしたとしても、内部の人間が流出させたら結局同じ。悪意なくそうしてしまうこともあると思うので、多くの人が情報保護の知識を持つことが重要なのではないだろうか。

どういう形が妥当なのかはわからないが、インターネットによる漏洩は防いで欲しい。

個人情報がNET上で移動する際に情報が守られるシステムがありますよね(SN??)ああ言う物を導入して欲しいです。どの様な場合でも個人情報は流出しないようにして欲しい。

ネットが安全でない上相手の顔も見えないのでネット上のやりとりすら不安です。が安全でないという前提で利用していけばそれなりの効果はあると思っています。

パスワードハッカーとか情報漏えいはかなり深刻でしょう。きちんとしたネットのセキュリティを整備してほしい。

プライバシーについては私自身はあまり気にした事はありますが、セキュリティ面は十分に気を付けて行ってほしいです

むやみに自分の個人情報をむやみにネット上で入力しないようにすることと、利用する際はセキュリティ対応SSLのサイトを利用する。

メールアドレスや名前、住所、自分の病気のことなどの情報を自分自身で守るのではなく、病院などの第三者に依存しなければならないことに非常に不安を感じる。

やはり情報の漏洩が一番心配である。

情報漏れが一番怖い。クレジットカードの二の舞にはならないでほしいと思う。名前、住所、メールアドレスなどからその人の口座預金やカード番号など知られると困るようなことまで知られ、あるいはその情報をどこかに売られることにより、口座から勝手にお金を引き抜かれていたり、あるいは、家族構成などから執拗な勧誘などが来たりするようなことを心配していますので、個人情報はず口外しないよう気をつけていただきたいと思います。

私が入っている病院は正直そんなにインターネットとか詳しくなさそうな気がするので今の時代に中途半場にホームページとかをつくると怖い

医療関係は他人に知られたくない内容を数多く含むのでプライバシーの保護には細心の注意を払って欲しい
一番心配なのは人間の管理が(教育も含めて)本当にできるのか?それでも、ここをクリアーする手段・方法についての検討・ディスカッションが不足して居るように思う。

今までの情報漏洩の殆どが人間によるものです。法律面の罰則強化も含めて検討が必要。

過去に色々の企業で個人情報の漏洩がしばしば報道されている。今まで比較的病院等における患者の漏洩事件は少ないが、今後増加が懸念される。厚生労働省の監視体制の強化と漏洩した場合の罰則強化を望む。

会社の病院なので自分がどの治療をしているのかわかる可能性がある。

各個人の情報面が外部に流れないように各企業はもっとセキュリティ面を強化するべきだと思う。

患者の情報の保管の仕方。また、医者や看護師以外の病院関係者への個人情報保護教育とその実行の徹底。

患者情報が流失することのないようにしてもらいたい。

患者情報の公開について。電子カルテの場合、きちんと防御されてるのか心配。またネット上でパスワードでカルテが見られるようにしてある病院もあったが、大丈夫なのか心配。

患者情報を管理しているPCはオフラインで使用してほしい。セキュリティはしっかりと欲しが、よく言われているように、それを扱う人に対する意識付けをしっかりと欲しい

基本的(一般的)な情報の流出が怖い。私は病名、病気内容の流出に関しては、あまり危機感を感じないけれど、厳重に管理しなければならぬ病気もある。個人差もある。また、セキュリティを重視するあまり、時間がとられ、一般的なサービスが低下するのも困ると思う。患者内容のデータベース化、LAN等、かなり便利になっているけれど、情報内容の流出との問題は相反して生じるし、取り扱う人のモラル向上に行き着くと思う。結局は人の問題をどうするかです。

機密情報の定義を全医師に徹底し、厳重なID・パスワード管理を行う

結果として自分の情報は自分で守っていくしかなく、流出してしまうことを前提にして必要に応じて自分の情報を出していくべき。

現在アクセスしている当該病院のHPには問い合わせ先が明記されていないのでメールでのやり取りができない。これが幸か不幸は別として、問い合わせが24時間可能なインターネットでのやり取りがますます増えるであろう今後に対して、病院はキチンとした理念のもとに個人情報を管理して欲しいと切に願う。その点においては、今回のセミナーは情報社会におけるインターネット利用時の情報保護のみならず患者の視点からみた情報の保護についても言及されていて興味深く大変参考になった。

現在通院中の病院では、まだネット上でのカルテの開示や検診データ等の閲覧・診療相談・診察予約等は出来ないが今後当然そういう体制になっていくと考えられ、十分なる情報漏洩のセキュリティの体制を確立することが必務である。また、院内での個人名による呼び出しや、入院中の部屋の名札の設置、診察室におけるカルテの管理及び診察の会話の漏洩等の個人情報の徹底管理が強く望まれる。

個人の情報を入力させるときにはSSL認証をかけるなど、配慮しているサイトが多いが、蓄積された個人情報データがどのように守られているかが分からない。個人情報データを保管する企業は、漏洩しないようなルールを考えているとは思いますが、その企業の1社員がこっそりデータをコピーして名簿業者に売るとは比較的簡単なのではないかと思ったりする。

個人の情報漏れによる詐欺の心配です。

個人を特定できるような情報の流出を起こさないこと。また、プライバシーやセキュリティ面で不安を感じた場合、それを申告でき、改善を求めることができるような仕組みを持つことが必要となると思います。まずはじめに「申告できる制度」を持つことが第一段階でしょう。

個人情報が外部に漏れないか？

個人情報が漏れたあるいは漏らした場合の罰則等を具体的に示す事、又、その為の方策等を明確に相手に事前に示す。

個人情報の第三者への漏洩。

個人情報の漏洩

個人情報を患者本人にメールなりほかの伝達手段で送ったときに、誤って他人に届くことがあります。

パスワード管理をしっかりとやって、家族にも見せたくない情報は、本人しか開けないようにするべきだ。

個人情報を公開しながらない医療機関が多く、また今後も医療機関の情報公開が迅速に進むとは思えない。セカンドオピニオンという言葉を出しただけでいやがる医者が多い。したがって、患者情報の電子化が進んだとしても、インターネットと医療機関の内部情報システムを切り離している限り、人による情報へのアクセスを管理しておけば済む問題であり、個人的にはあまりピンとこないのが正直なところである。

個人的には住所等よりも病歴などの情報は、極めて慎重に扱ってほしい。病院内の人間でも安易にはアクセスできないように最大限の注意を払っていただきたい。外部からの不正アクセスよりも内部の人間の安易な閲覧の方が怖い。どの人間(部署)がアクセス可能かも公開することを望む。

個人名、誕生日、現住所等個人情報に当たるものを、どう蓄積し、ガードするかが肝心。高度情報化社会へと変革していくと、あらゆる最新技術により、個人情報が漏れてしまうことはやむをえないことだと思っております。したがって、患者としても出来る限り個人情報を伝えなくても診療できる仕組みが欲しいなと思います。

私はうつ病で通院中である。私自身、うつ病になったとき、昔で言えば「精神病院」のイメージが強くあり、まず病院や医者に長い間行くことが怖くてできなかった。うつ病についての本を買ったり、図書館で借りたりしてむさぼるように読んだが、医者にかかることができず、病状は悪化するばかりだった。発病後、ほぼ1年半経過したころとうとう姉妹が心配して、一緒に病院へ連れて行ってくれた。行ってみたら「精神病院」のイメージなど全然なく、決して恐れるような雰囲気もなく、むしろ拍子抜けしたくらいだった。

自分の知らないところで、自分の情報が晒される可能性があるということ。

住所や電話番号など個人を特定できるものを外部に決して漏らさない対策をとってほしい

情報が他者に漏洩しないこと。料金が低額なこと。

情報セキュリティが脆弱、もしくはセキュリティホールが発見されることは仕方がないが、漏洩した際には、隠蔽工作をせずに公にすることが重要だと想います。

情報の漏洩も心配だが、なりすましやパスワードの盗難などでカルテが他人に見られてしまうことがないようにして欲しい。便利になればなるほど、同時に危険性も増すと思う。

情報通信技術の利用が進むと便利にはなるが、個人情報の管理をしっかりとしていないとプライバシーが守られないと思うので、診察時に決めたパスワードを利用するなど、第三者が介入できないようにすべきだと思います。

情報漏洩につきると思います。

診療情報などが電子カルテの形でデータベースに蓄積されるのは、有効利用が期待できる一方、情報の漏洩、大規模な盗難、不正利用の危険も高まるので、取扱者の注意深い管理が重要であり、そのために取扱者への教育、意識向上のための施策が欠かせないと思う。また、患者に対し、医療機関でどのような管理が行なわれ、どんな危険性があるのかの周知が事前になされるということは、義務付けられるべきだと思う。

診療予約、入院受付、患者情報、全てにおいて病院側のプライバシー管理が気になります。プライバシーやセキュリティ管理に対して積極的な病院ばかりではないと思うので、それを思うと不安です。

他の人に、姓名・住所・年齢だけは判らないようにして欲しい。

電子カルテでパソコンに患者の病状を打ち込んでいるようですので、それが他に漏れないようにして欲しいです。

電子カルテやレントゲン写真などをIT化していくのは便利で良いと思うが、一方でカルテ改ざんしやすくしかも改ざんが分かりにくくなることへの懸念や入力ミスなどへの対応がどうなるのか・それに対するチェック体制は具体的にどうなるのか・ハッキングやウイルス等によってデータの流出やデータが何らかの原因で消えてしまった場合はどうなるのかなど心配する事は多い

病院などが個人情報に関する内部統制の構築・維持を今まで以上に認識してあたること。発信者側が送信先企業(事業者)について、その内実をより慎重に確認すること。

病院のみならず団体などで実施している相談の内容をデータとして個人を特定される形となって取引されること。又、個人の疾病内容が個人情報として保険証番号などで管理、統括され、医療機関外に漏れたり売買されること。病院や医療施設のサイトへのハッキングが心配である。もちろん内部漏洩もないとは言えないと思う。

病気に関する事はインターネット登録はしたくない

病気の履歴、住所等、データの漏洩が内容しっかりとした管理が必要。

病診連携はかなり以前より望んできた事であるが、それに伴って個人のプライバシーが漏洩しないようセキュリティ面の充実が急務だと考える。

病歴のミスについてはその情報が記載されている用紙を初めて(偶然だった)見て判明した事です。自分の基本的情報にこんなミスがあったら医療過誤に繋がります。患者は自分の情報を正確に把握する為にも情報提供を強く望みます。

聞きにくいことが聞けるのがインターネットの良いところでもあると思うので、質問の内容、住所、実名等が他に漏れるようなことがあったら嫌だな～。

名前と呼ばれないと気が付かないことがあり、プライバシーも良いがくつろげないのでこまる。

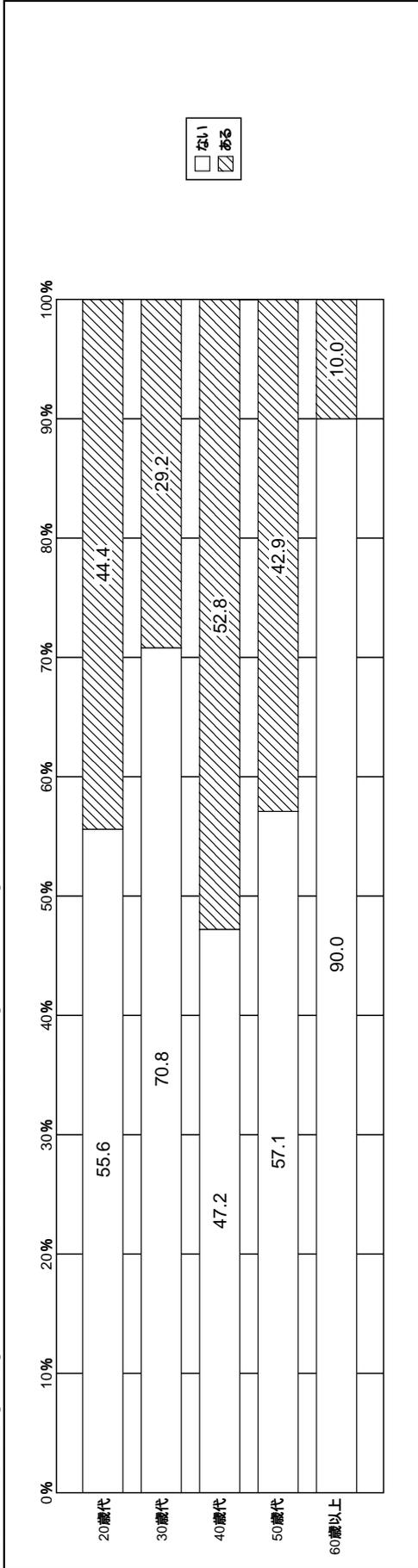
問い合わせ等で個人情報が漏れることがないように配慮したセキュリティの強化をしてほしい。

予約などでも、パソコンを利用して予約が出来るようになった場合の情報漏洩等の心配が有ると考えられます。薬なども自宅への配送も自宅のパソコン等を利用して直接宅配便等にて配送も行われるのではないかと考えています。この場合の情報管理もこれからは必要だと思います。

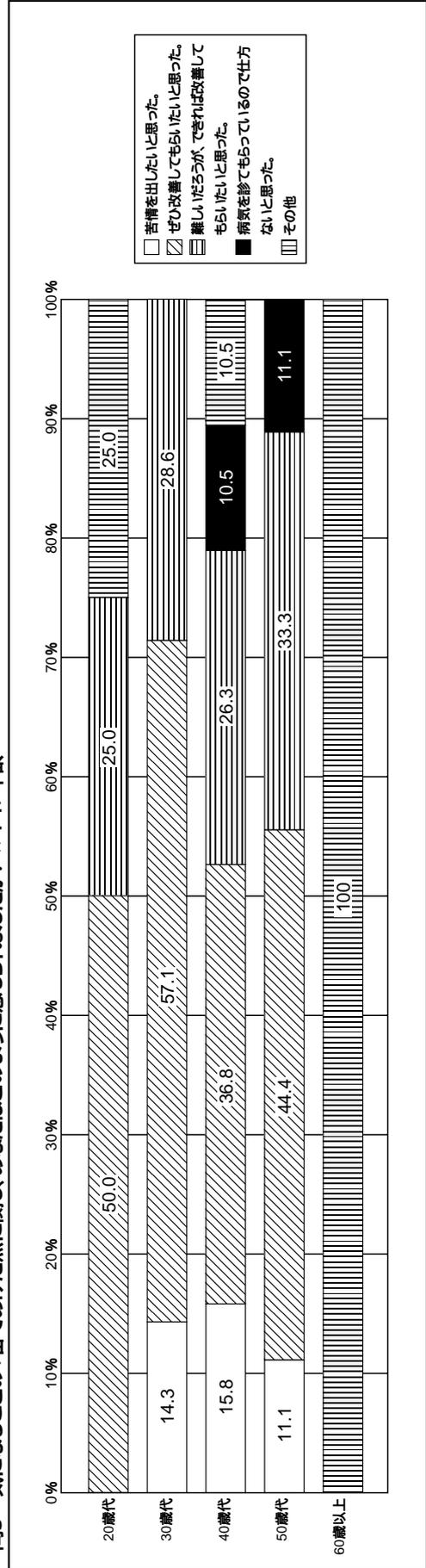
利用する側の利便性とセキュリティとのバランス

本人認証のシステムの進歩を期待します。

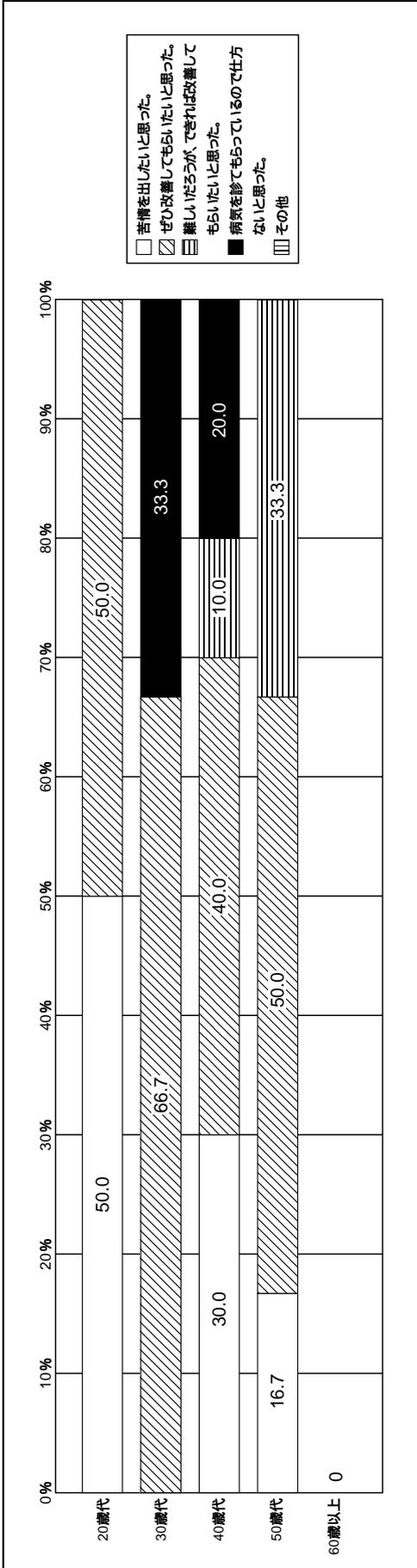
問1 現在受診(通院)されている医療機関で患者の個人情報(プライバシー)の取扱い方が気になったことはあるか × F1. 年齢



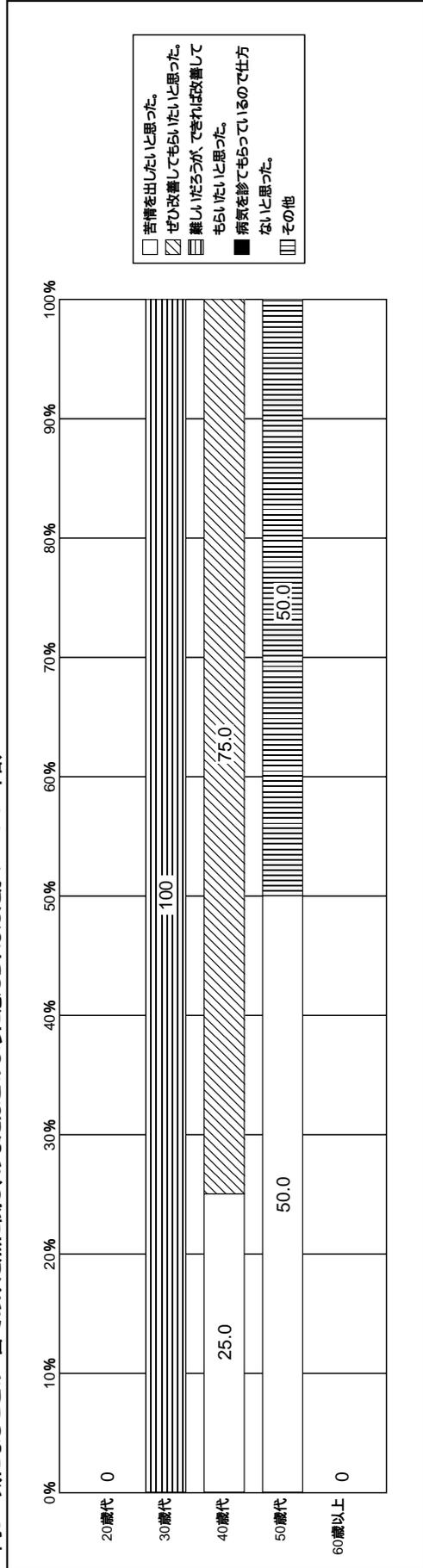
問3 気になることの1番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F1. 年齢



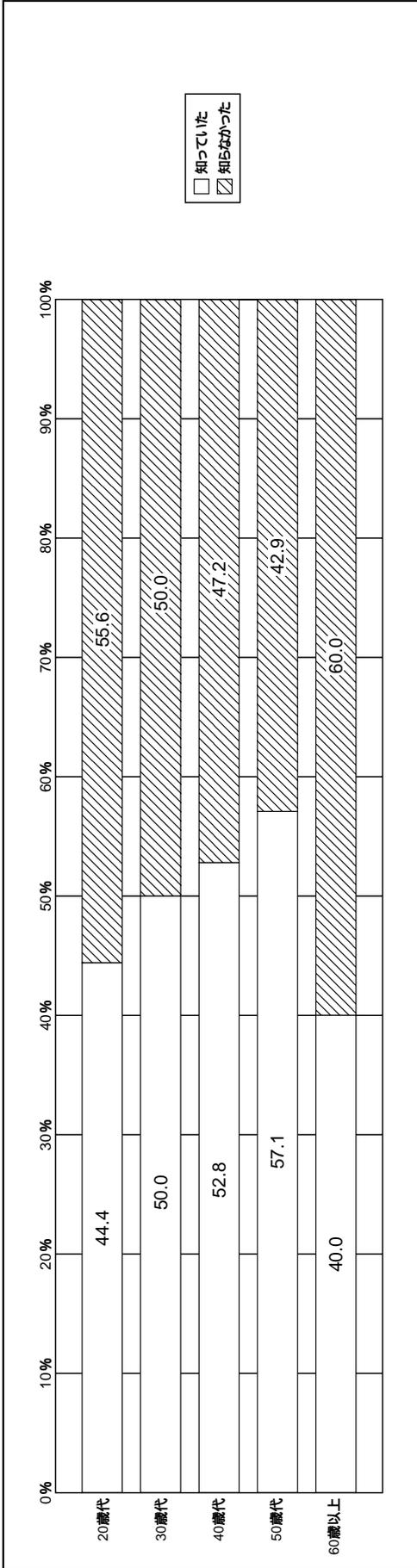
問3 気になることの2番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか？ × F1. 年齢



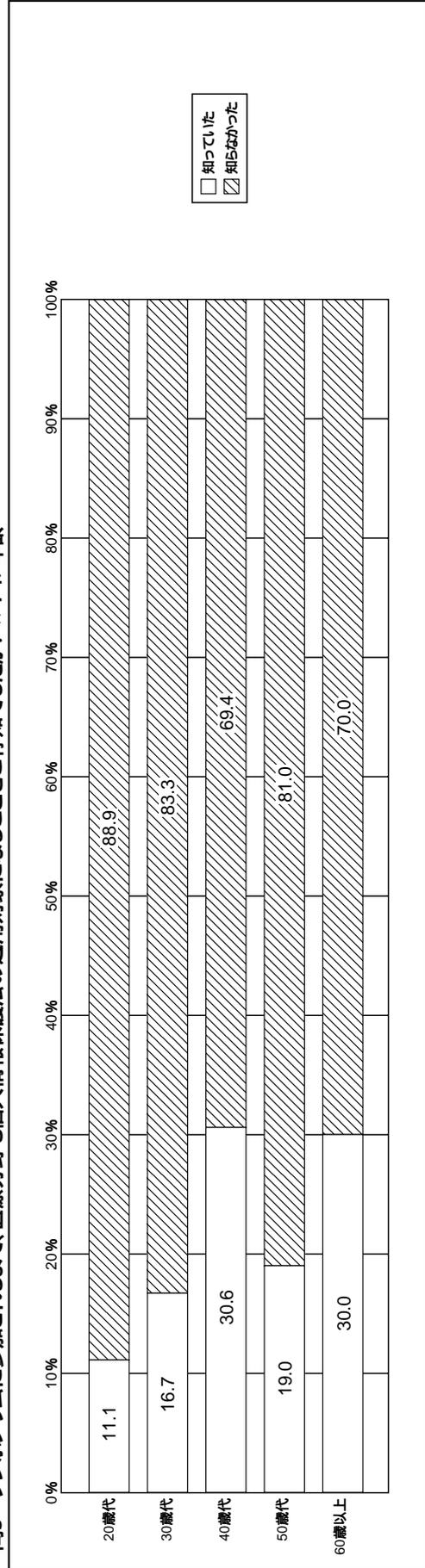
問3 気になることの3番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか？ × F1. 年齢



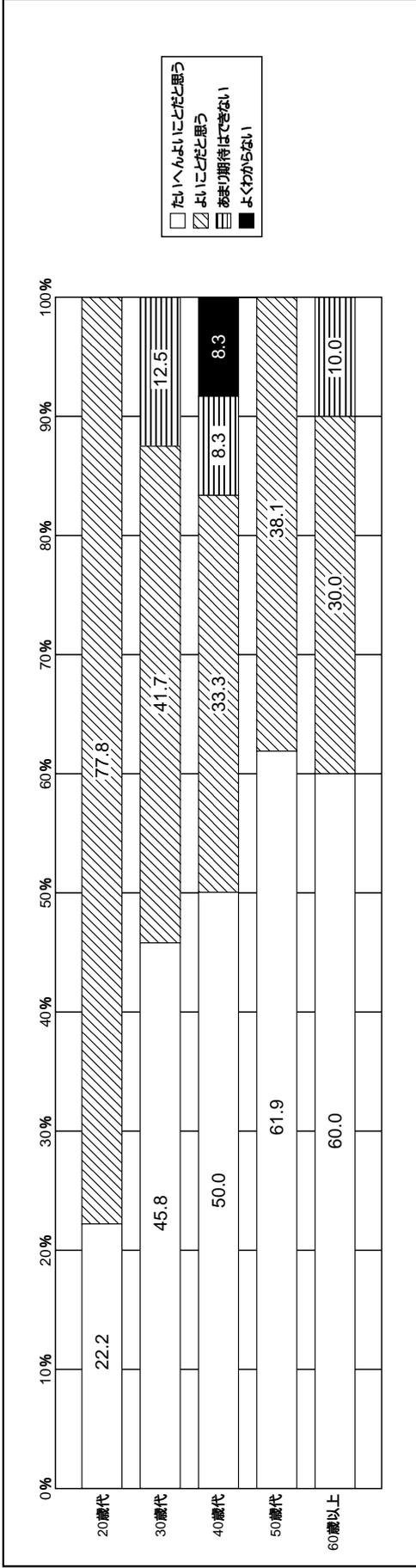
問4 シンポジウムに参加されるまで、個人情報保護法が今年の4月から全面的に施行されたことをご存知でしたか? × F1. 年齢



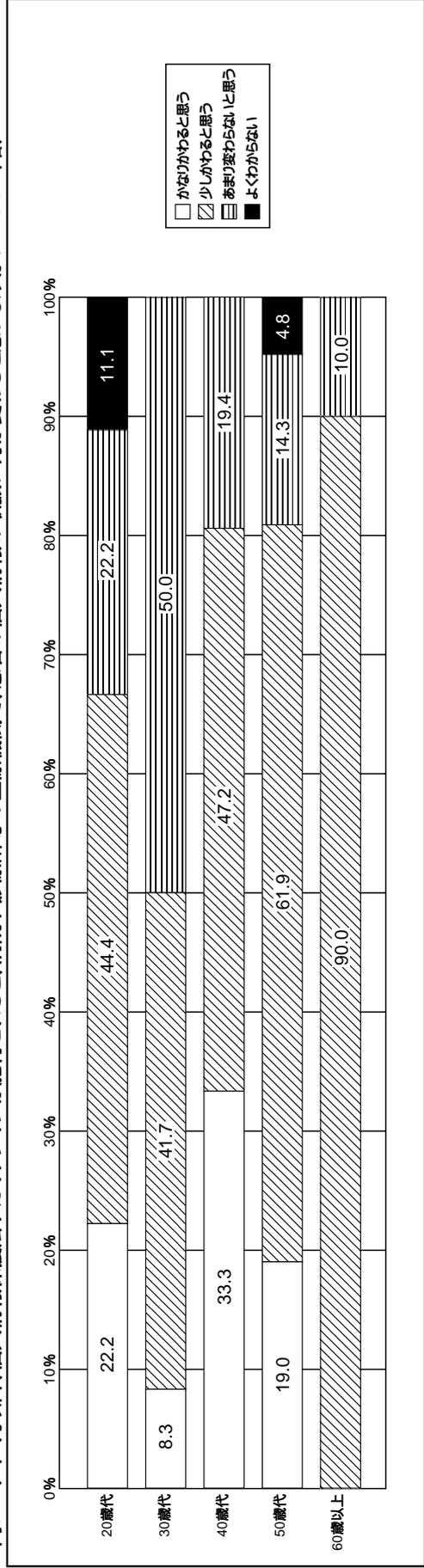
問5 シンポジウムに参加されるまで、医療分野も個人情報保護法の適用対象になることをご存知でしたか? × F1. 年齢



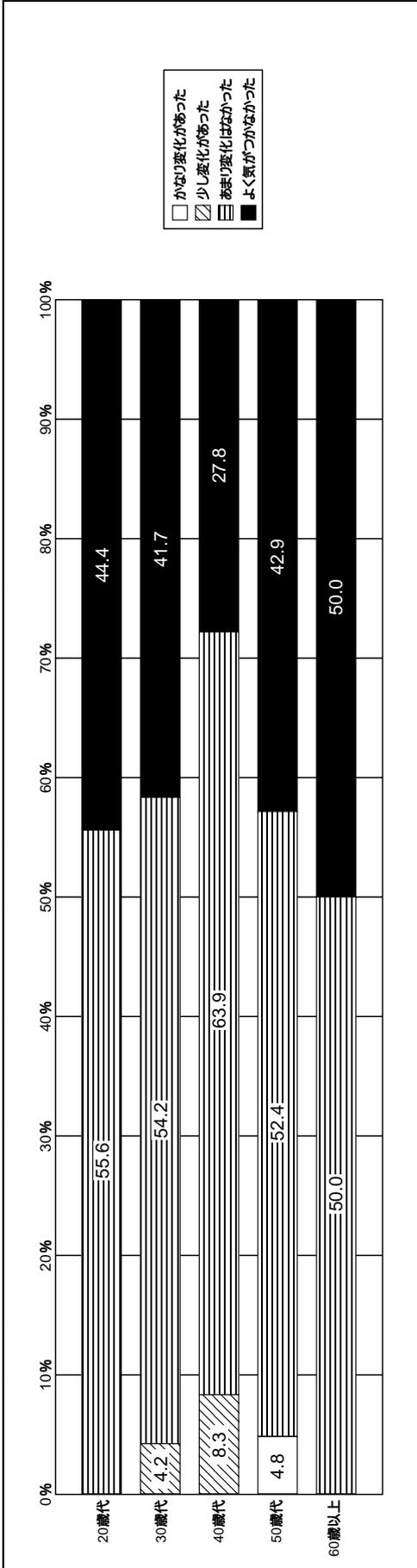
問6 個人情報保護法に運動して、厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が昨年末に発表され、今年4月から施行されることになりましたが、どう評価されますか？ × F1. 年齢



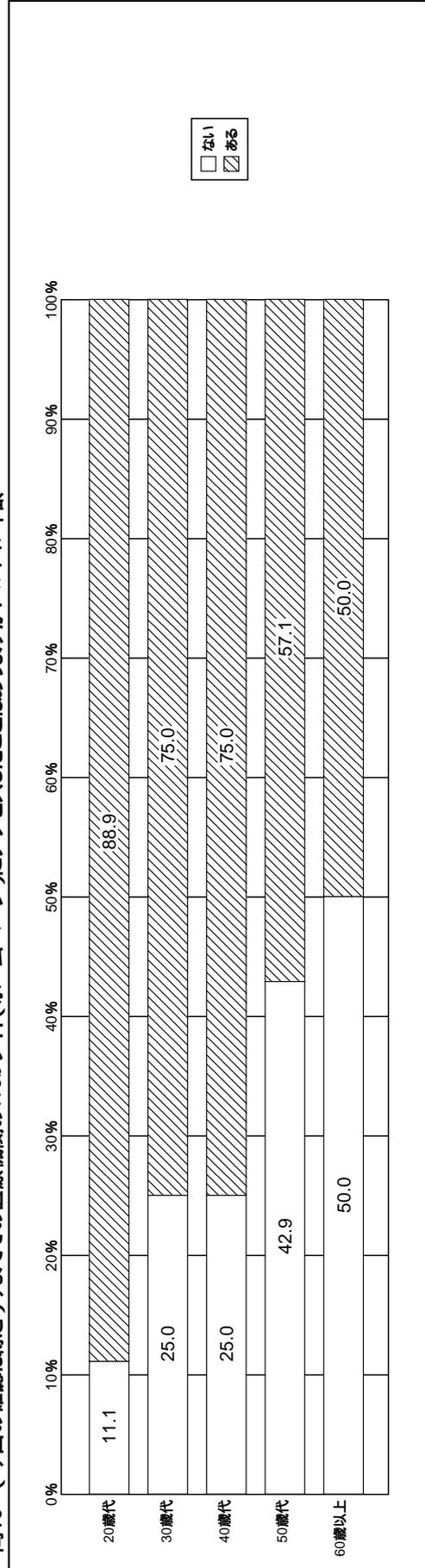
問7 今年4月以降、個人情報保護法やガイドラインが施行されると、病院や診療所等の医療機関で、患者の個人情報の取扱い方が変わると思いますが、 × F1. 年齢



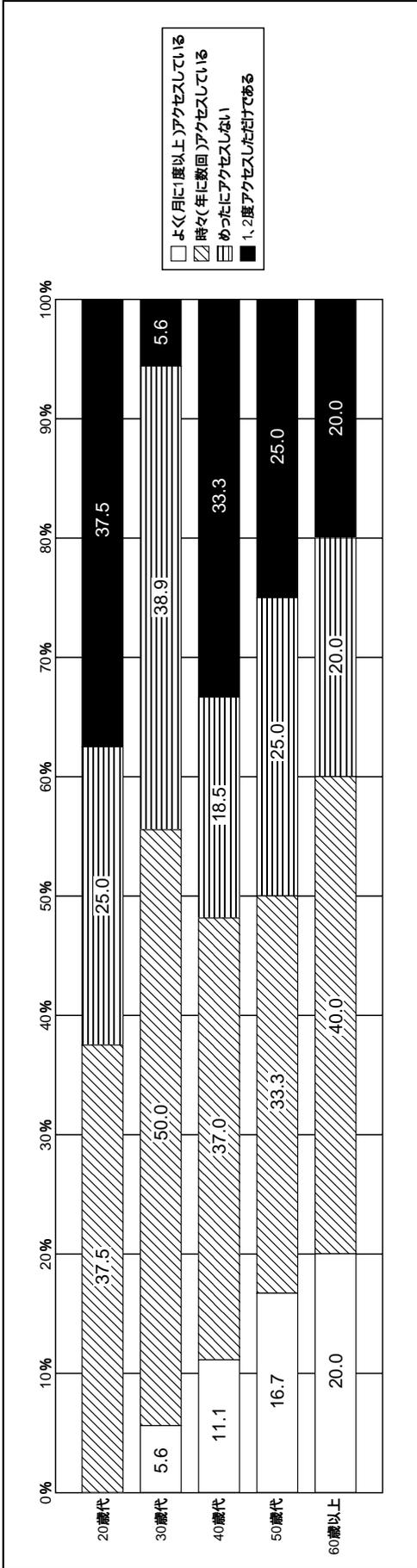
問8 あなたが受診(通院)されている医療機関で、この1年間(昨年未まで)の間に、個人情報取り扱い方に関し、変化が見られましたか? × F1. 年齢



問10 (今回の確認は除き)今までその医療機関のWebサイト(ホームページ)にアクセスしたことはありますか? × F1. 年齢

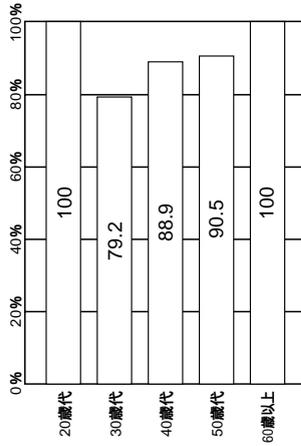


問11 そのサイトへのアクセスの頻度を教えてください。× F1. 年齢

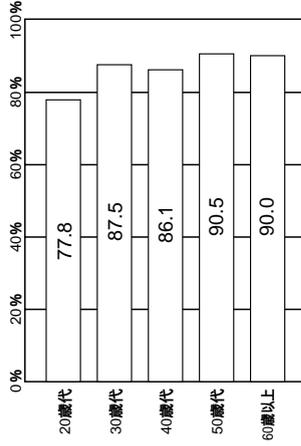


問12 そのサイトではどのような情報が利用できますか? × F1. 年齢

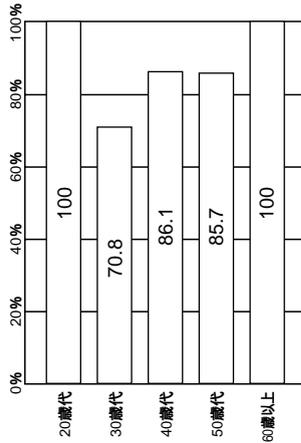
病院の名称、所在地、問い合わせ先等の基本情報



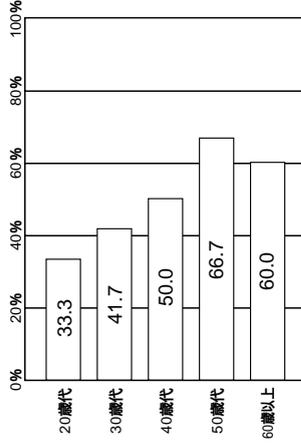
診療科目に関する情報



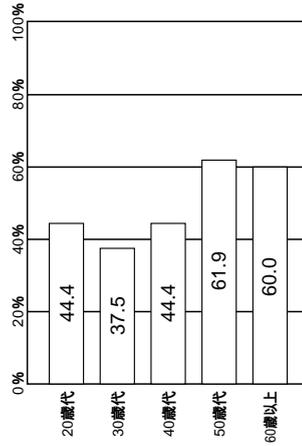
診療時間に関する情報



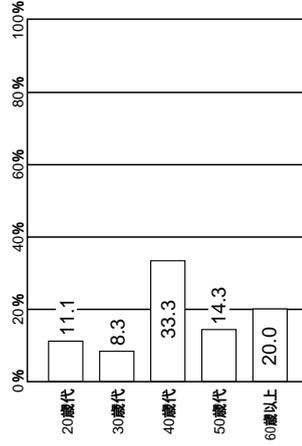
入院に関する情報



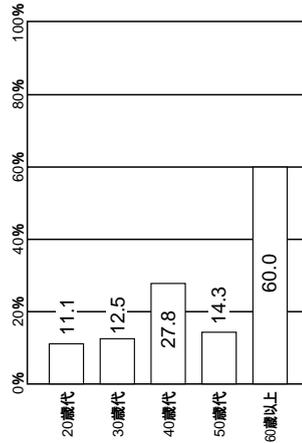
医療設備に関する情報



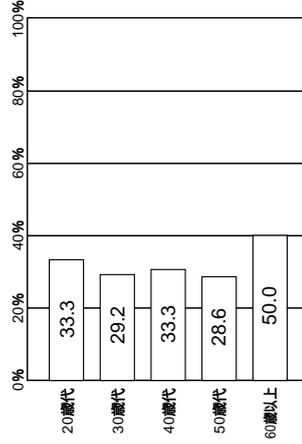
検診・予防接種に関する情報



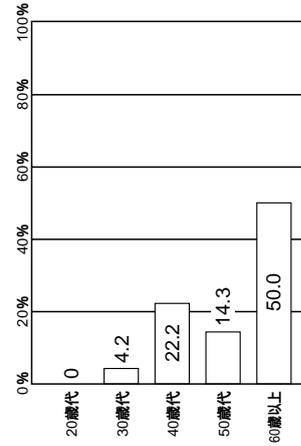
一般の疾患に関する情報



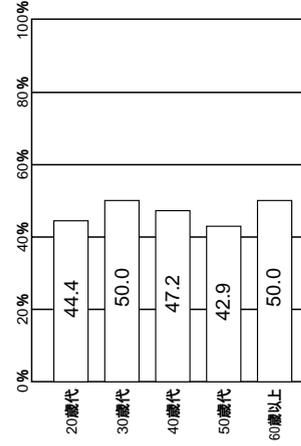
得意にしている疾患の診断治療に関する情報



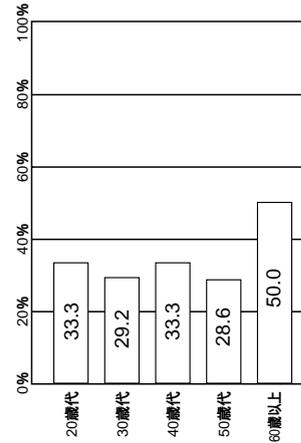
実施できる手術に関する情報



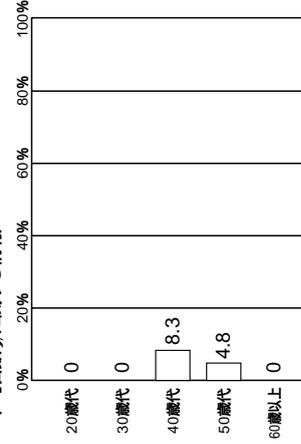
医師に関する情報(名前、担当科等の基礎情報)



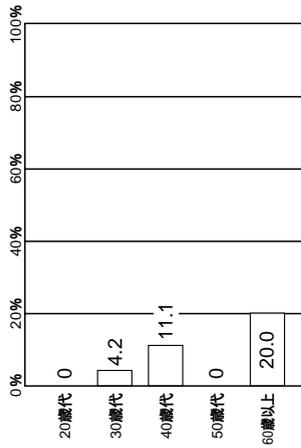
医師に関する情報(専門分野、経歴、資格等の詳細情報)



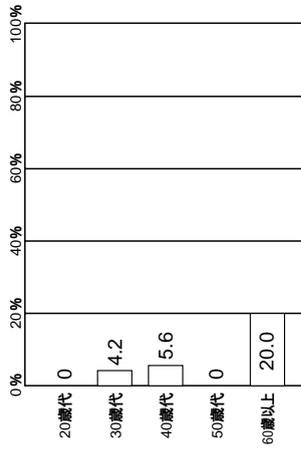
疾患別の平均在院日数(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報



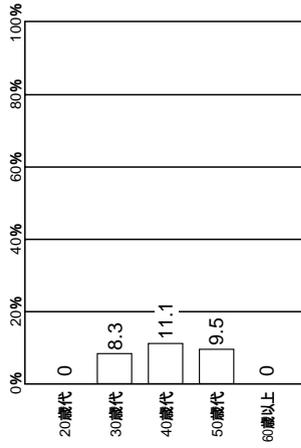
疾患別の手術件数に関する情報



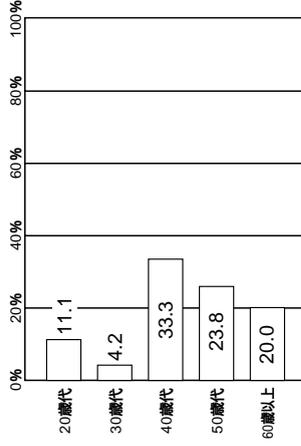
疾患別の死亡率に関する情報



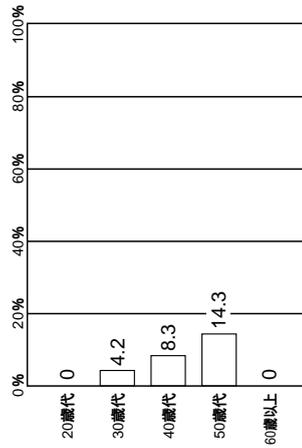
薬に関する情報



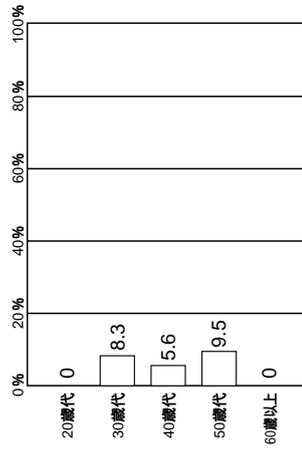
病气予防、健康管理、保健等に関する情報



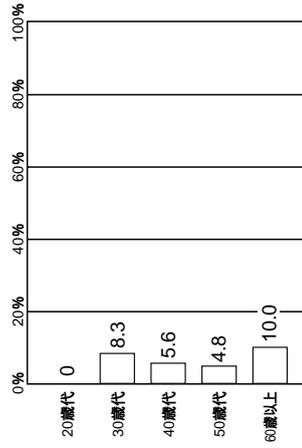
介護、福祉に関する情報



患者の体験や交流に関する情報

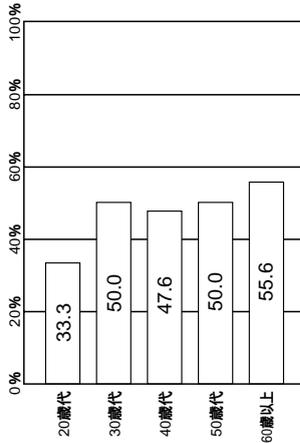


その他

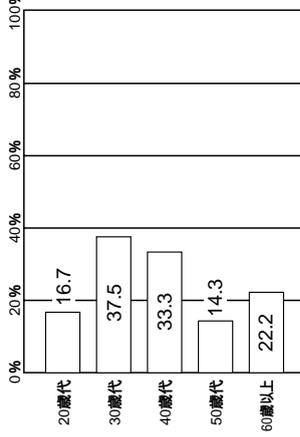


問13 そのサイトでは上記の情報以外にどのようなサービスが利用できますか? × F1. 年齢

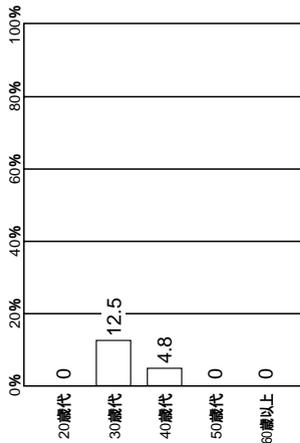
受診前の相談や問い合わせ



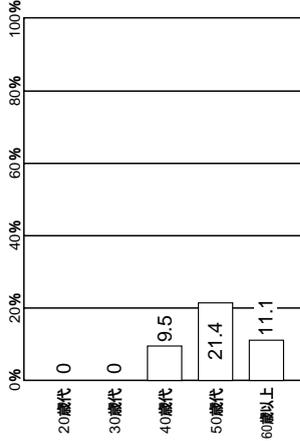
受診中または受診後の相談や問い合わせ



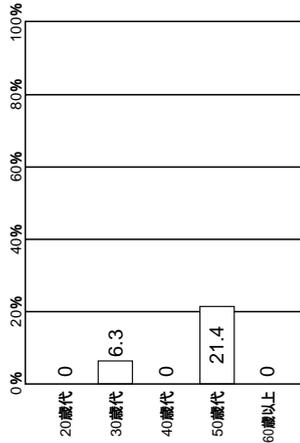
現在受けている治療に関する参考意見(セカンドオピニオン)



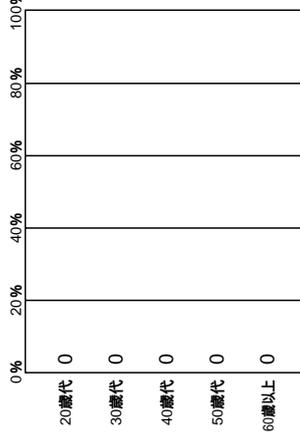
患者の状況に応じた健康指導やケアのサポート



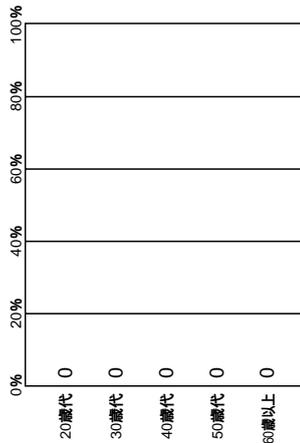
医療機関ごとの連携に伴う患者の紹介



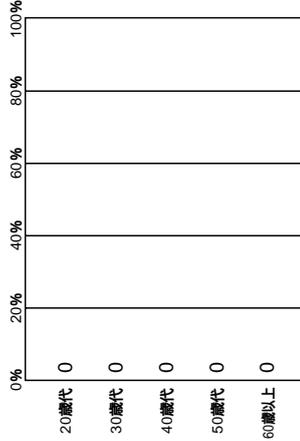
カルテ等の診療情報の参照



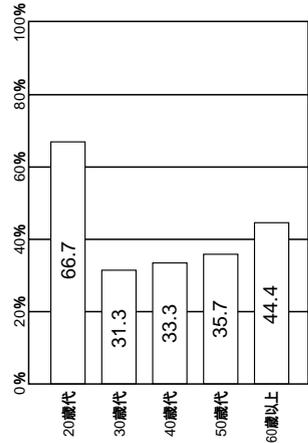
患者の健康診断データ、検査データ等の参照



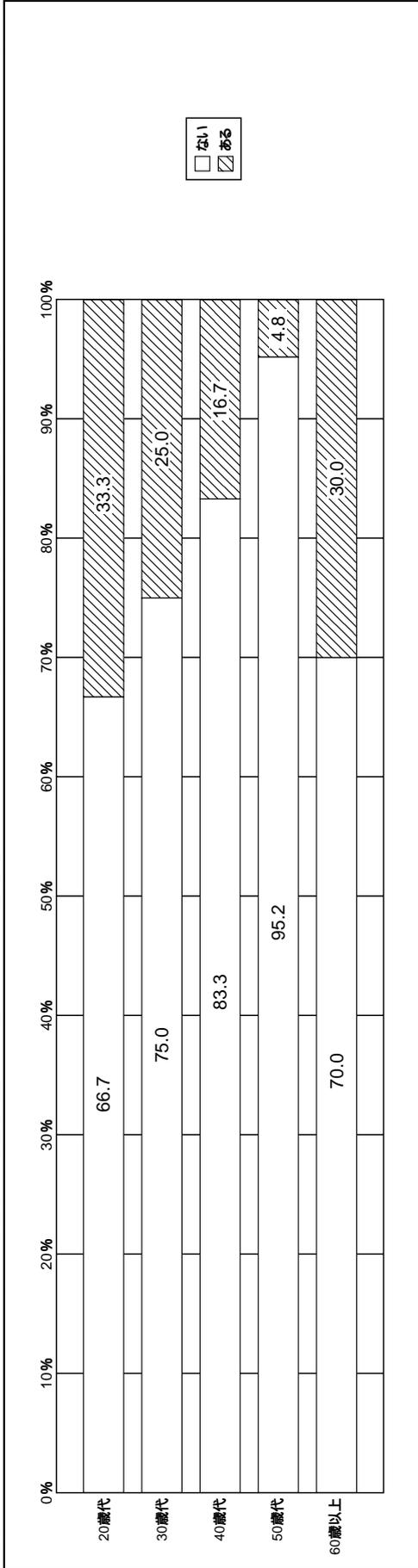
患者ごとの専用ページの提供



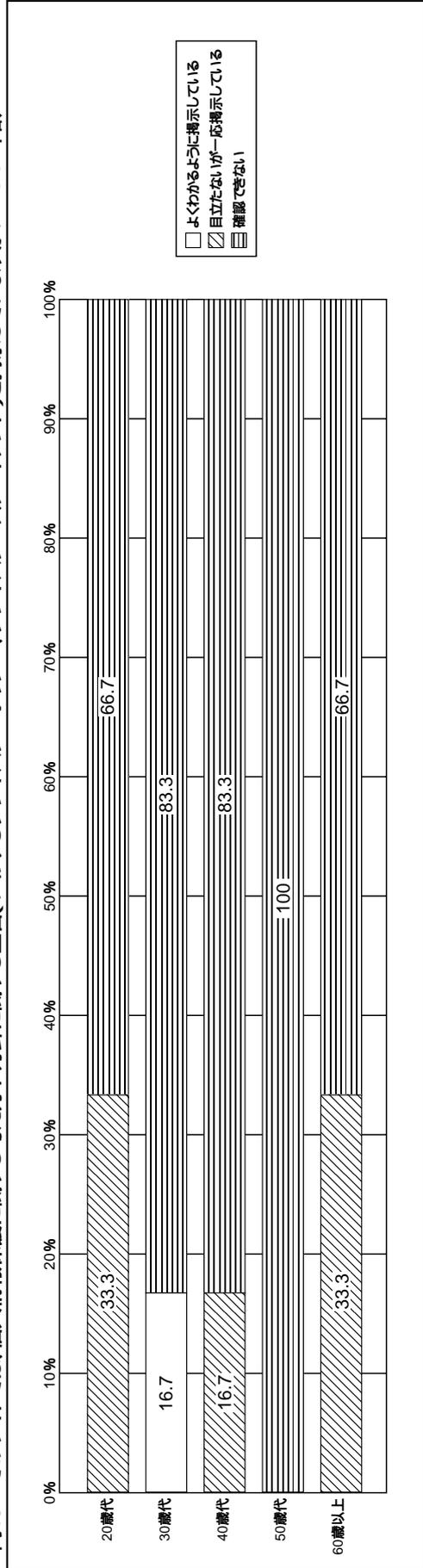
その他



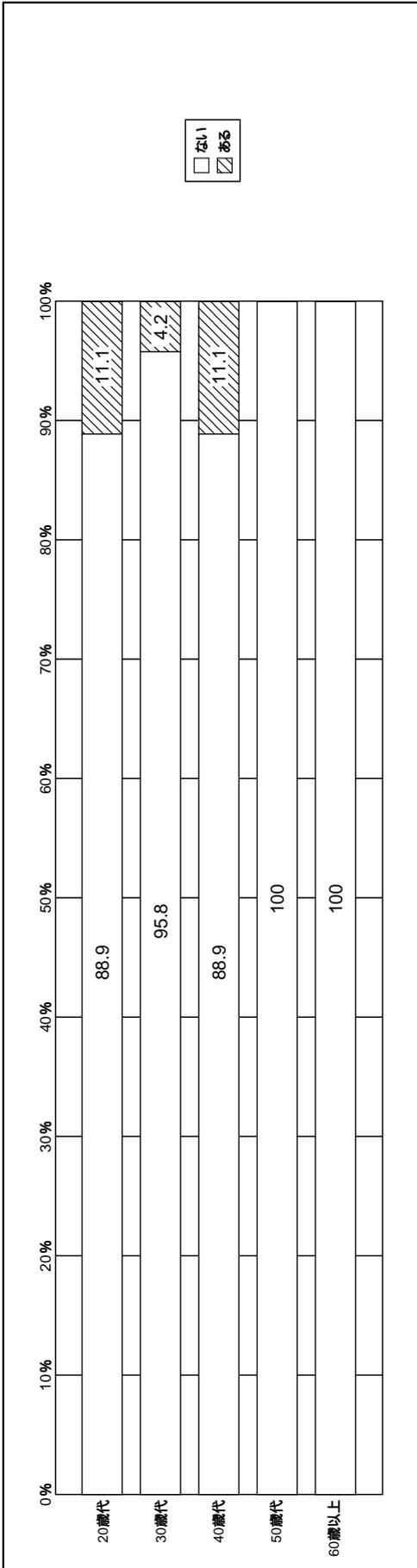
問14 そのサイトでは、メールによる問合せや相談受付、その他のサービス利用時にメールのアドレス、名前や住所等の個人情報の提供を必要とすることがありますか? × F1. 年齢



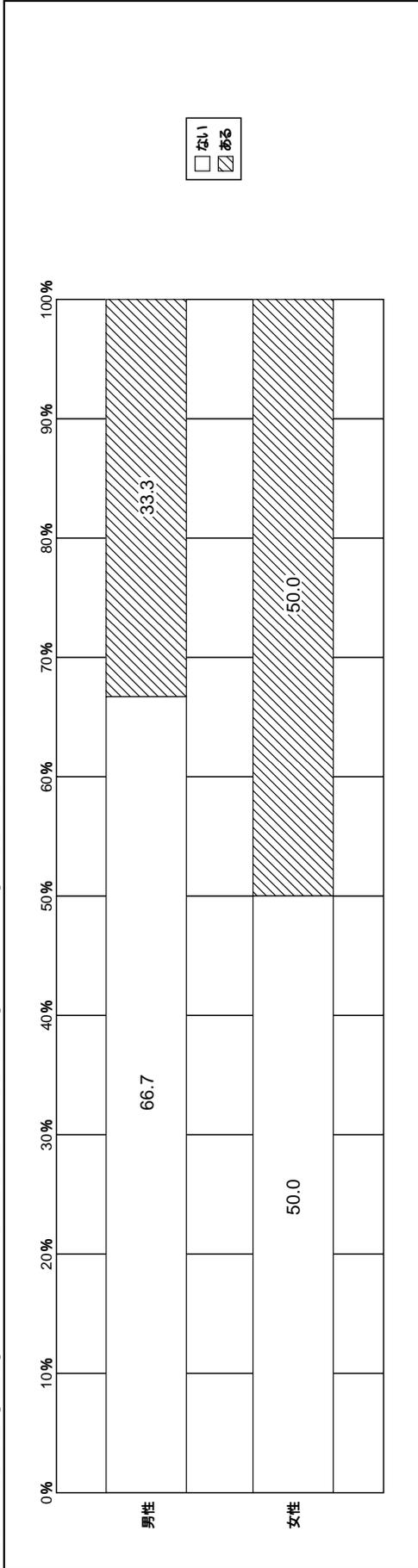
問15 そのサイトでは、個人情報保護に関する考え方や方針に関する直言(いわゆるプライバシーポリシー、プライバシーステートメント)を掲示していますか? × F1. 年齢



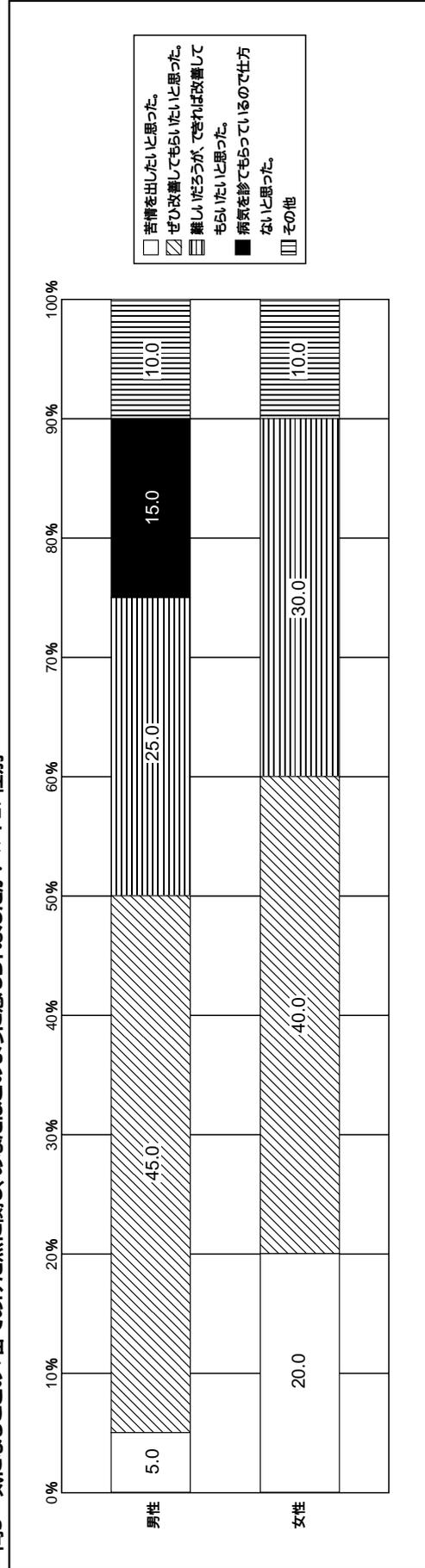
問16 これまで、そのサイトを利用して、個人情報の取扱い方が気になったことがありますか? × F1. 年齢



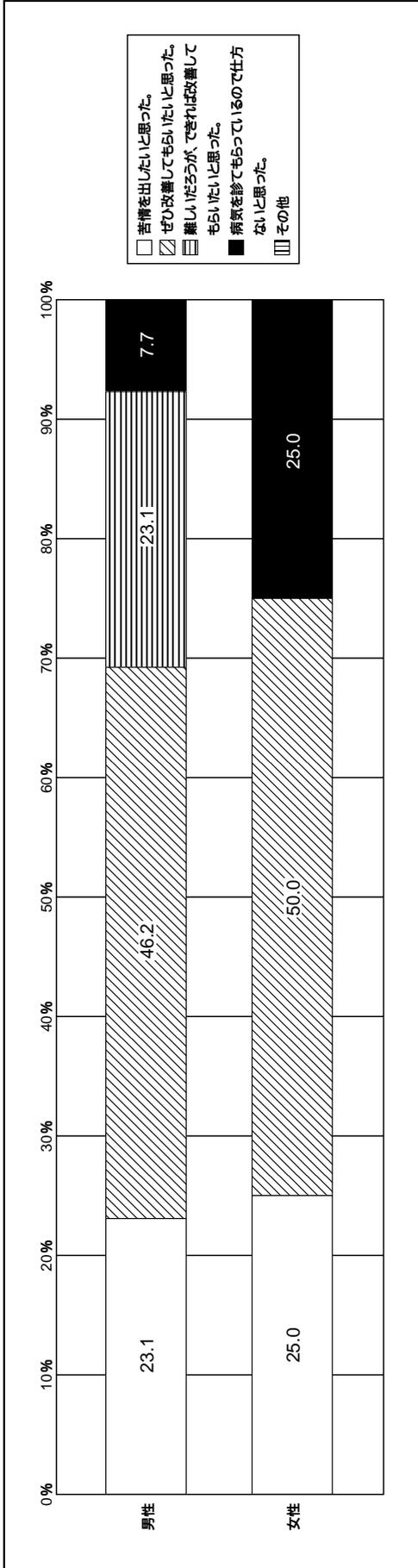
問1 現在受診(通院)されている医療機関で患者の個人情報(プライバシー)の取扱い方が気になったことはあるか × F2. 性別



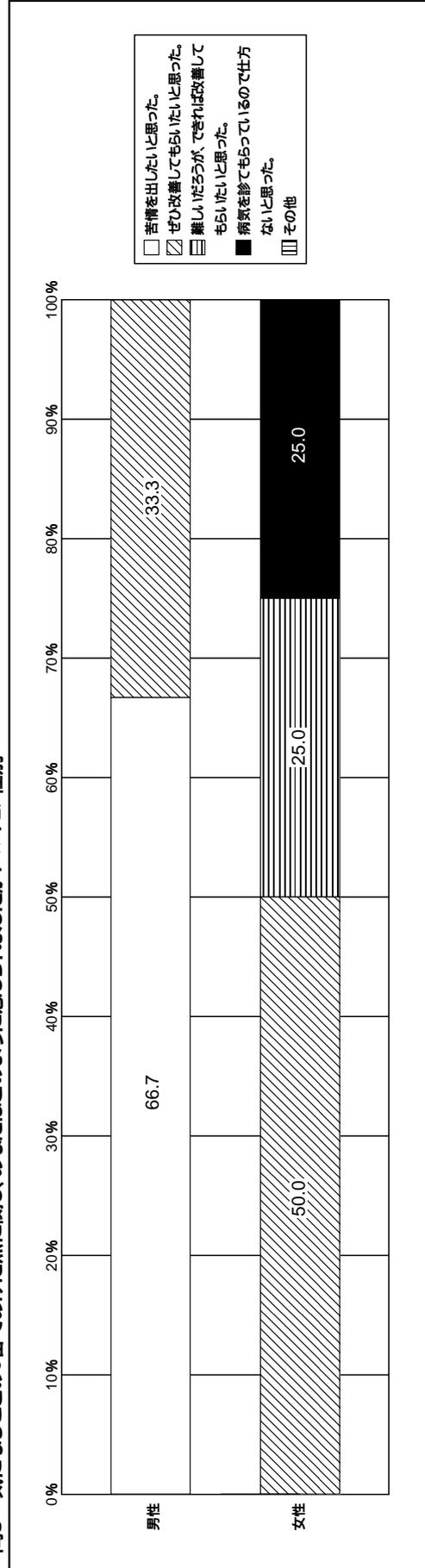
問3 気になることの1番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F2. 性別



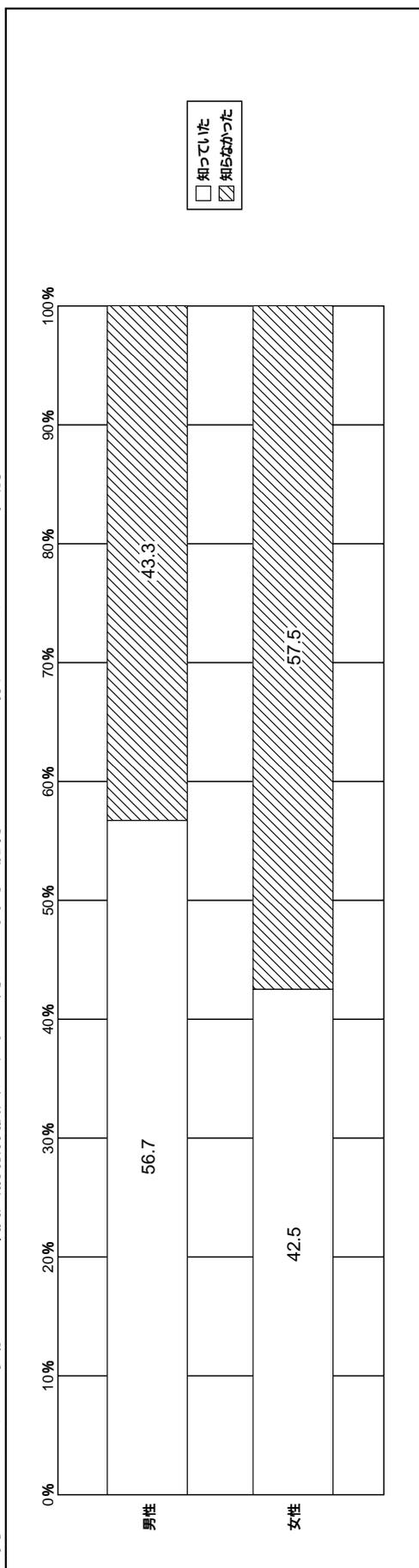
問3 気になることの2番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F2. 性別



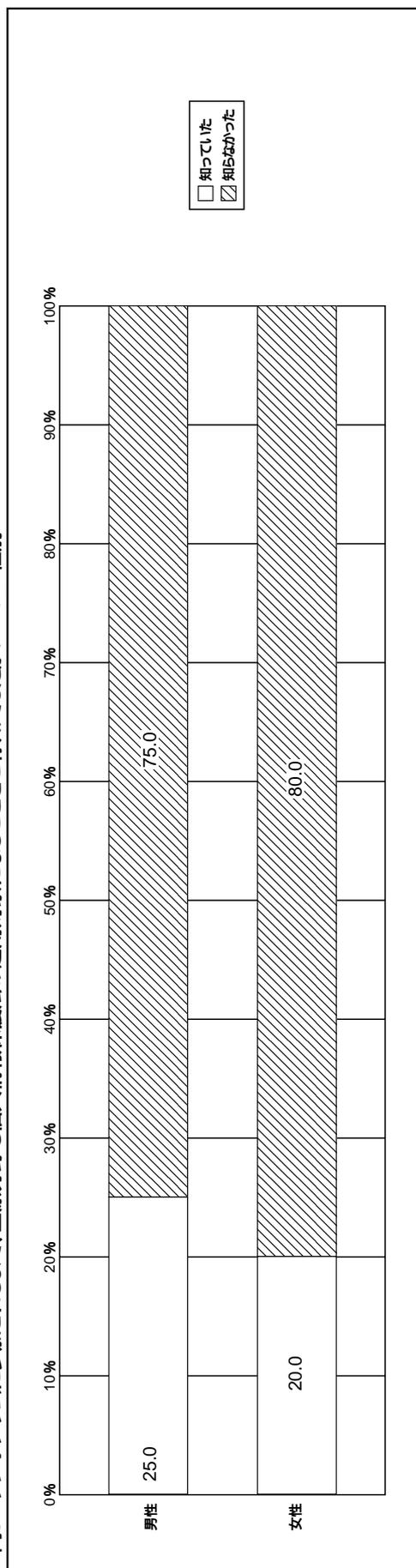
問3 気になることの3番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F2. 性別



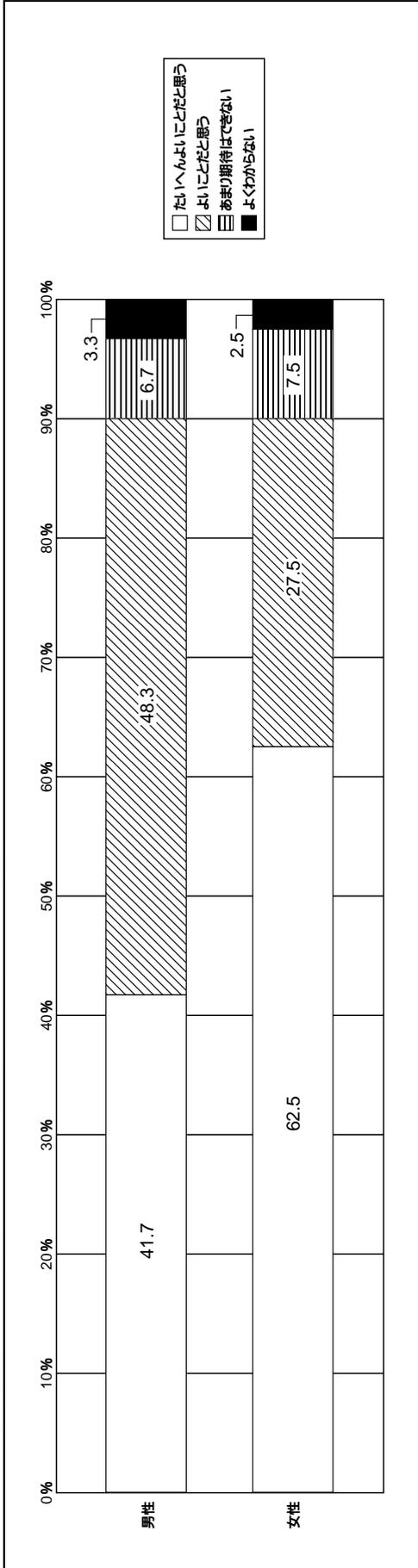
問4 シンポジウムに参加されるまで、個人情報保護法が今年の4月から全面的に施行されることをご存知でしたか? × F2. 性別



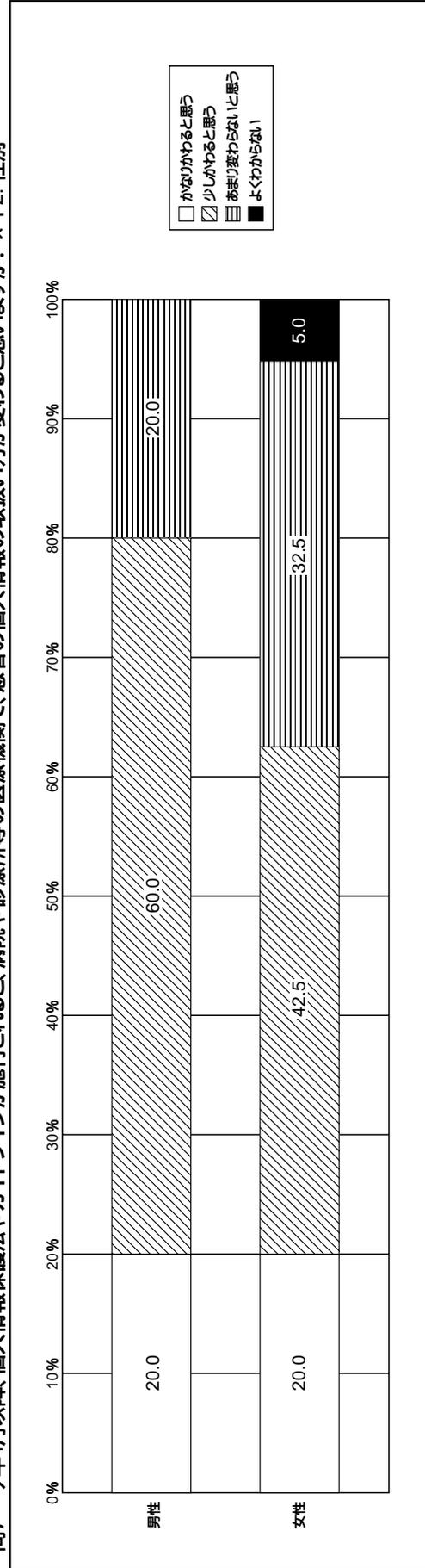
問5 シンポジウムに参加されるまで、医療分野も個人情報保護法の適用対象になることをご存知でしたか? × F2. 性別



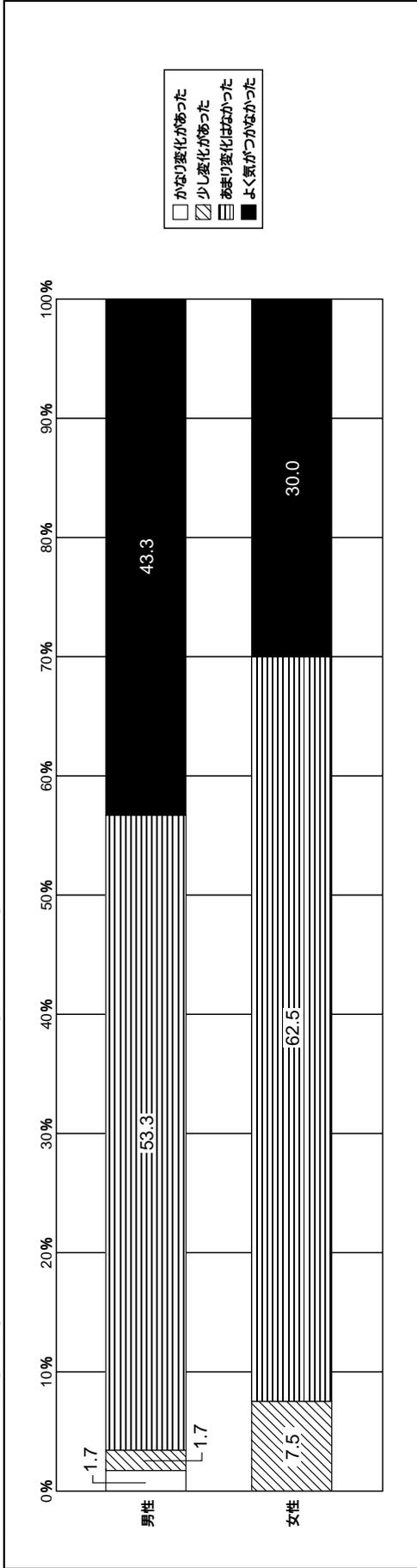
問6 個人情報保護法に連動して、厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が昨年末に発表され、今年4月から施行されることになりましたが、どう評価されますか? × F2. 性別



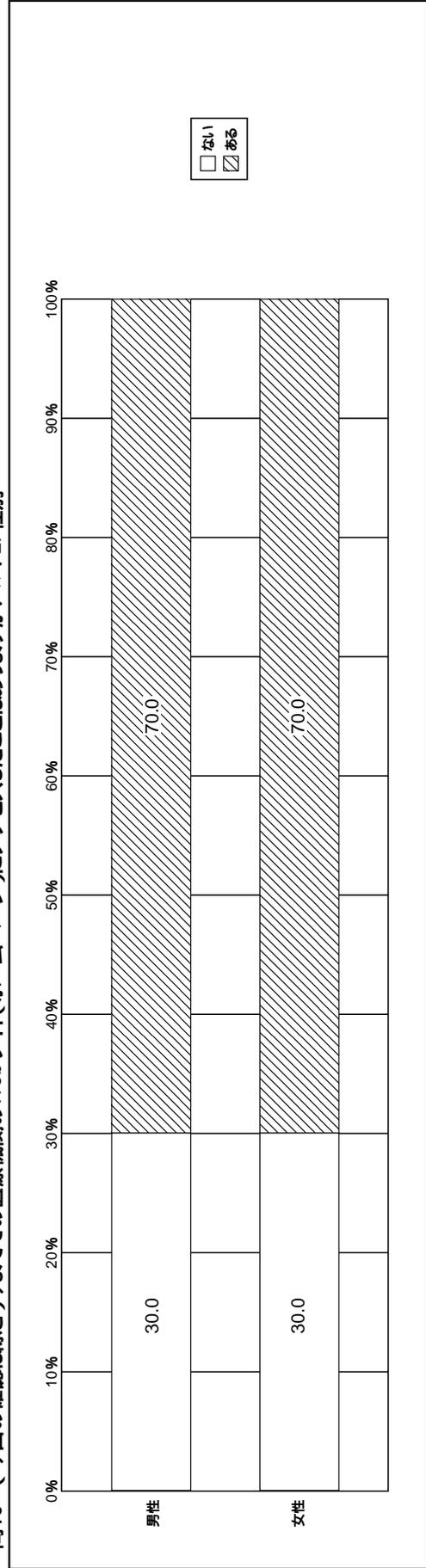
問7 今年4月以降、個人情報保護法やガイドラインが施行されると、病院や診療所等の医療機関で、患者の個人情報の取扱い方が変わると思いますが? × F2. 性別



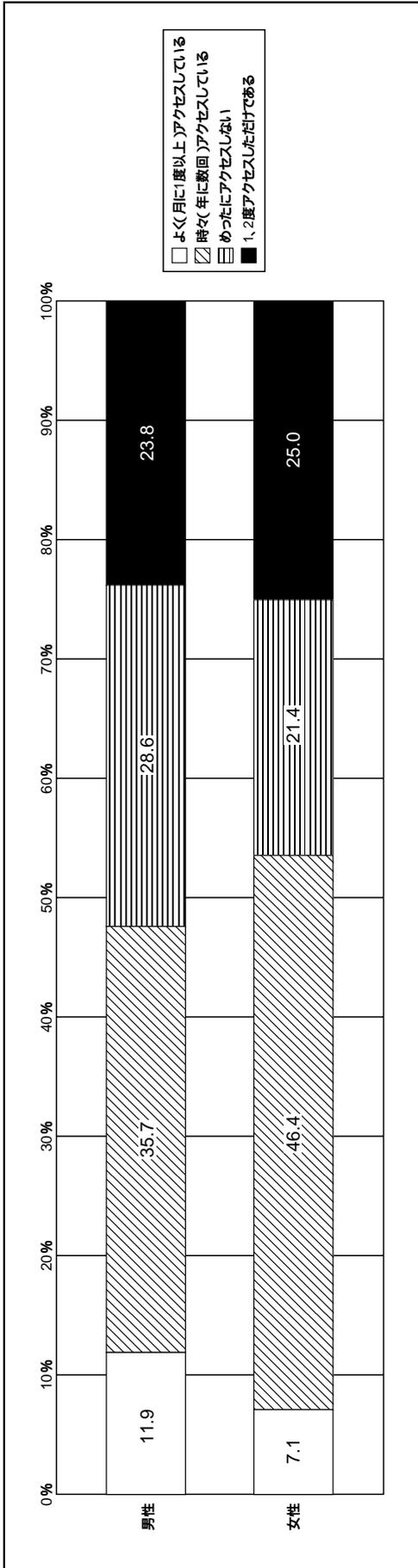
問8 あなたが受診(通院)されている医療機関で、この1年間(昨年未まで)の間に、個人情報取り扱い方に関して、変化が見られましたか? × F2. 性別



問10 (今回の確認は除き)今までその医療機関のWebサイト(ホームページ)にアクセスしたことはありますか? × F2. 性別

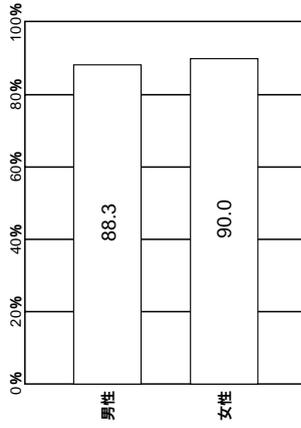


問11 そのサイトへのアクセスの頻度を教えてください。 × F2. 性別

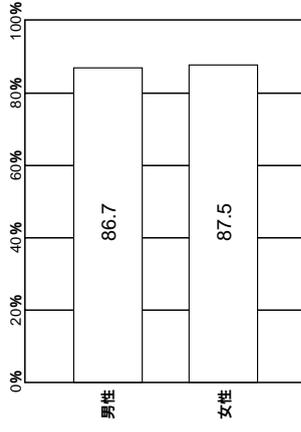


問12 そのサイトではどのような情報が利用できますか？ × F2. 性別

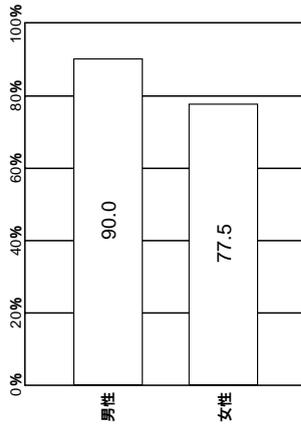
病院の名称、所在地、問い合わせ先等の基本情報



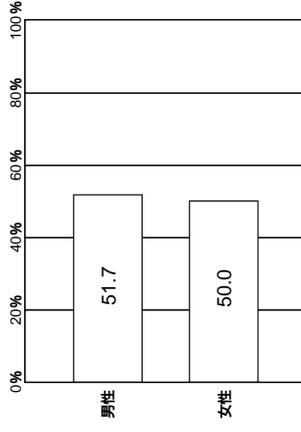
診療科目に関する情報



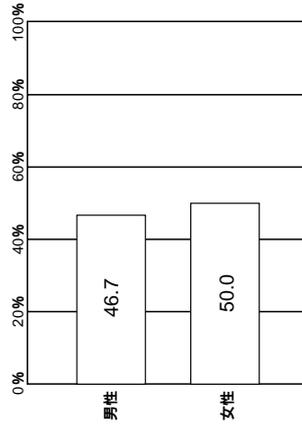
診療時間に関する情報



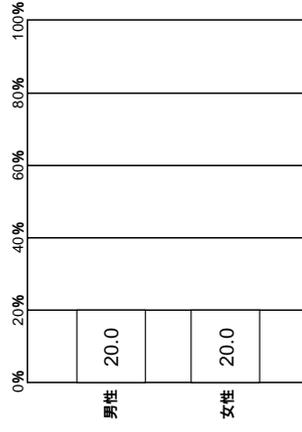
入院に関する情報



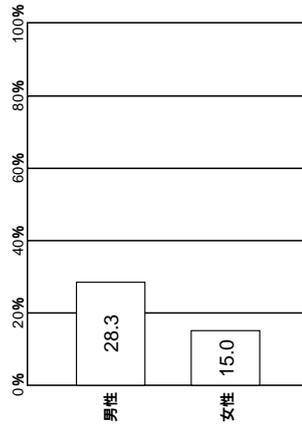
医療設備に関する情報



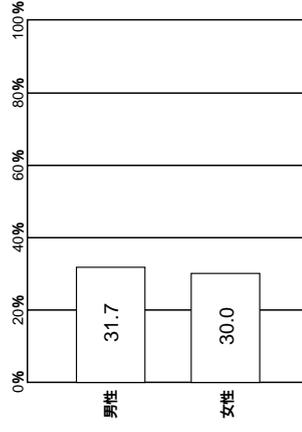
検診・予防接種に関する情報



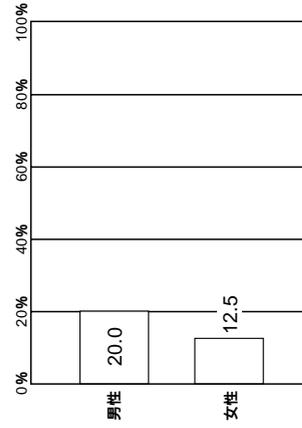
一般の疾患に関する情報



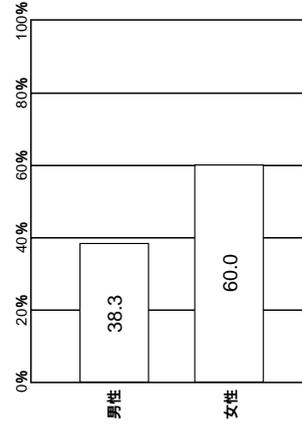
得意にしている疾患の診断治療に関する情報



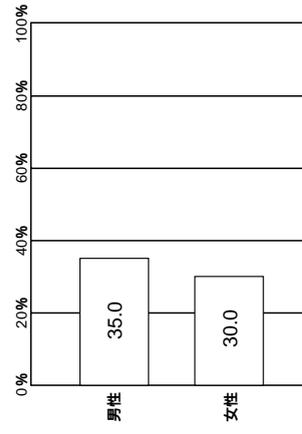
実施できる手術に関する情報



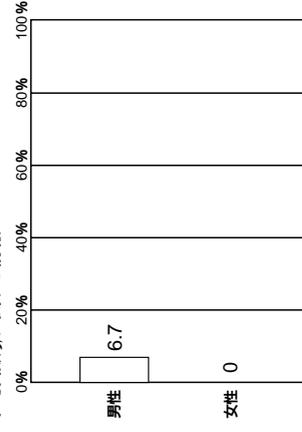
医師に関する情報(名前、担当科等の基礎情報)

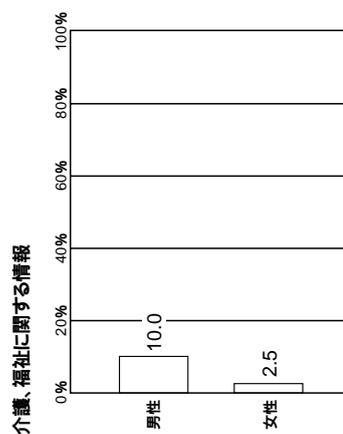
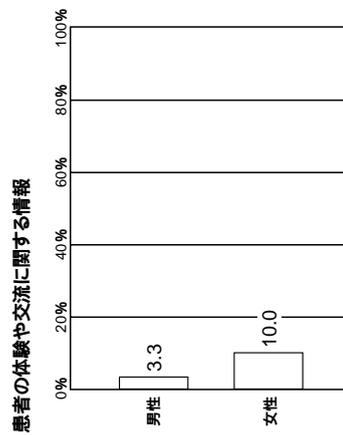
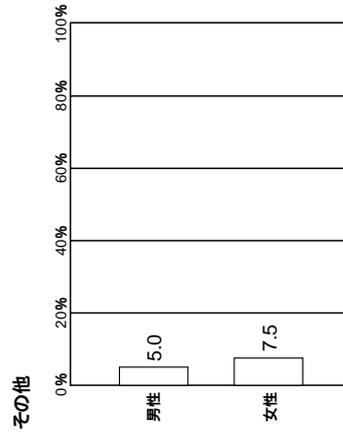
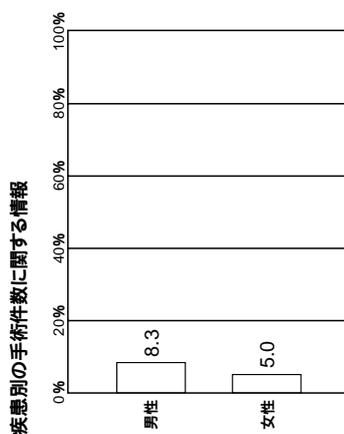
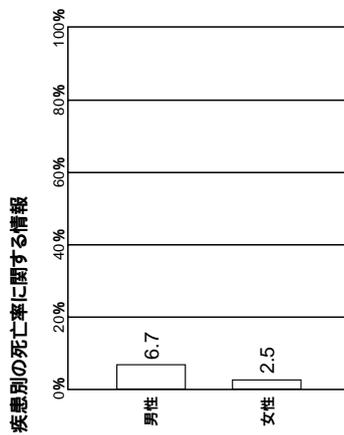
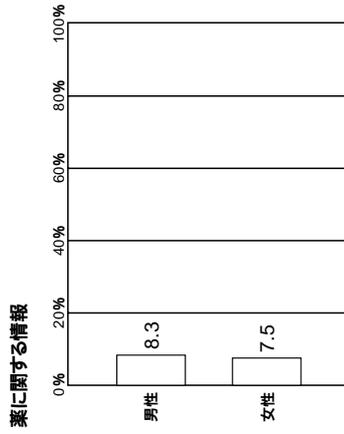
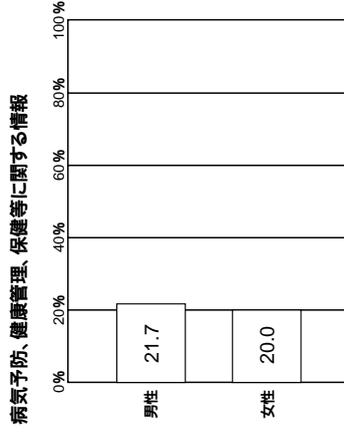


医師に関する情報(専門分野、経歴、資格等の詳細情報)



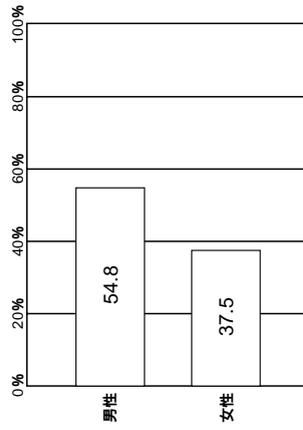
疾患別の平均在院日数(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報



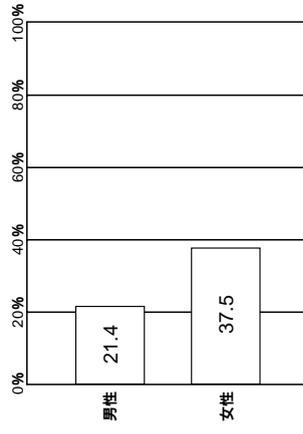


問13 そのサイトでは上記の情報以外にどのようなサービスが利用できますか？ × F2. 性別

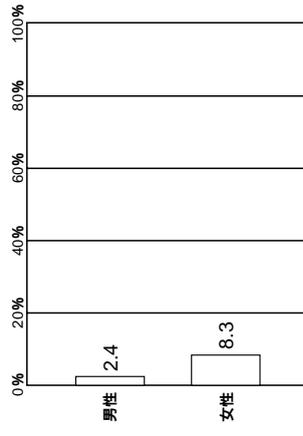
受診前の相談や問い合わせ



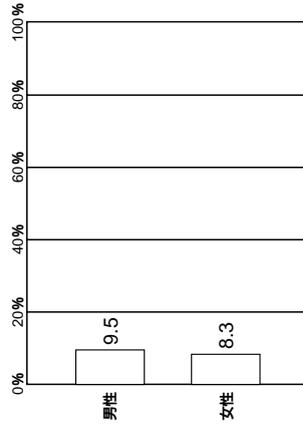
受診中または受診後の相談や問い合わせ



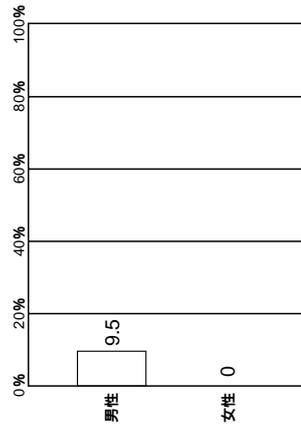
現在受けている治療に関する参考意見(セカンドオピニオン)



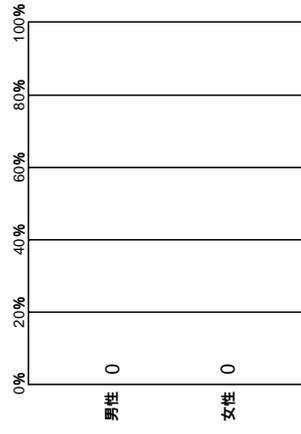
患者の状況に応じた健康指導やケアのサポート



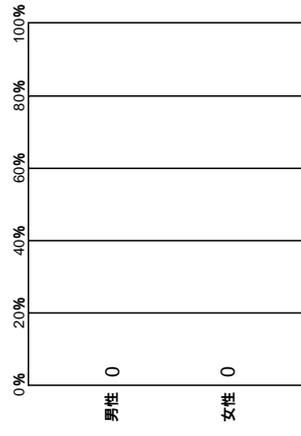
医療機関とおしの連携に伴う患者の紹介



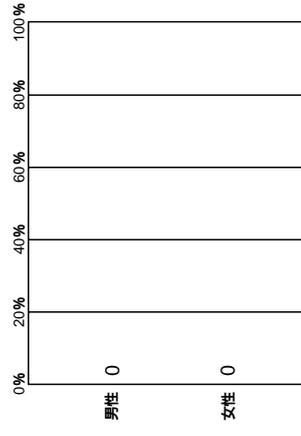
カルテ等の診療情報の参照



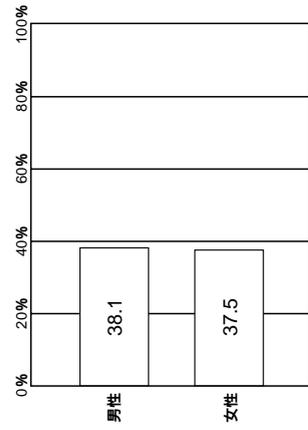
患者の健康診断データ、検査データ等の参照



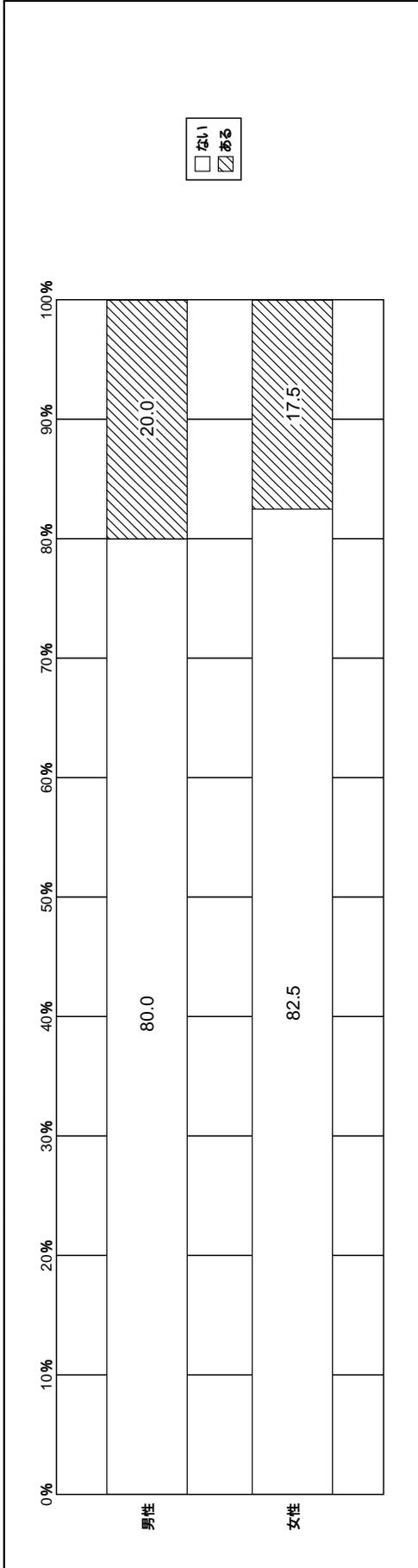
患者ごとの専用ページの提供



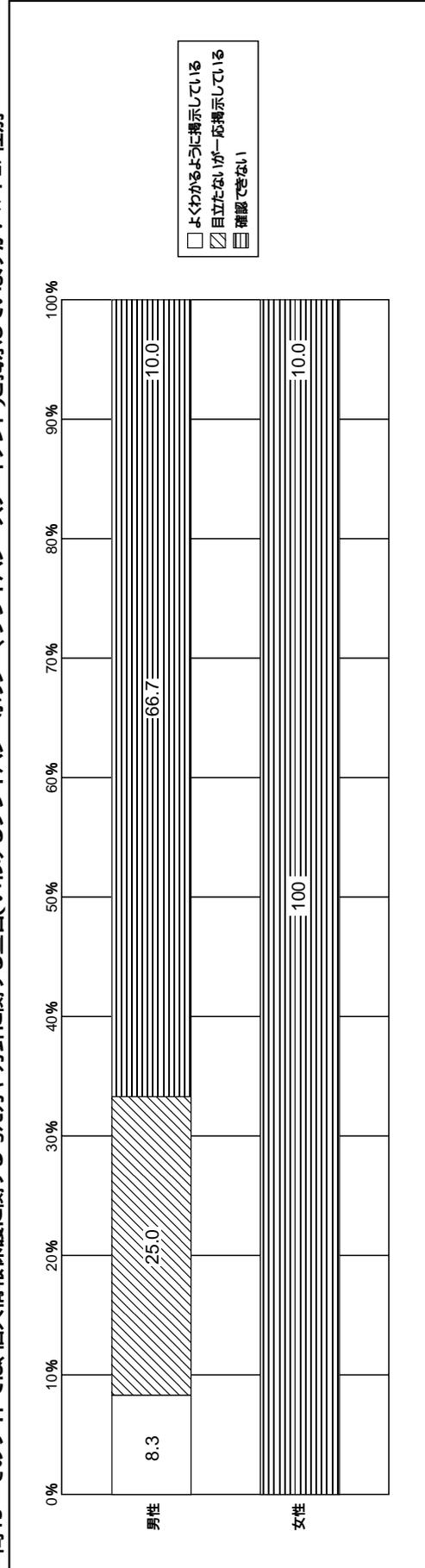
その他



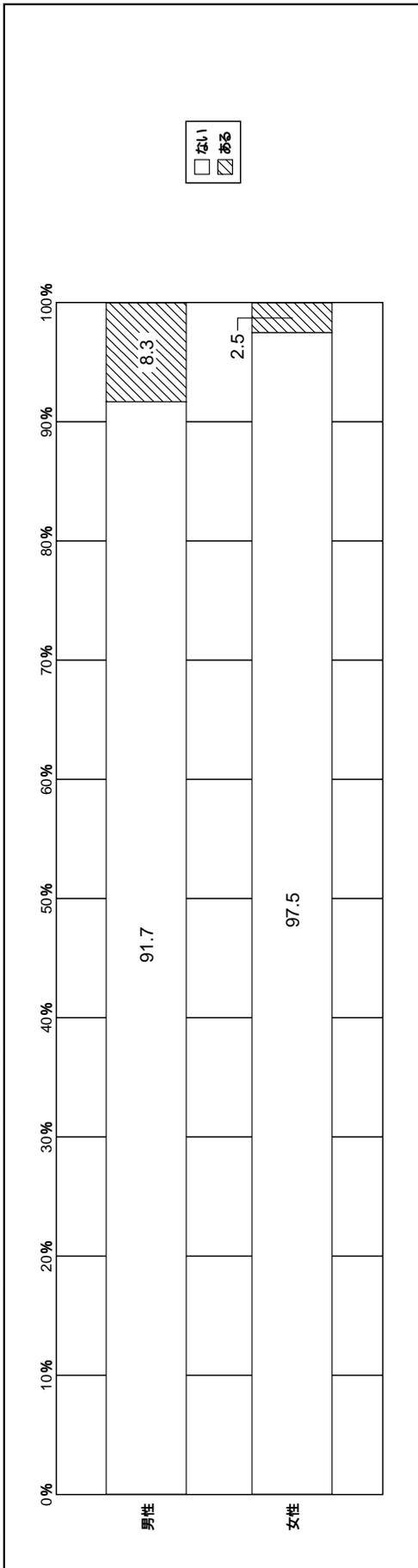
問14 そのサイトでは、メールによる問合せや相談受付、その他のサービス利用時にメールのアドレス、名前や住所等の個人情報の提供を必要としますか? × F2. 性別



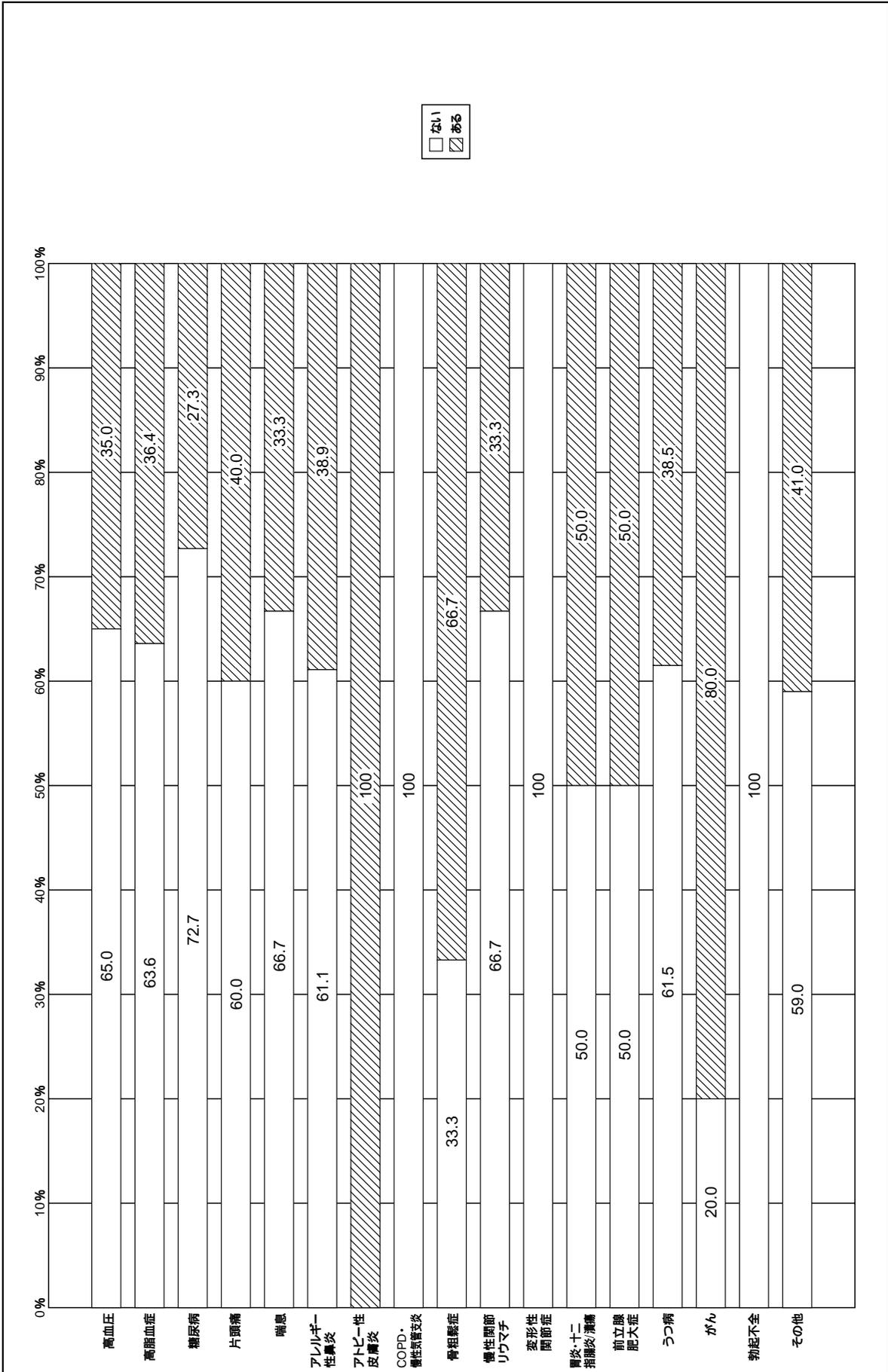
問15 そのサイトでは、個人情報保護に関する考え方や方針に関する直言(いわゆるプライバシーポリシー、プライバシーステートメント)を掲示していますか? × F2. 性別



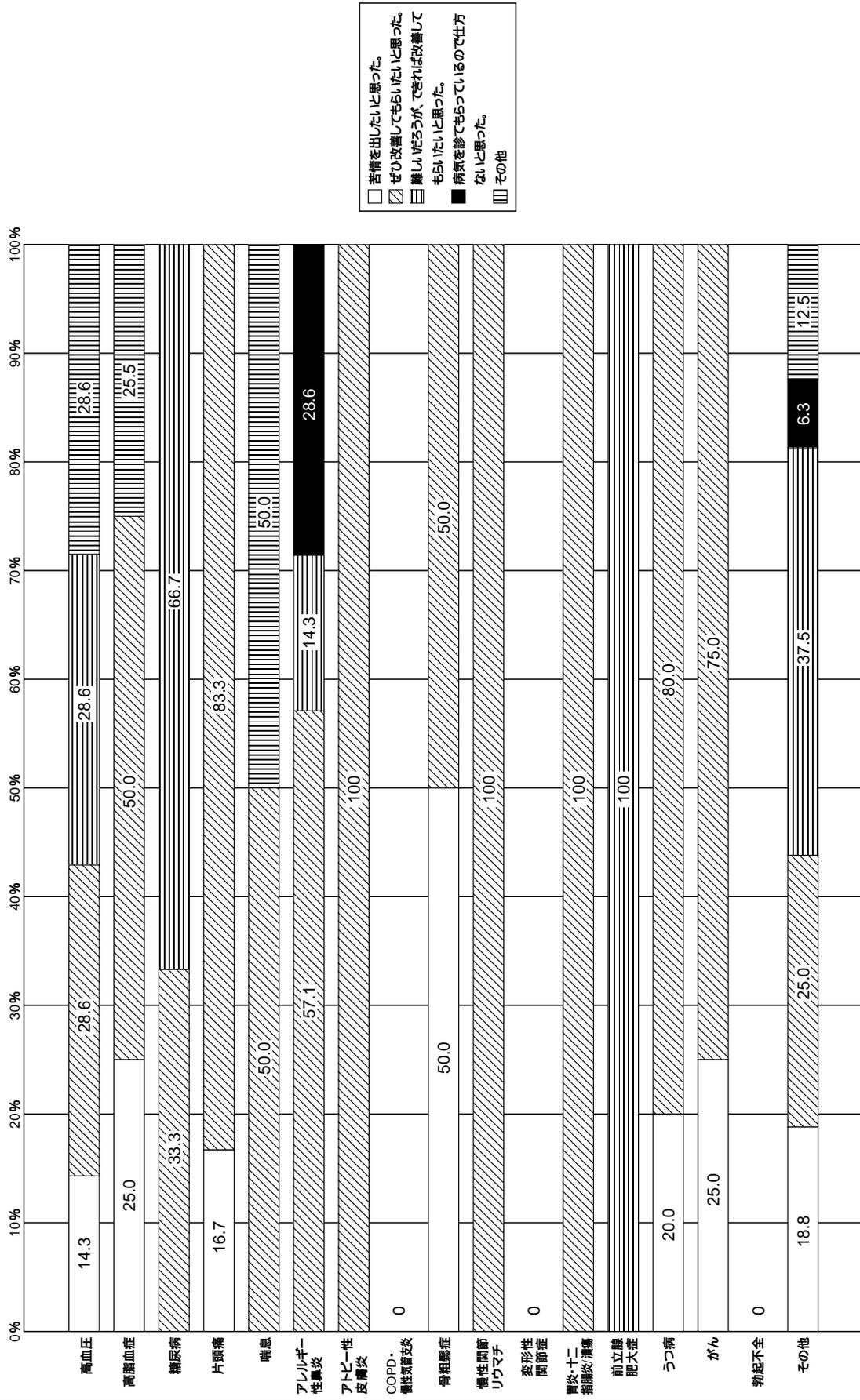
問16 これまで、そのサイトを利用して、個人情報取扱いの方が気になったことがありますか? × F2. 性別



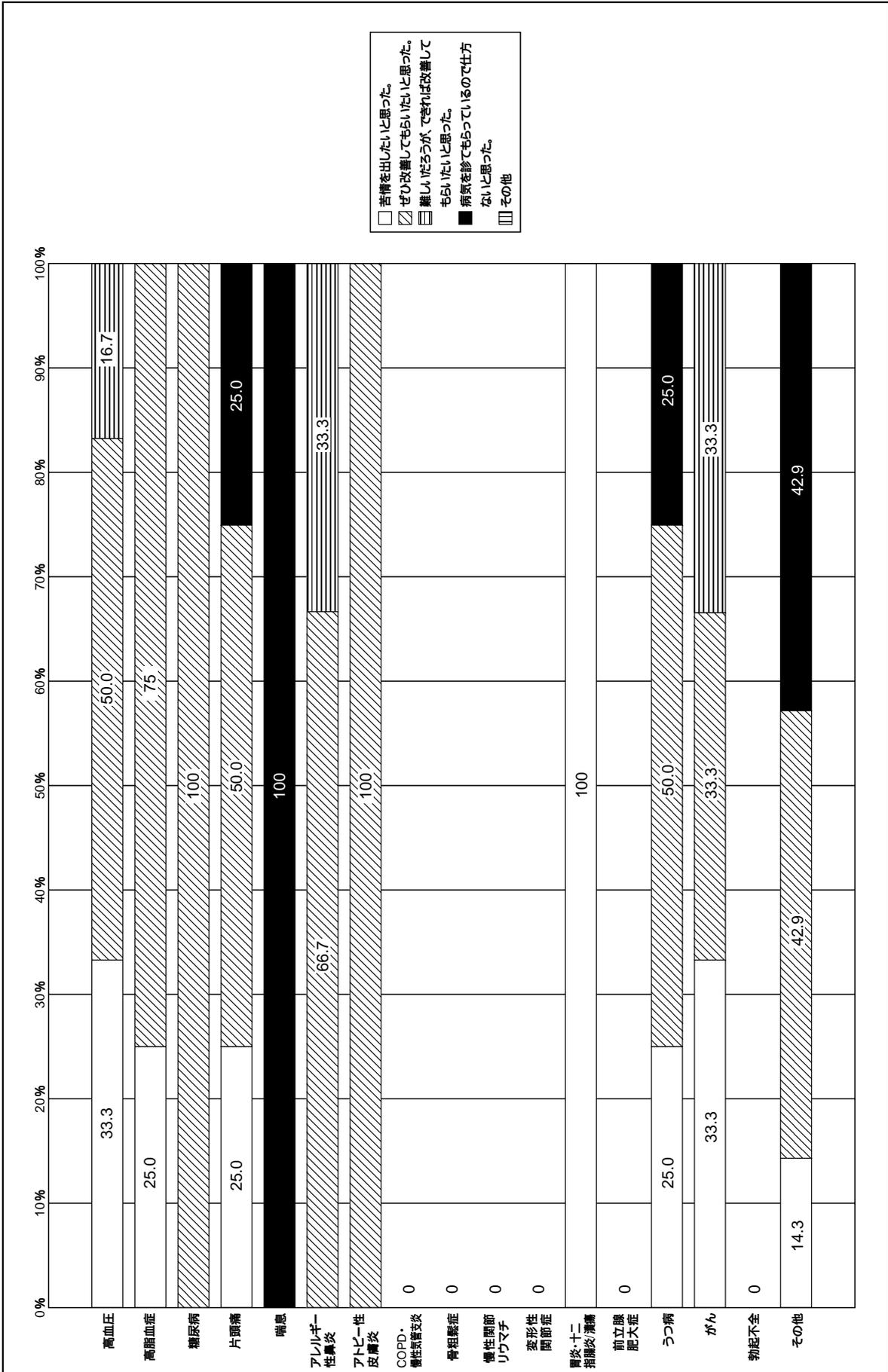
問1 現在受診(通院)されている医療機関で患者の個人情報(プライバシー)の取扱い方が気になったことはあるか × F4. 疾患の種類



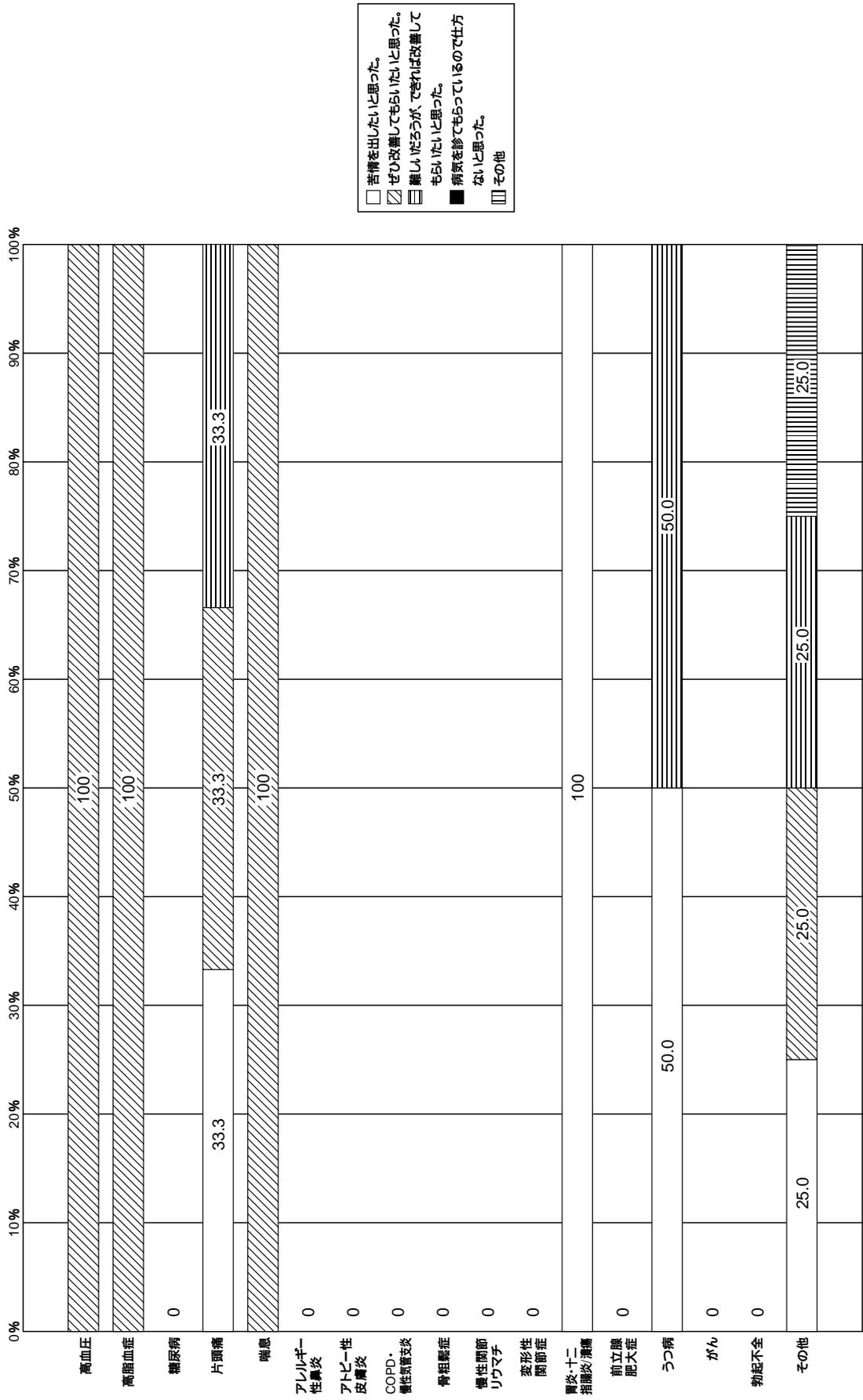
問3 気になることの1番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F4. 疾患の種類



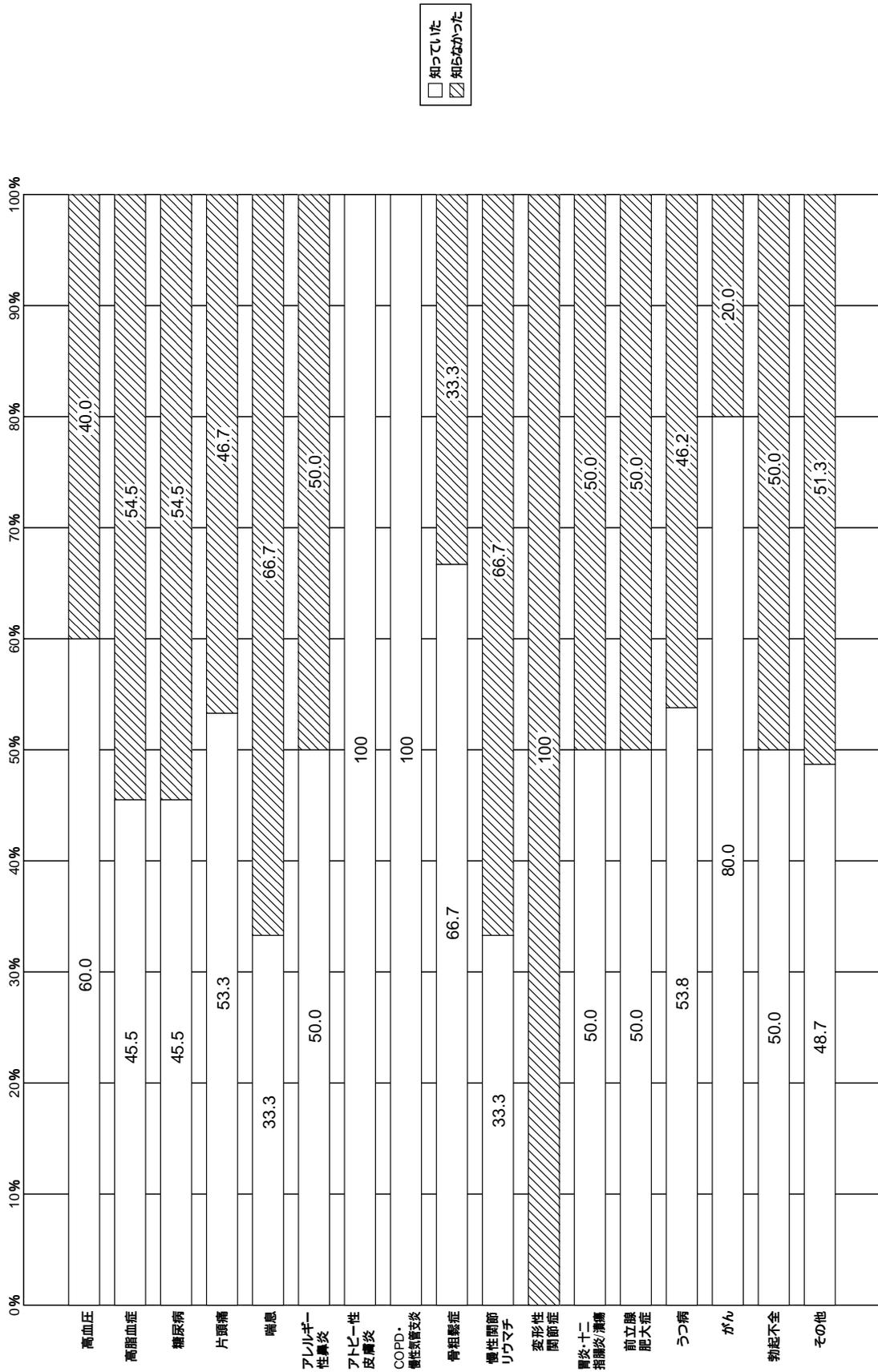
問3 気になることの2番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × F4. 疾患の種類



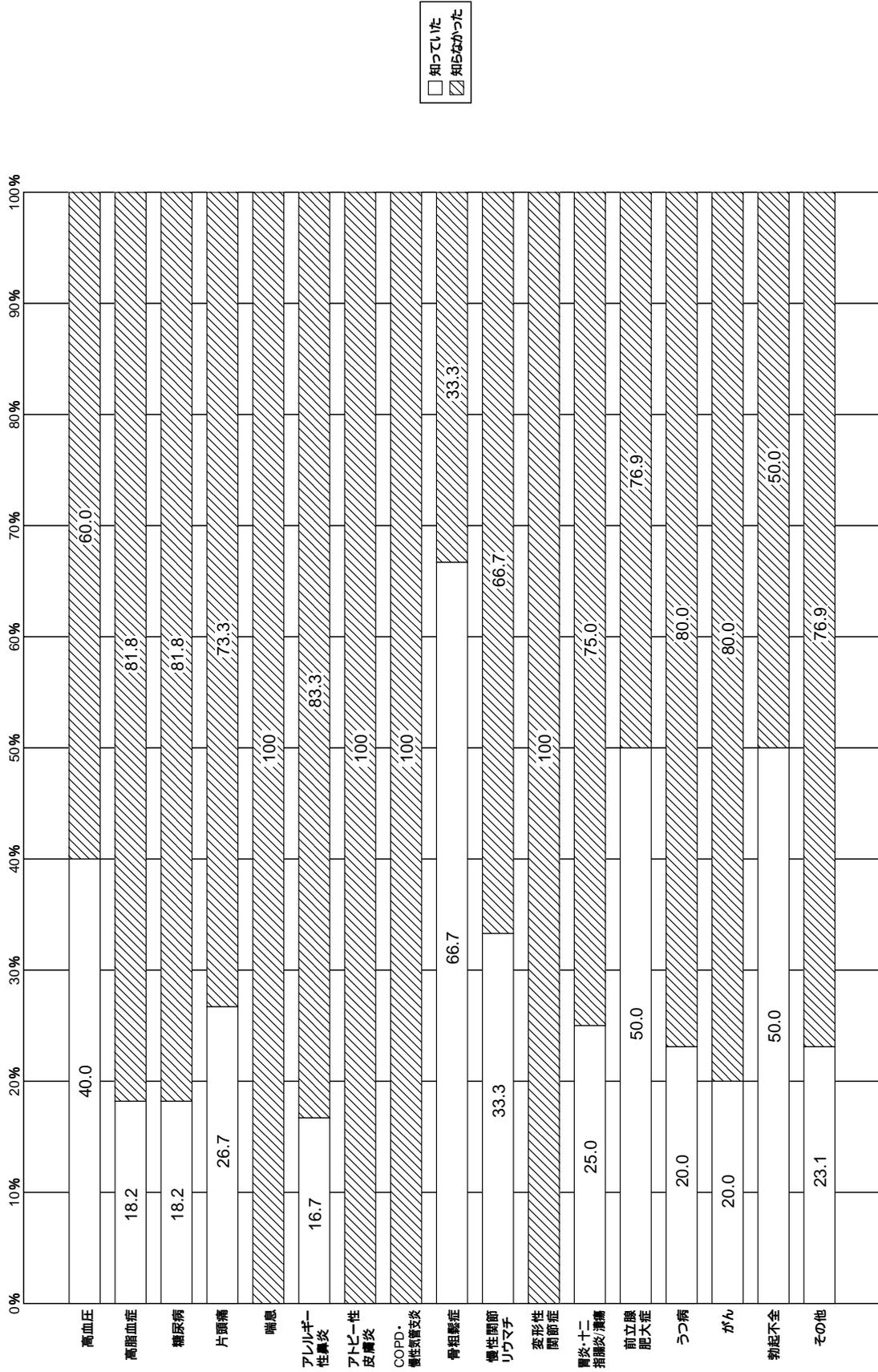
問3 気になることの3番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか？ × F4. 疾患の種類



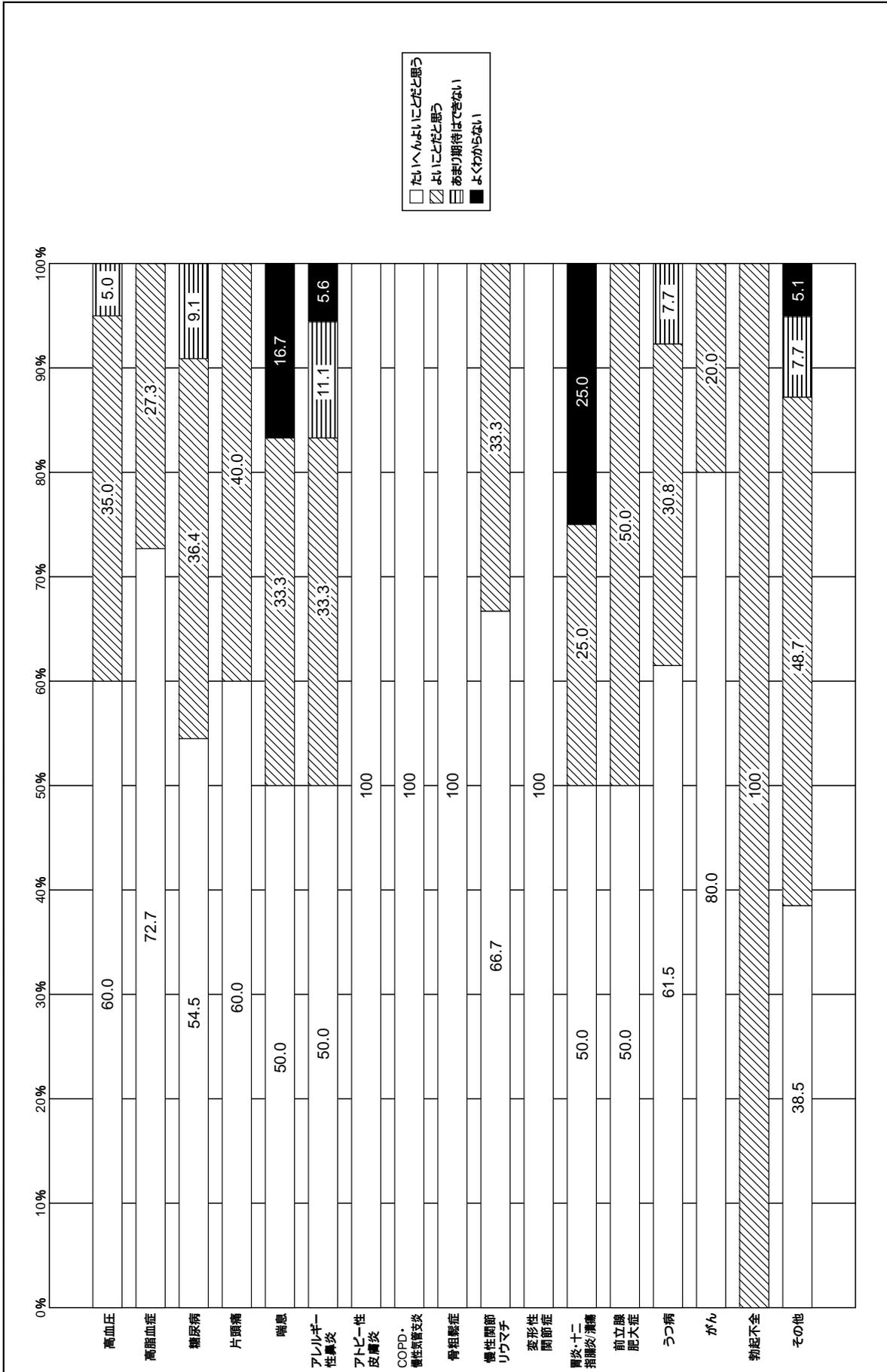
問4 シンポジウムに参加されるまで、個人情報保護法が今年の4月から全面的に施行されることをご存知でしたか? × F4. 疾患の種類



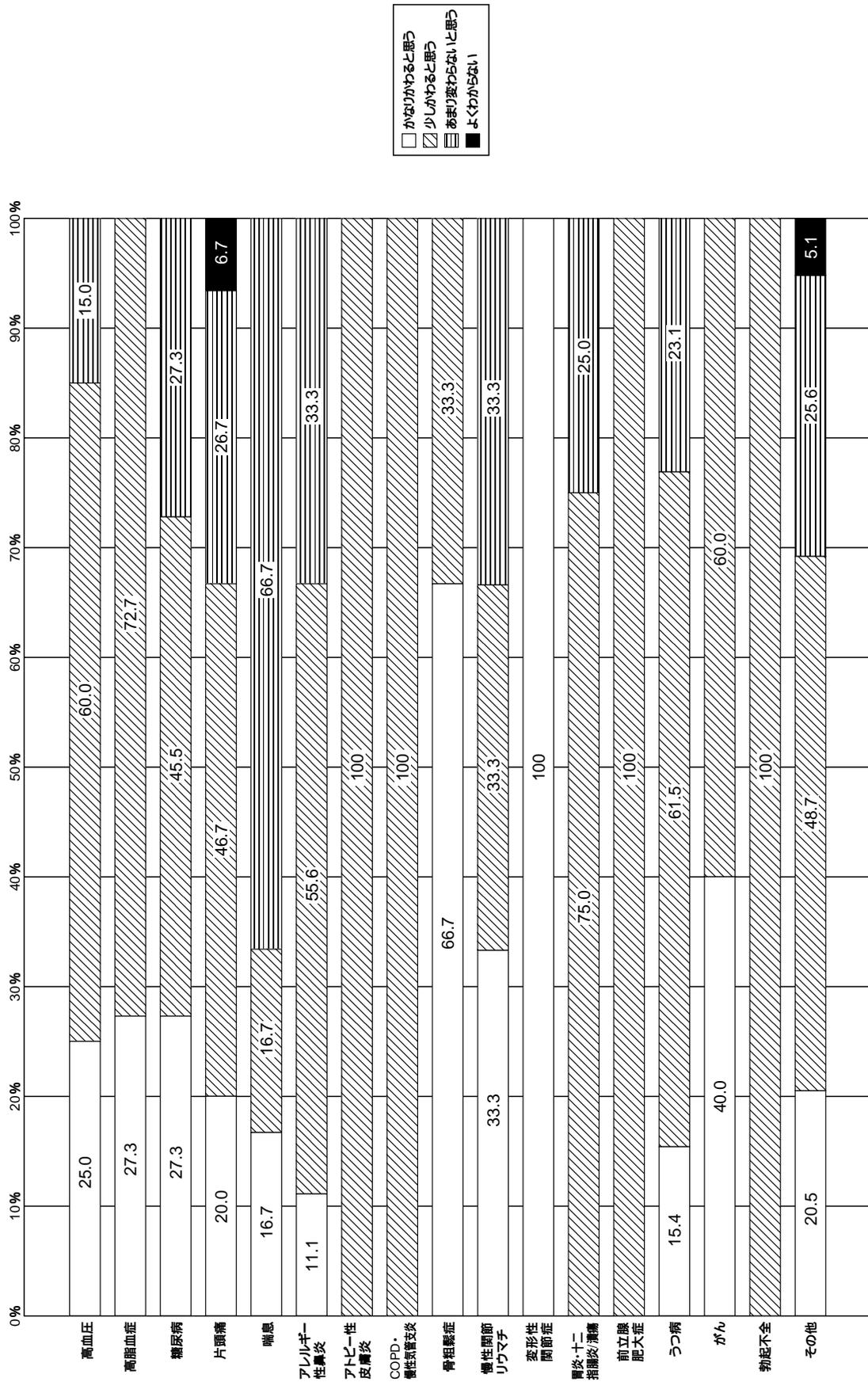
問5 シンポジウムに参加されるまで、医療分野も個人情報保護法の適用対象になることをご存知でしたか? × F4. 疾患の種類



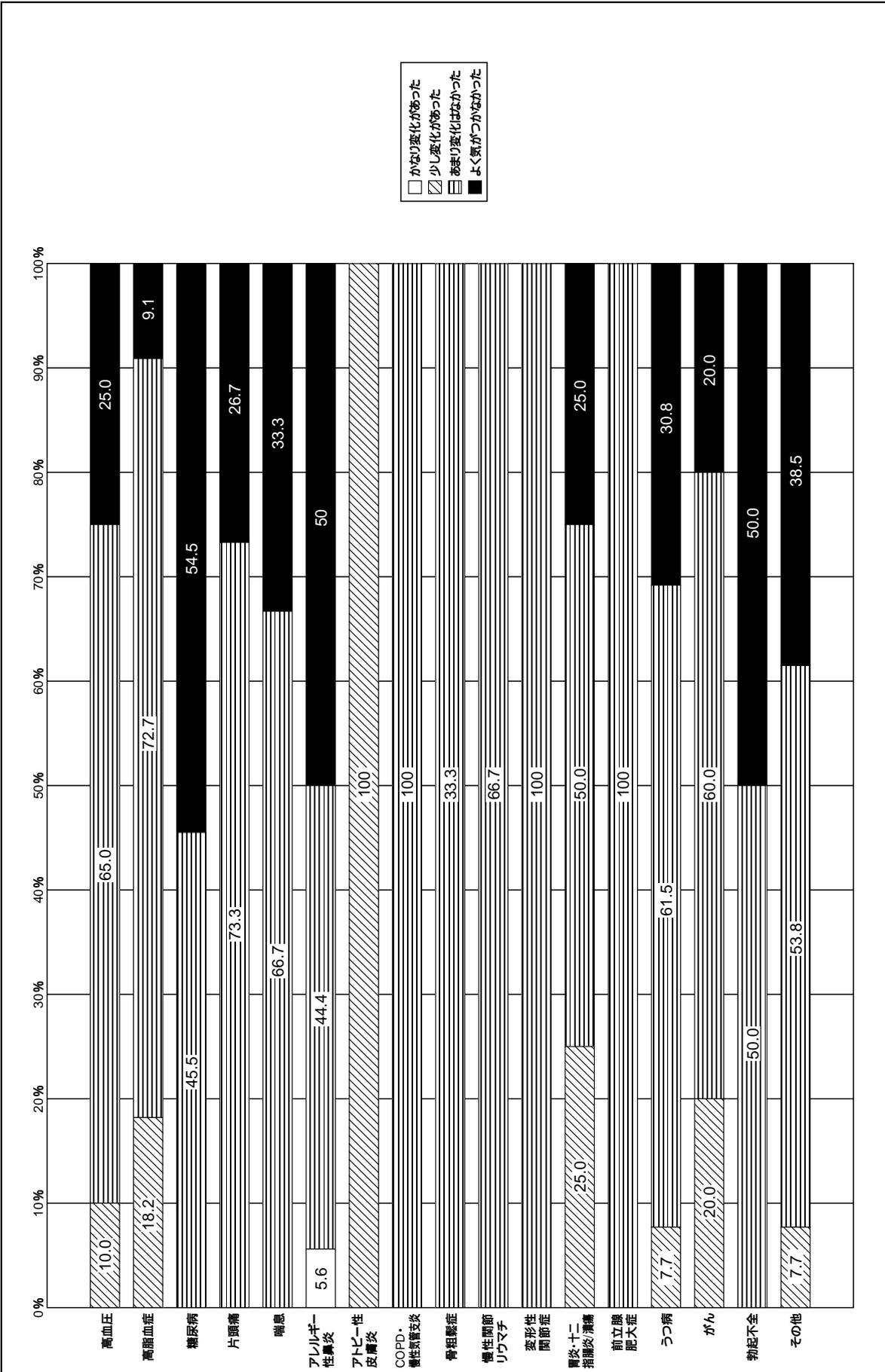
問6 個人情報保護法に運動して、厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が昨年末に発表され、今年4月から施行されることになりましたが、どう評価されますか? × F4. 疾患の種類



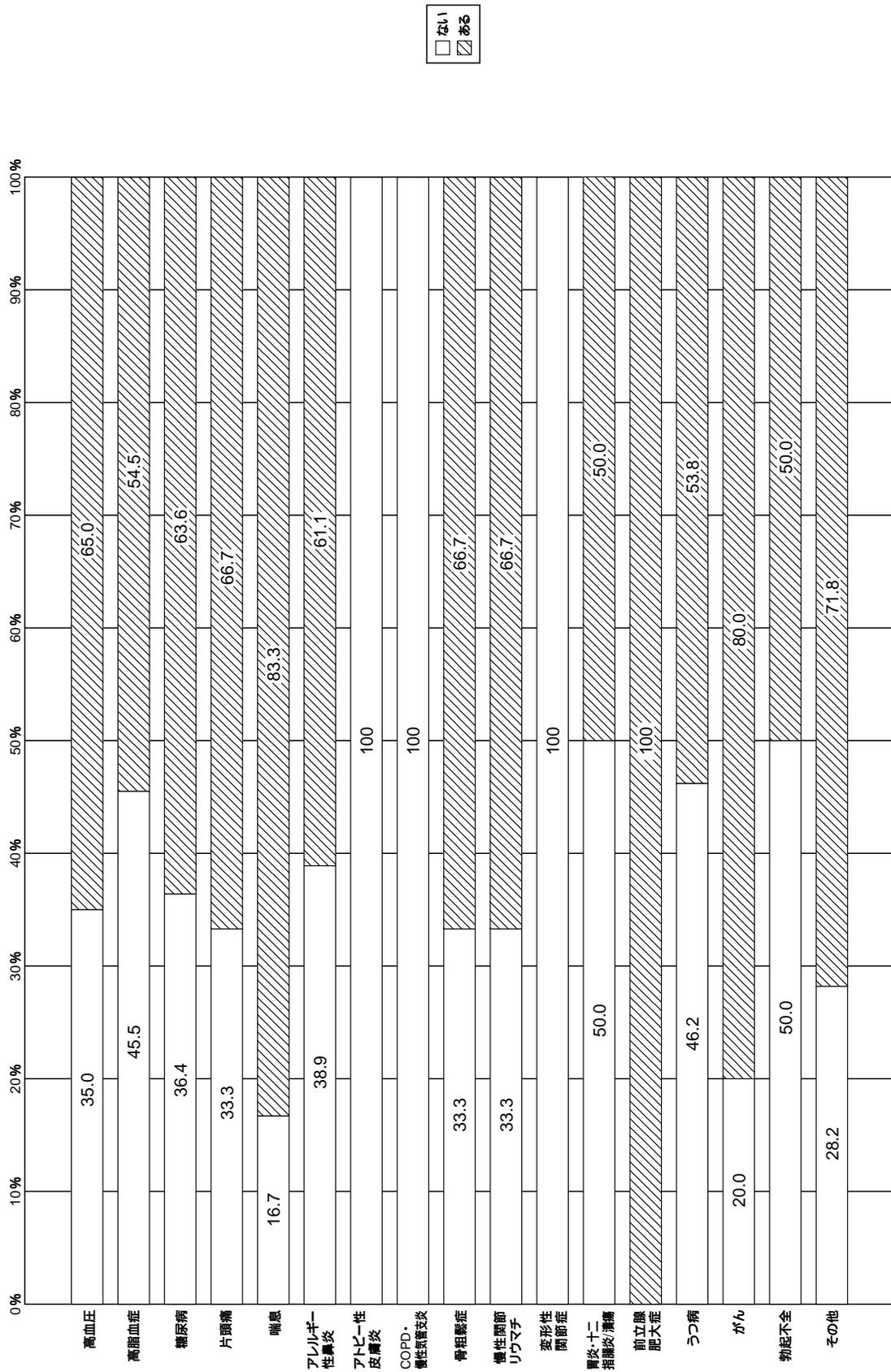
問7 今年4月以降、個人情報保護法やガイドラインが施行されると、病院や診療所等の医療機関で、患者の個人情報の取扱い方が変わると思いませんか? × F4. 疾患の種類



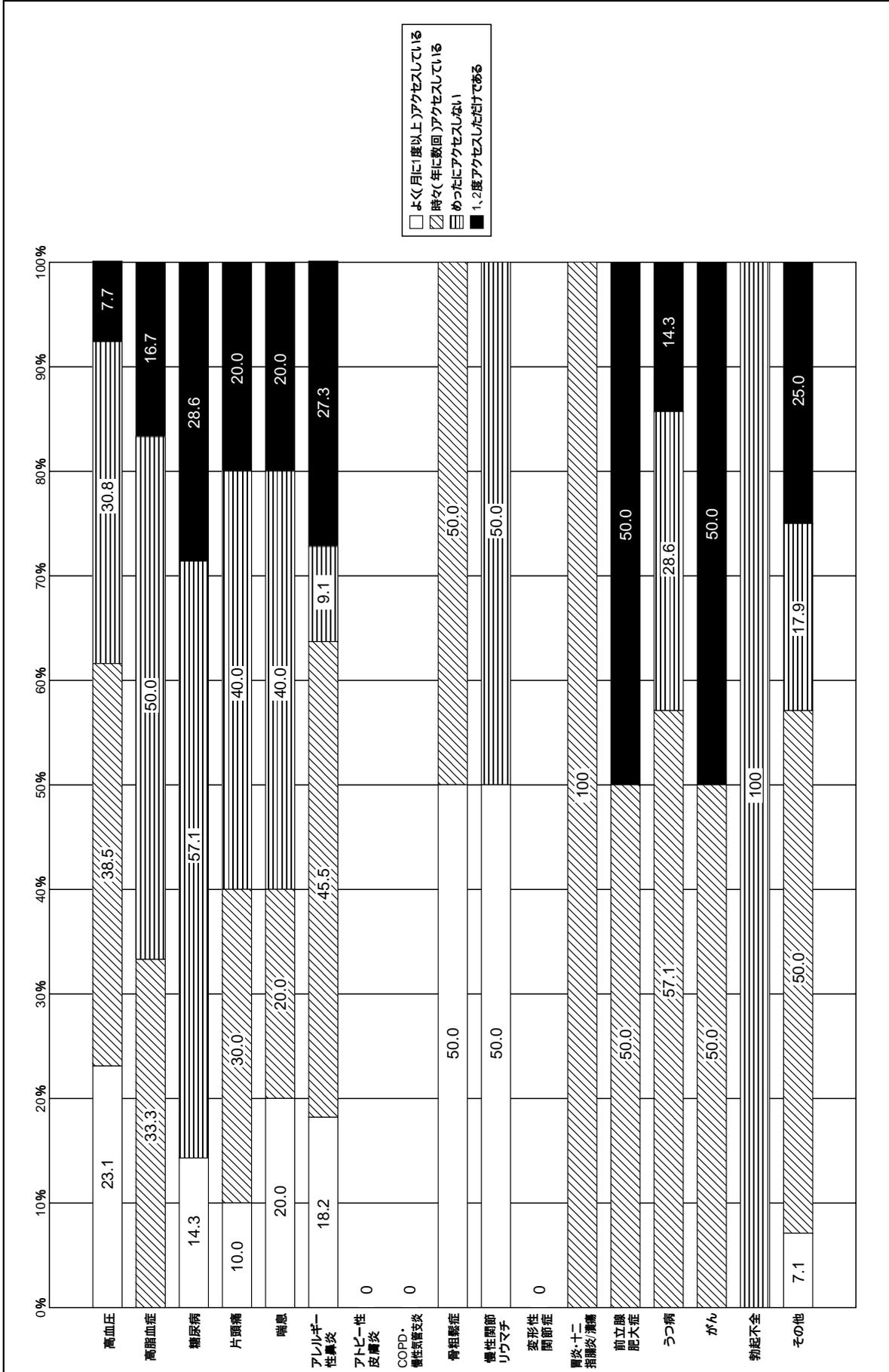
問8 あなたが受診(通院)されている医療機関で、この1年間(昨年未まで)の間に、個人情報取り扱い方に関し、変化が見られましたか? × F4. 疾患の種類



問10 (今回の確認は除き)今までその医療機関のWebサイト(ホームページ)にアクセスしたことはありますか? × F4. 疾患の種類

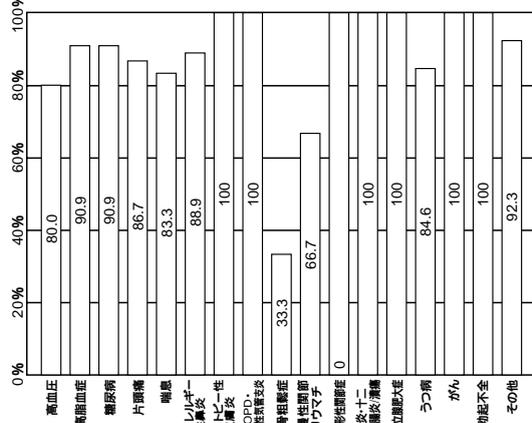


問11 そのサイトへのアクセスの頻度を教えてください。 × F4. 疾患の種類

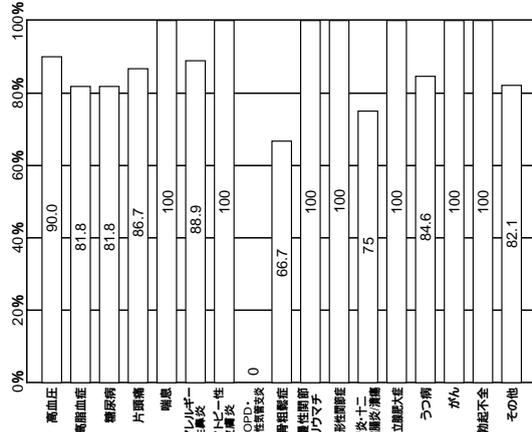


問12 そのサイトではどのような情報が利用できますか? × F4. 疾患の種類

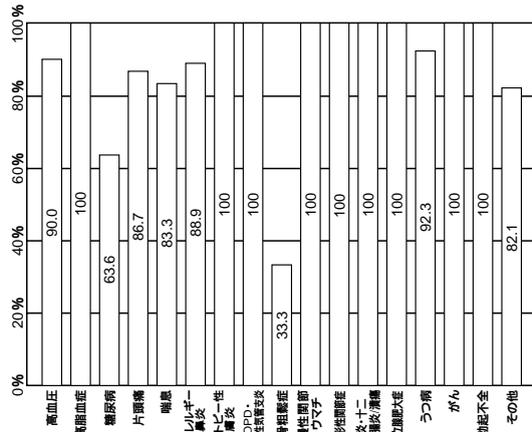
病院の名称、所在地、問い合わせ先等の基本情報



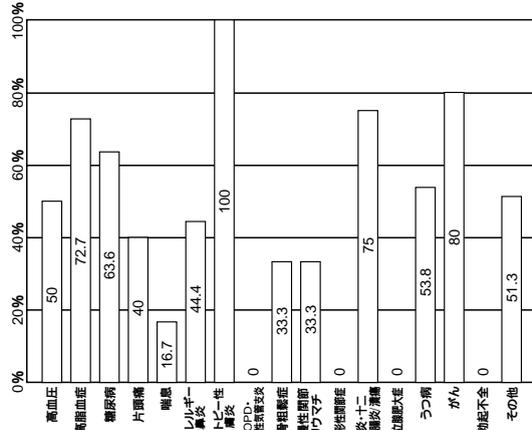
診療科目に関する情報



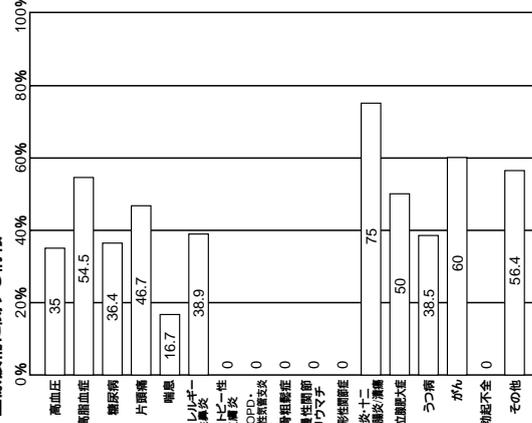
診療時間に関する情報



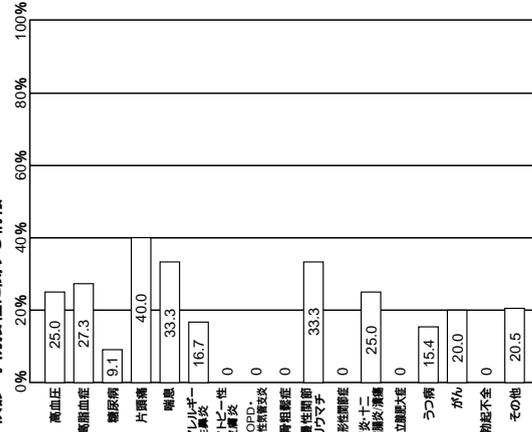
入院に関する情報



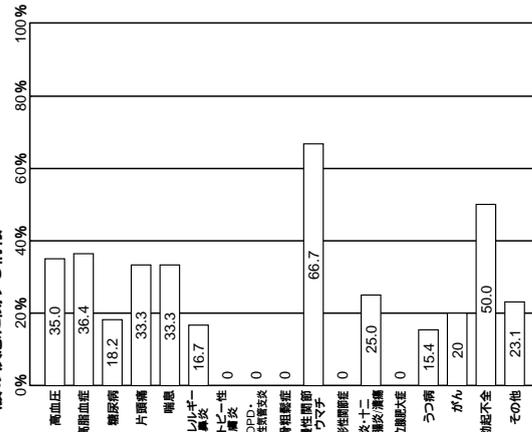
医療設備に関する情報



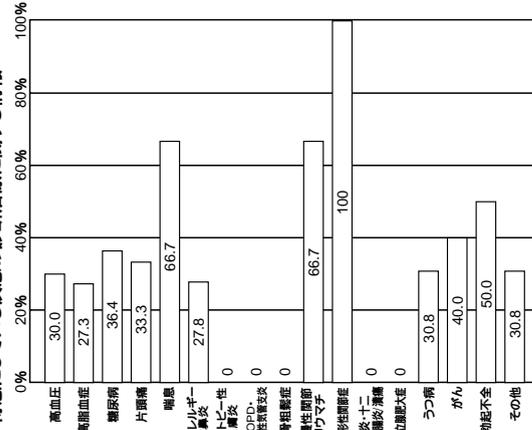
検診・予防接種に関する情報



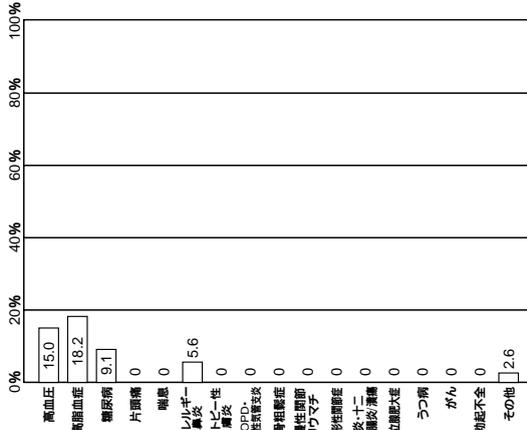
一般の疾患に関する情報



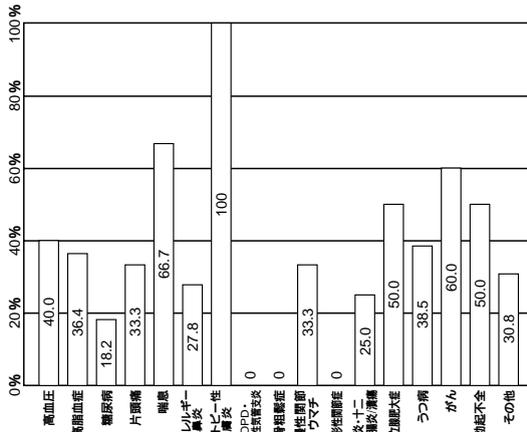
得意にしている疾患の診断治療に関する情報



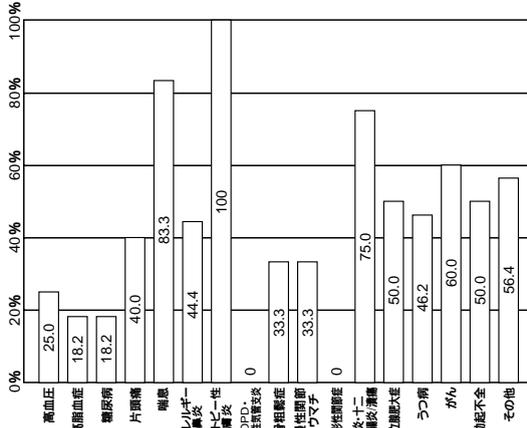
疾患別の平均在院日数(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報



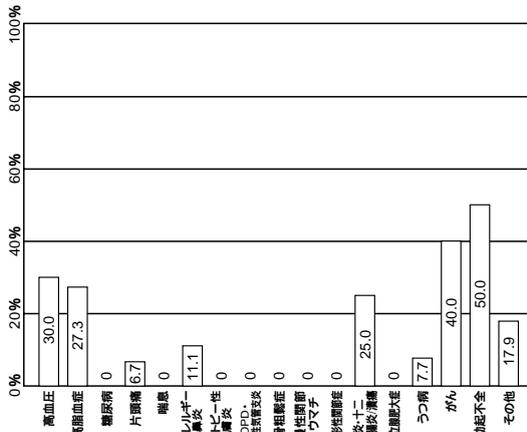
医師に関する情報(専門分野、経歴、資格等の詳細情報)



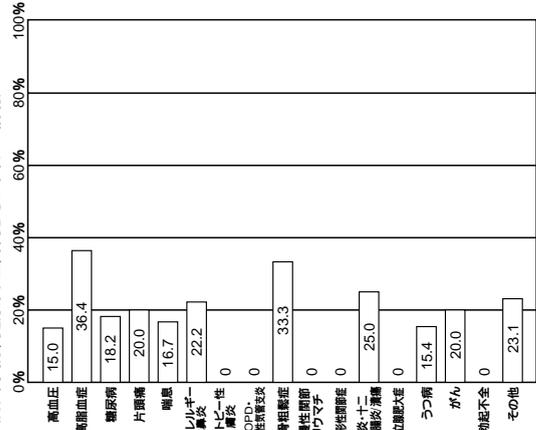
医師に関する情報(名前、担当科等の基礎情報)



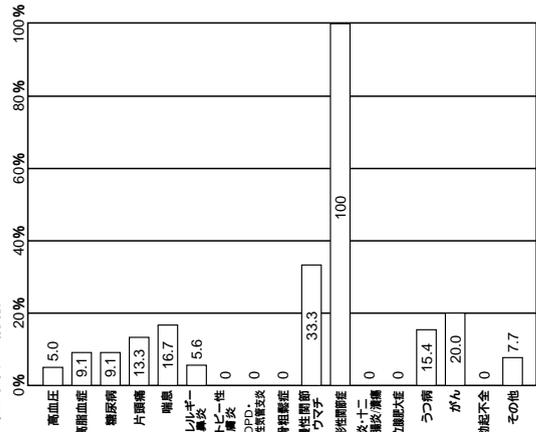
実施できる手術に関する情報



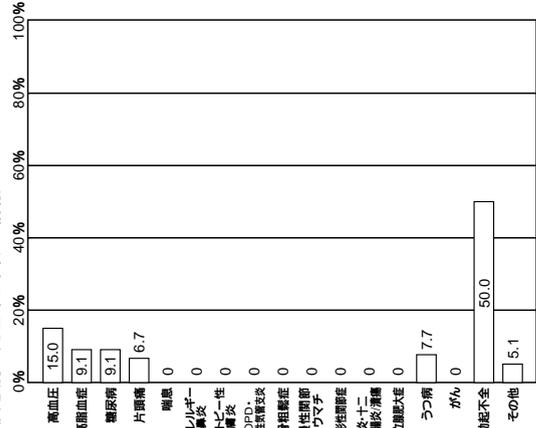
病予防、健康管理、保健等に関する情報



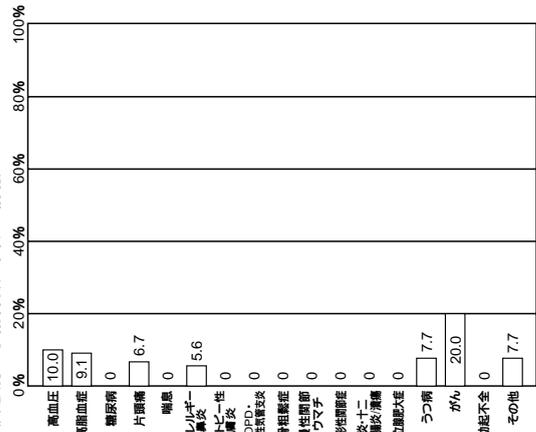
薬に関する情報



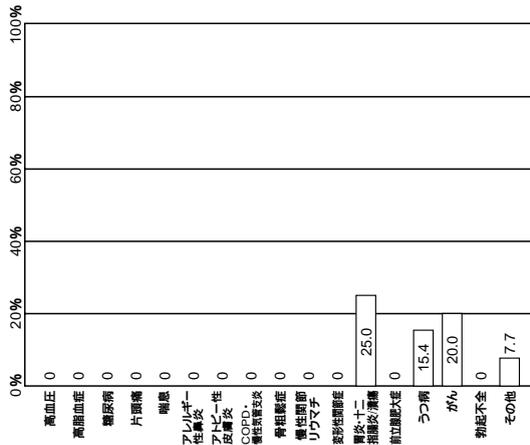
疾患別の死亡率に関する情報



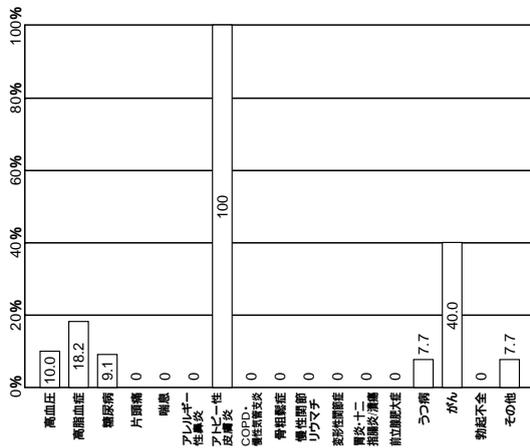
疾患別の手術件数に関する情報



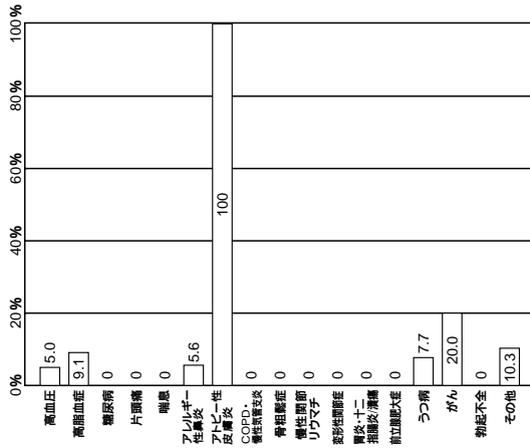
介護、福祉に関する情報



患者の体験や交流に関する情報

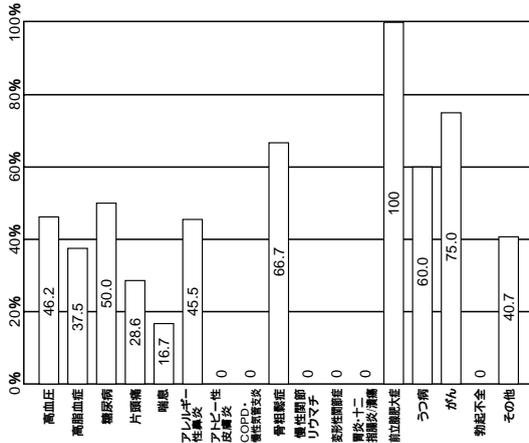


その他

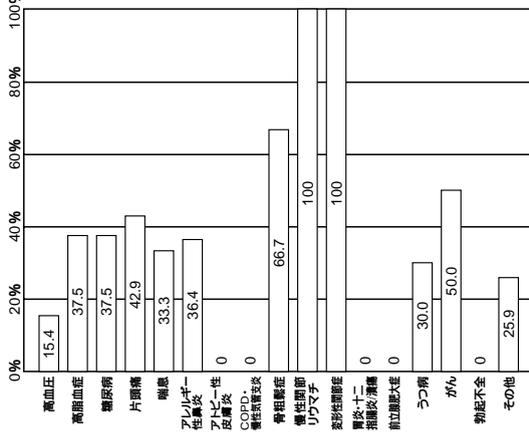


問13 そのサイトでは上記の情報以外にどのようなサービスが利用できますか? × F4. 疾患の種類

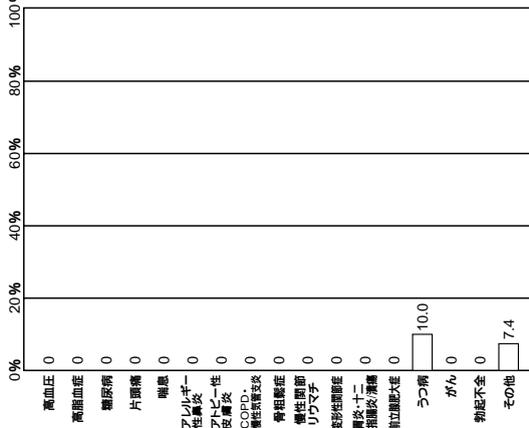
受診前の相談や問い合わせ



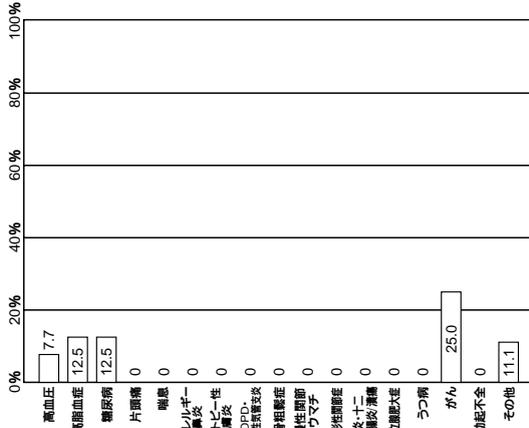
受診中または受診後の相談や問い合わせ



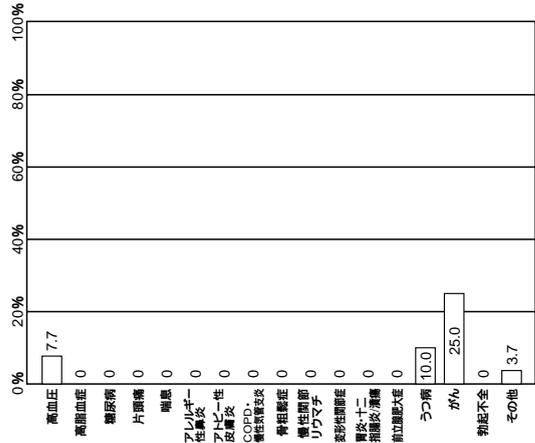
現在受けている治療に関する参考意見(セカンドオピニオン)



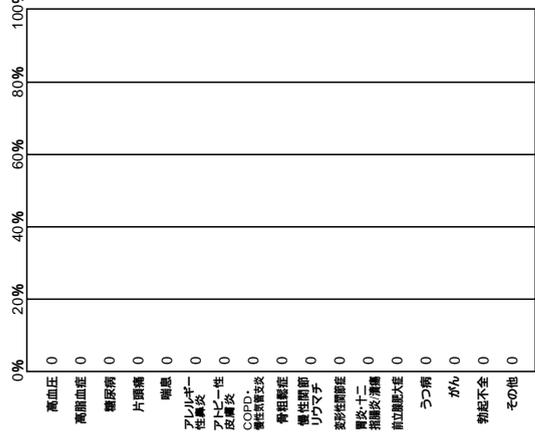
患者の状況に応じた健康指導やケアのサポート



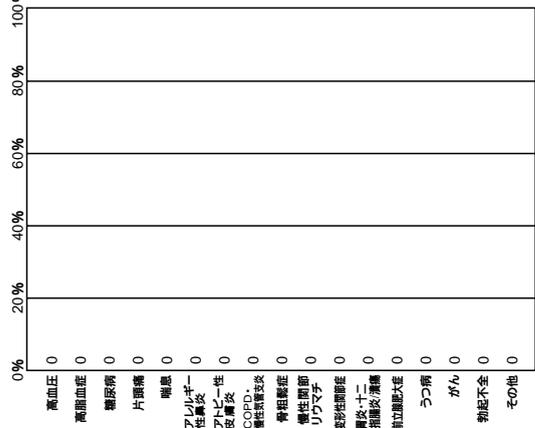
医療機関でのおしりの連携に伴う患者の紹介



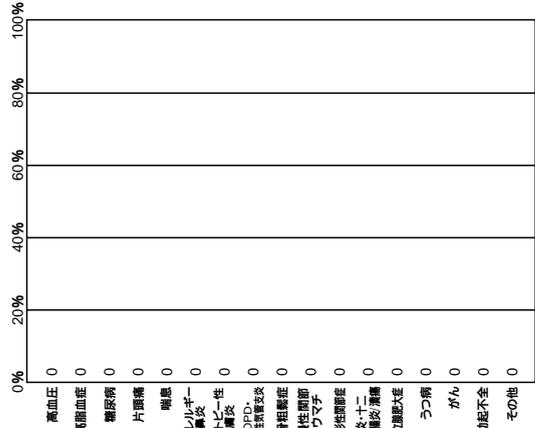
カルテ等の診療情報の参照

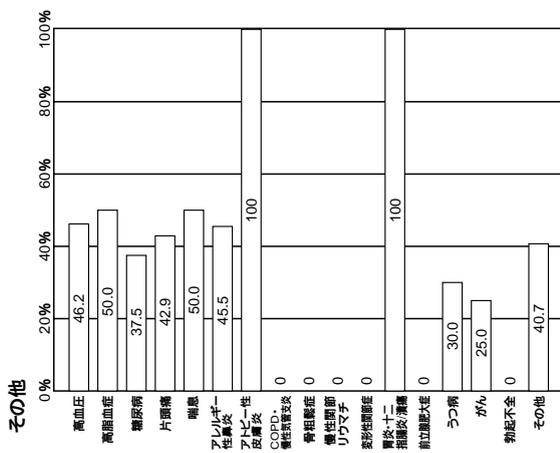


患者の健康診断データ、検査データ等の参照

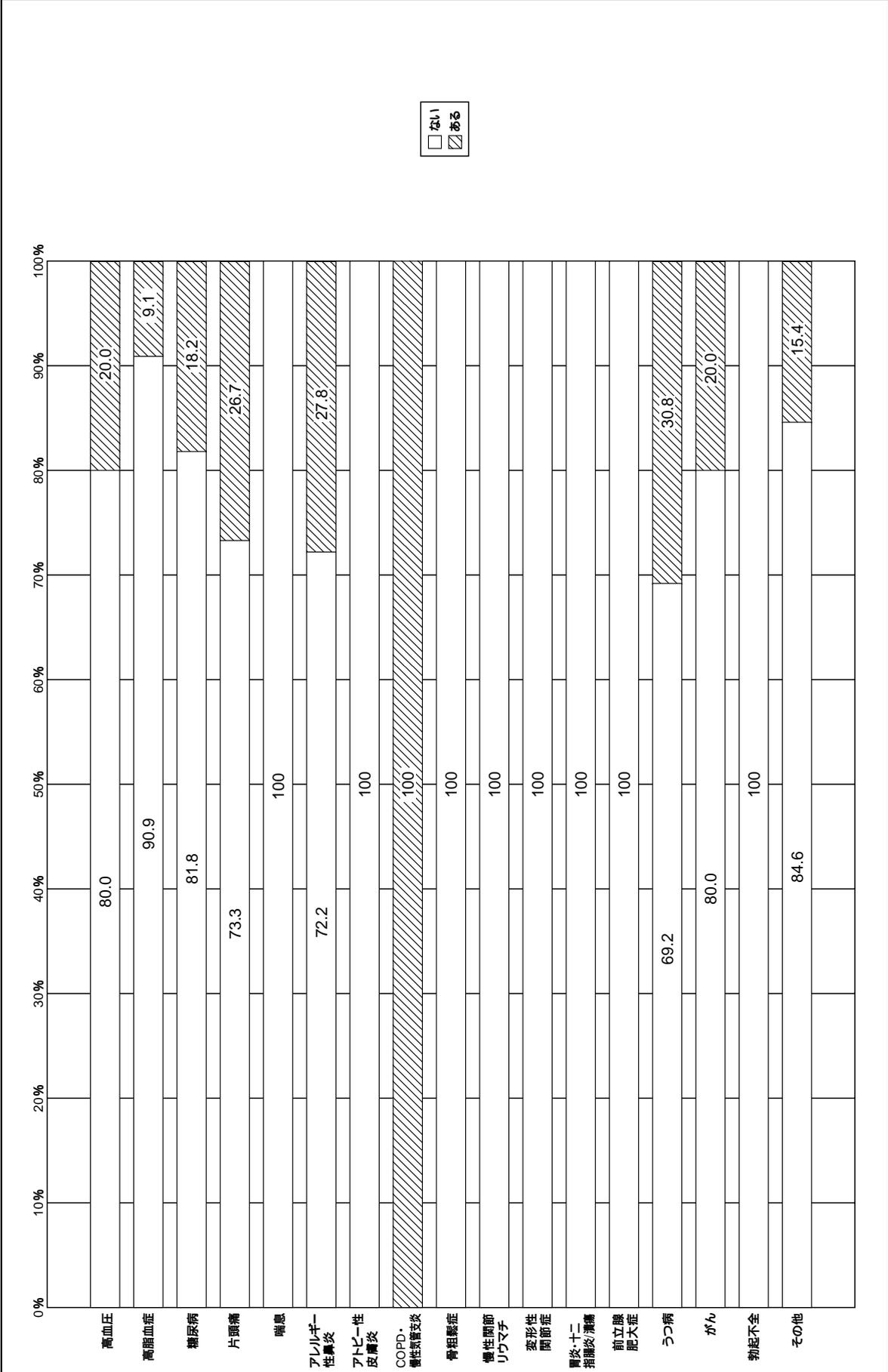


患者ごとの専用ページの提供

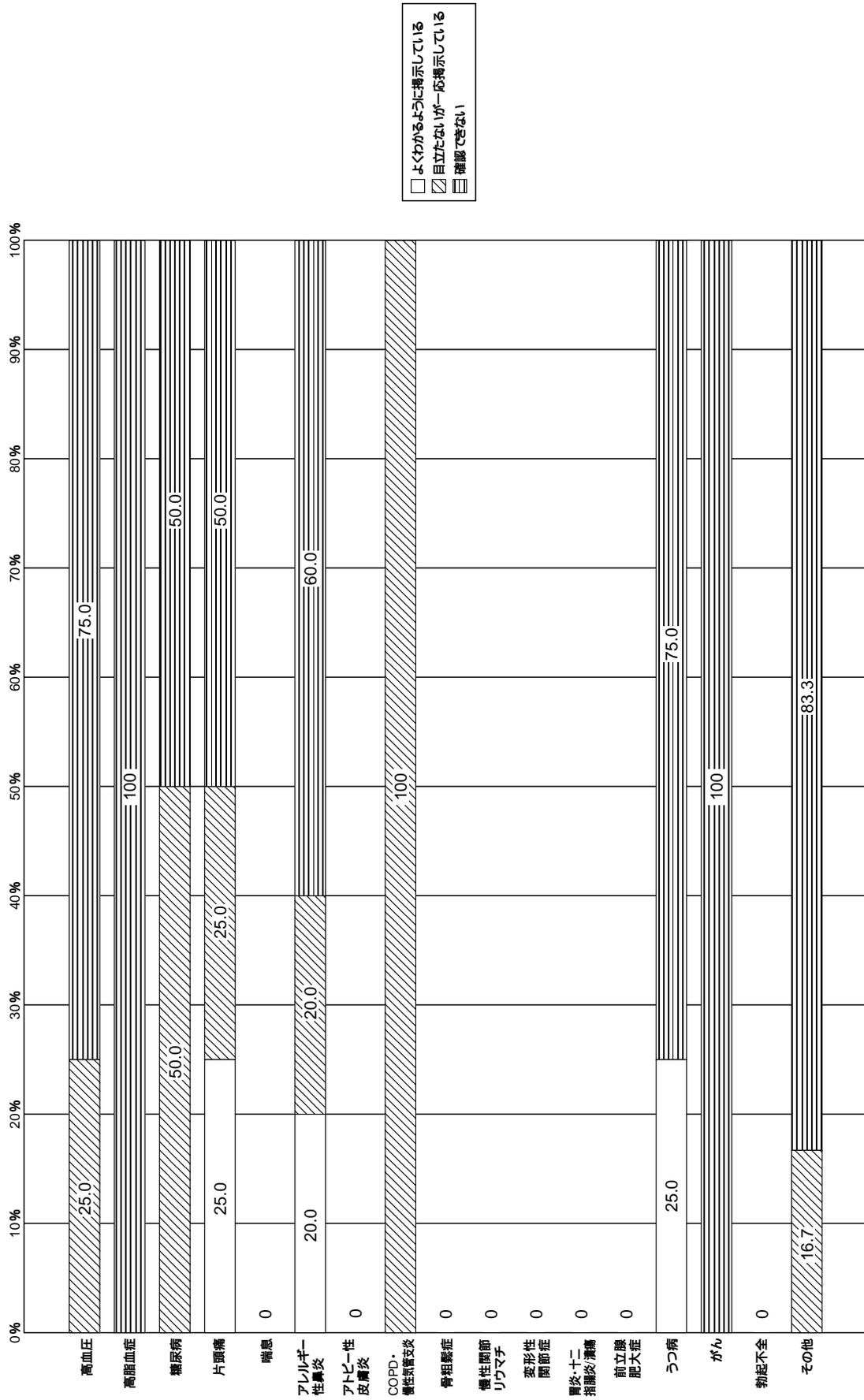




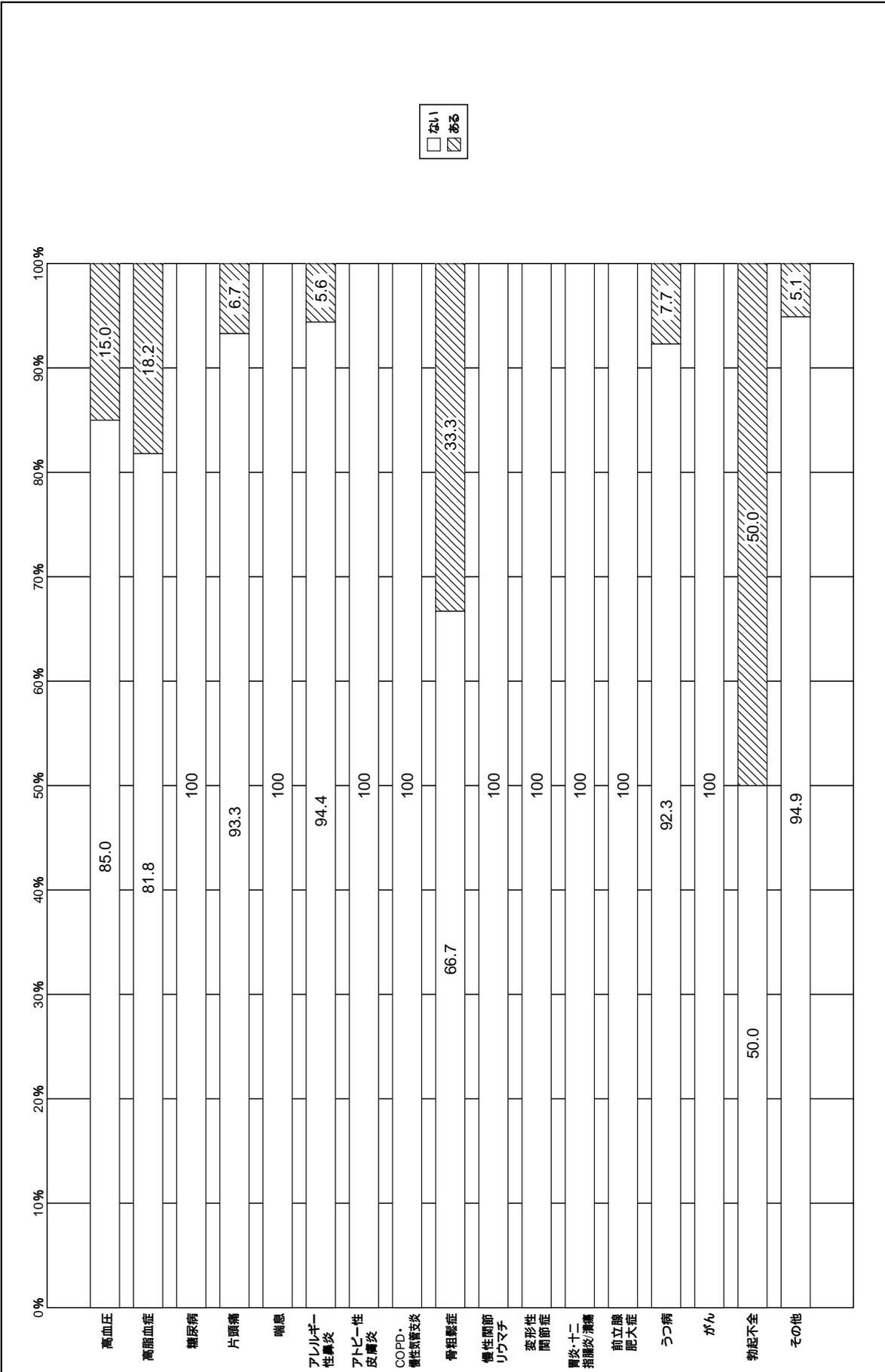
問14 そのサイトでは、メールによる問合せや相談受付、その他のサービス利用時にメールのアドレス、名前や住所等の個人情報の提供を必要とすることがありますか? × F4. 疾患の種類



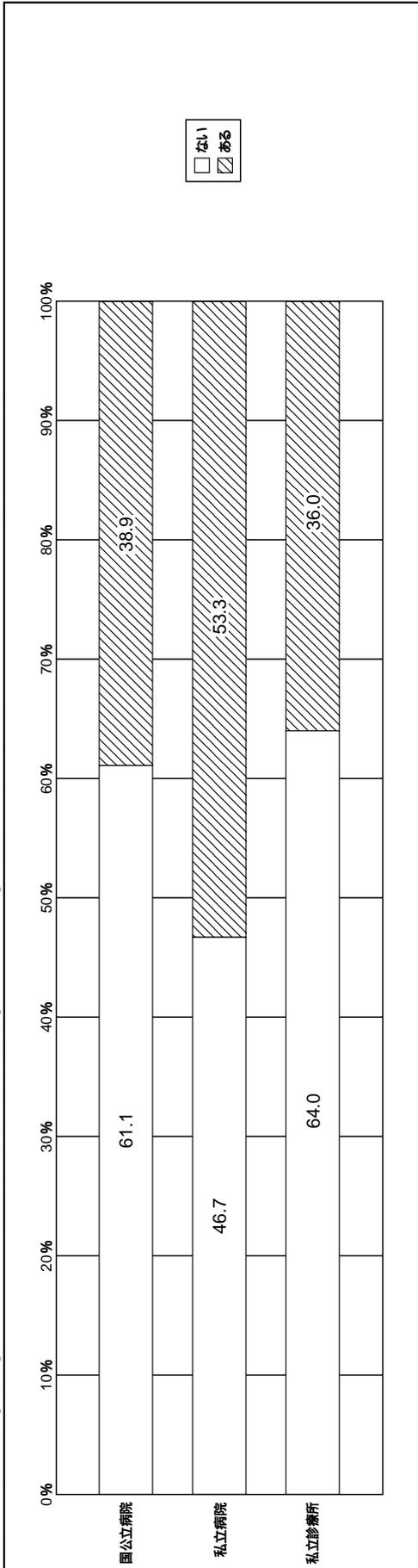
問15 そのサイトでは、個人情報保護に関する考え方や方針に関する宣言(いわゆるプライバシーポリシー、プライバシーステートメント)を掲示していますか? × F4: 疾患の種類



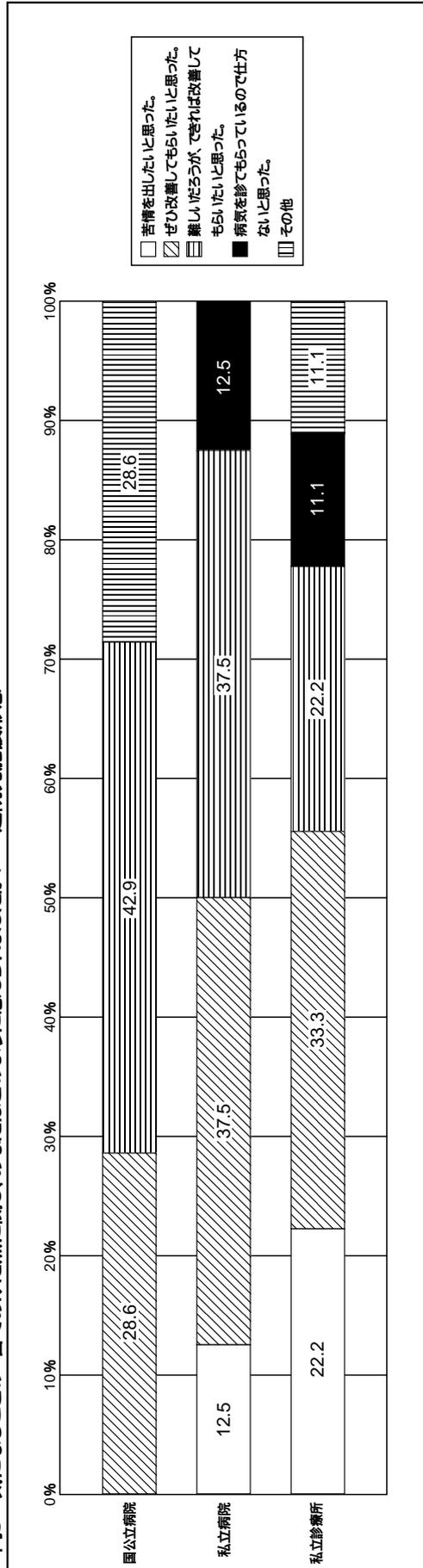
問16 これまで、そのサイトを利用して、個人情報情報の取扱い方が気になったことがありますか? × F4. 疾患の種類



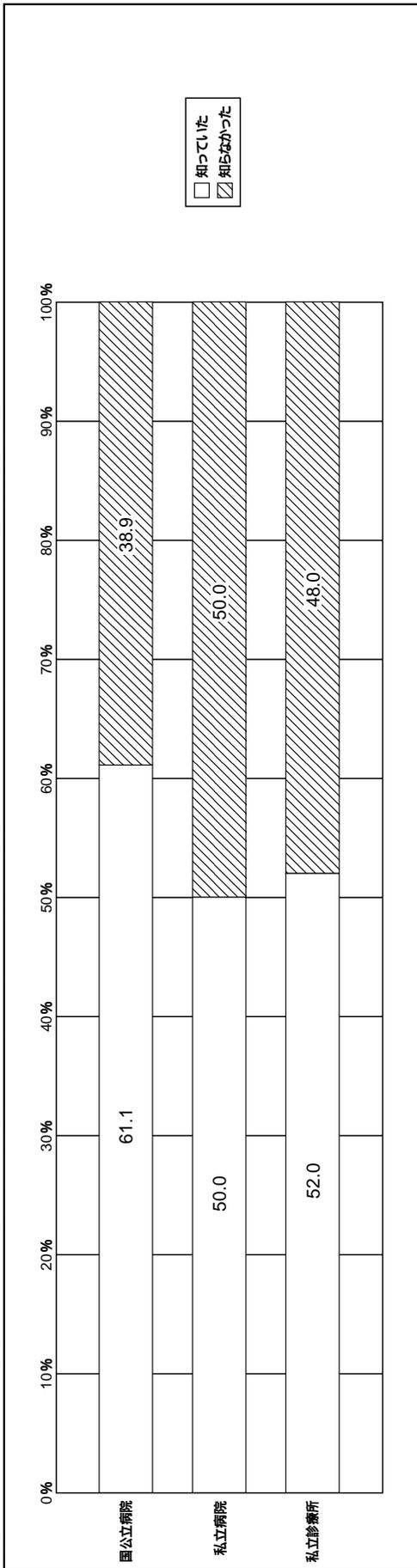
問1 現在受診(通院)されている医療機関で患者の個人情報(プライバシー)の取扱い方が気になったことはあるか × 通院先施設形態



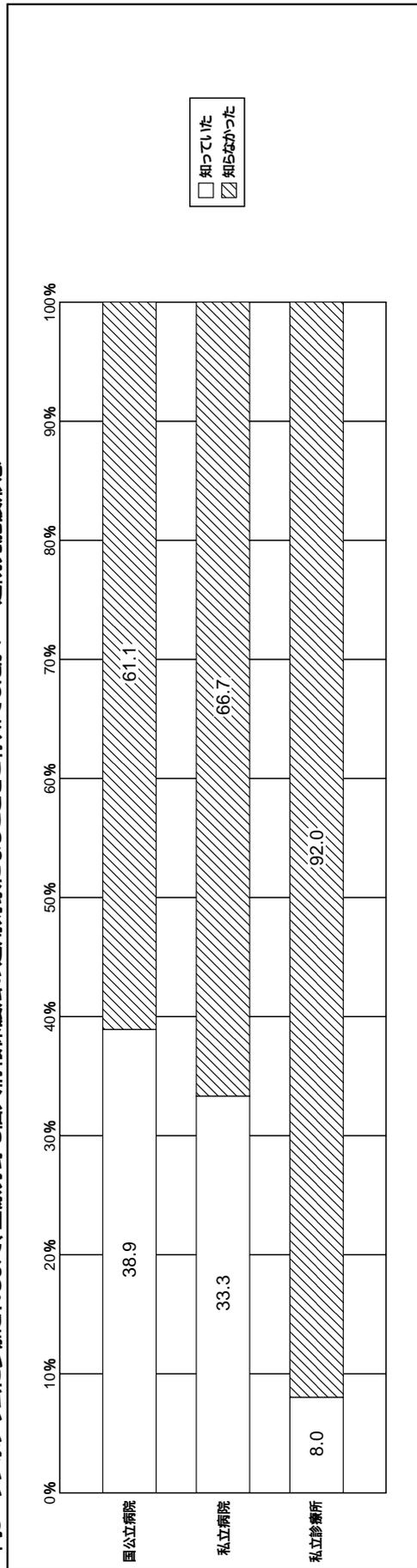
問3 気になることの1番であげた点に関し、あなたはどのように感じられましたか? × 通院先施設形態



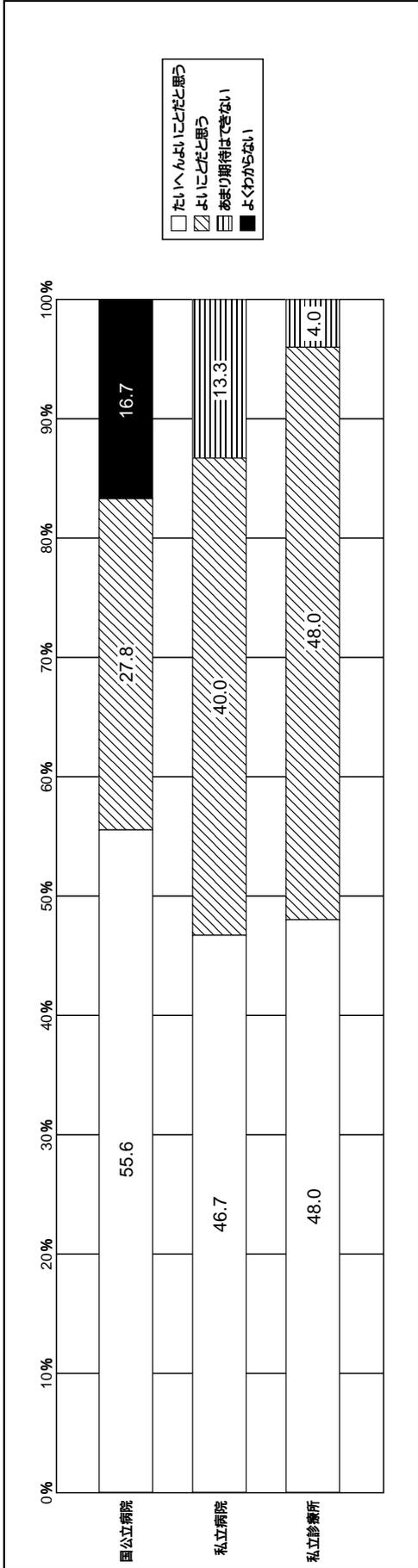
問4 シンポジウムに参加されるまで、個人情報保護法が今年の4月から全面的に施行されることをご存知でしたか？ × 通院先施設形態



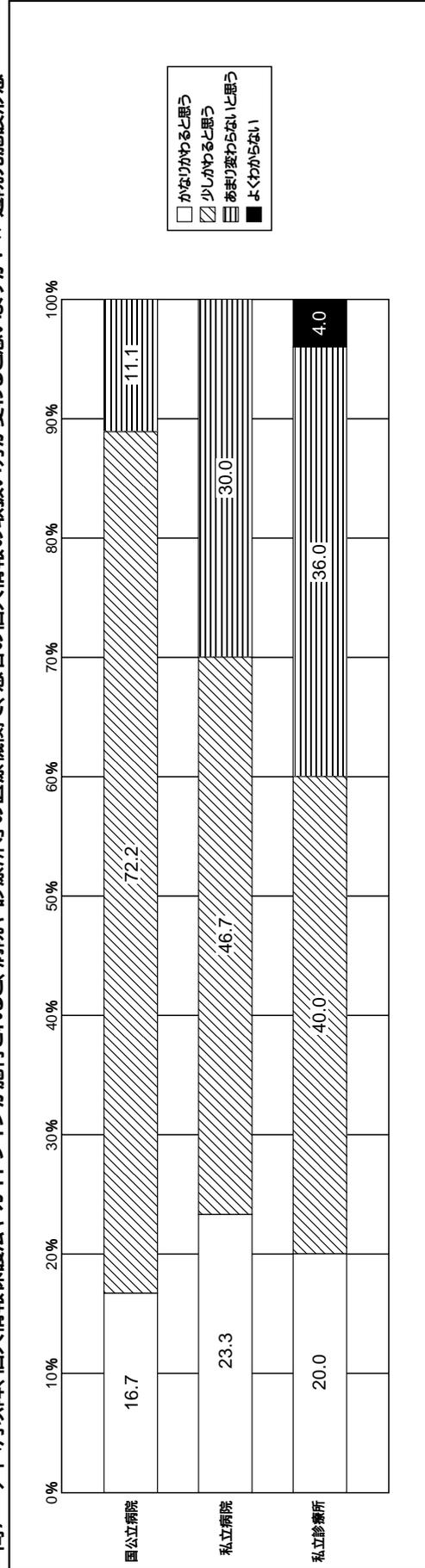
問5 シンポジウムに参加されるまで、医療分野も個人情報保護法の適用対象になることをご存知でしたか？ × 通院先施設形態



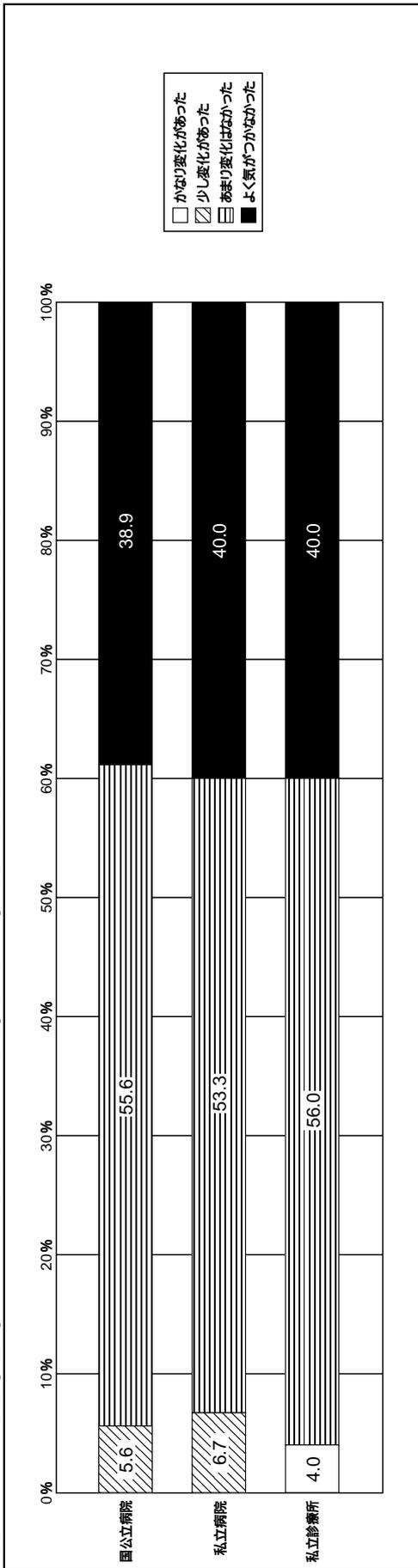
問6 個人情報保護法に連動して、厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」が昨年末に発表され、今年4月から施行されることになりましたが、どう評価されますか？ × 通院先施設形態



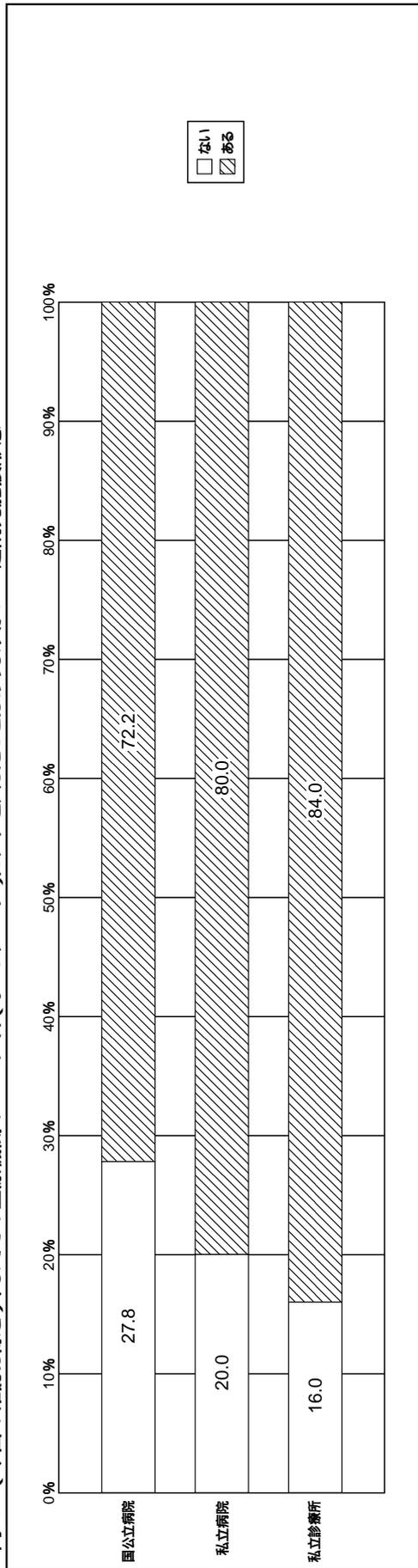
問7 今年4月以降、個人情報保護法やガイドラインが施行されると、病院や診療所等の医療機関で、患者の個人情報の取扱い方が変わると思いますが、× 通院先施設形態



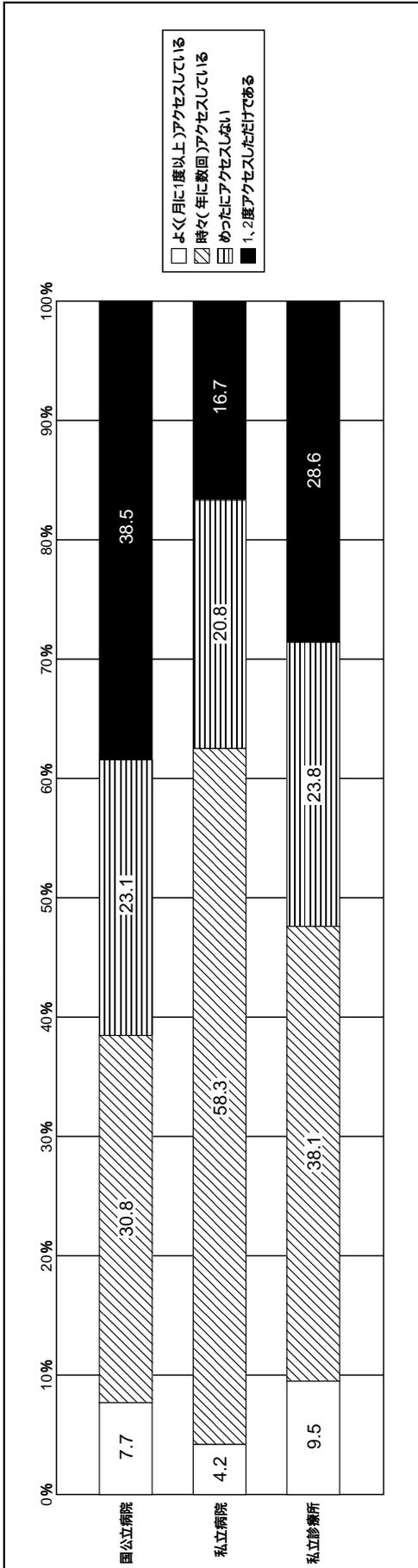
問8 あなたが受診(通院)されている医療機関で、この1年間(昨年未まで)の間に、個人情報取扱い方に関し、変化が見られましたか? × 通院先施設形態



問10 (今回の確認は除き)今までの医療機関のWebサイト(ホームページ)にアクセスしたことはありませんか? × 通院先施設形態

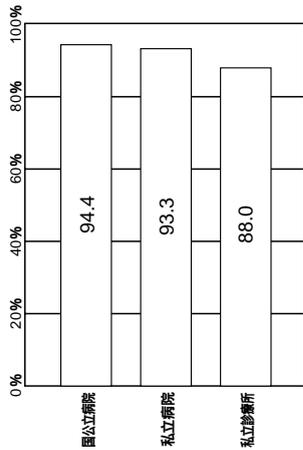


問11 そのサイトへのアクセスの頻度を教えてください。× 通院先施設形態

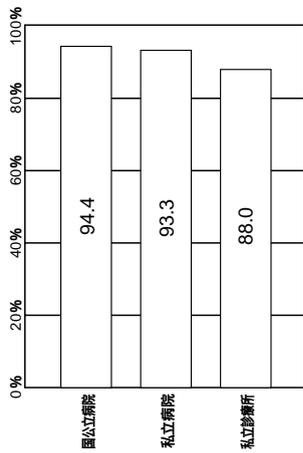


問12 そのサイトではどのような情報が利用できますか？ × 通院先施設形態

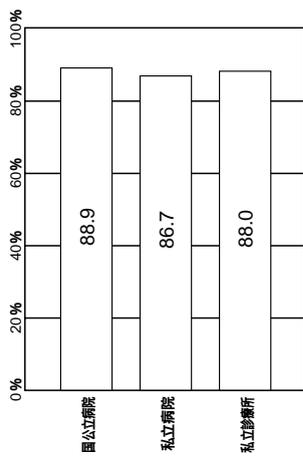
病院の名称、所在地、問い合わせ先等の基本情報



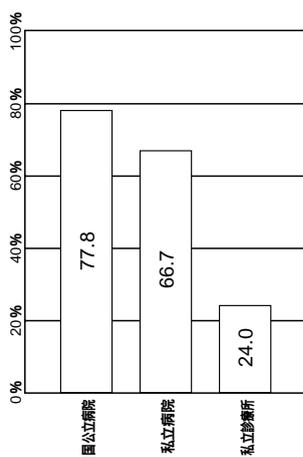
診療科目に関する情報



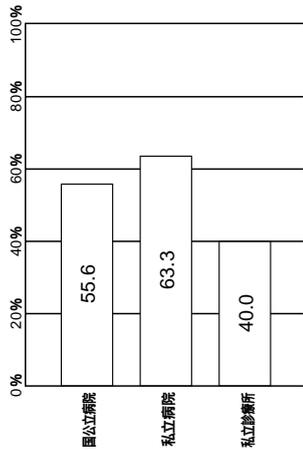
診療時間に関する情報



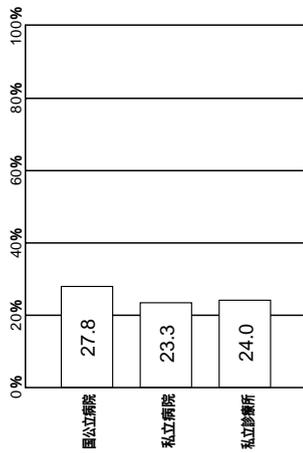
入院に関する情報



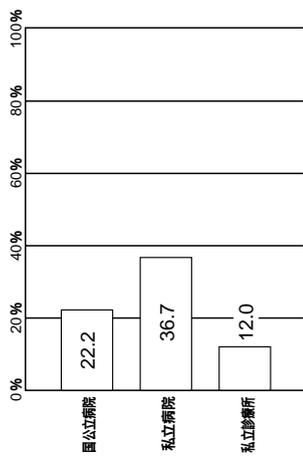
医療設備に関する情報



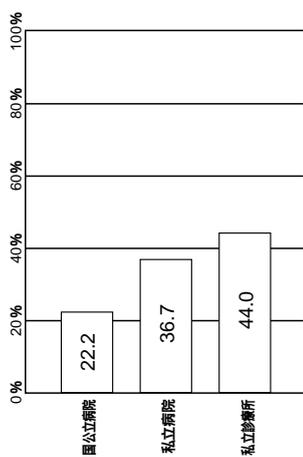
検診・予防接種に関する情報



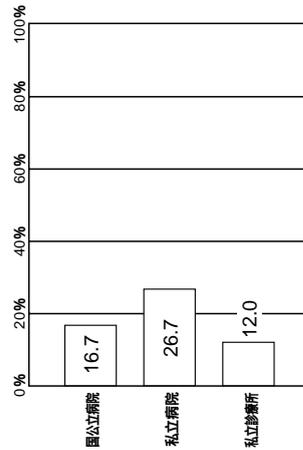
一般の疾患に関する情報



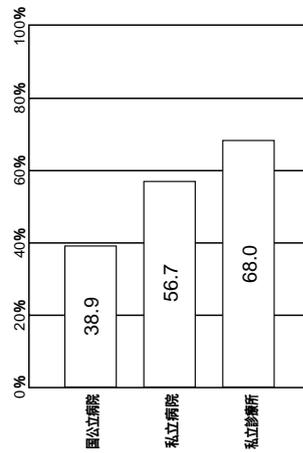
得意にしている疾患の診断治療に関する情報



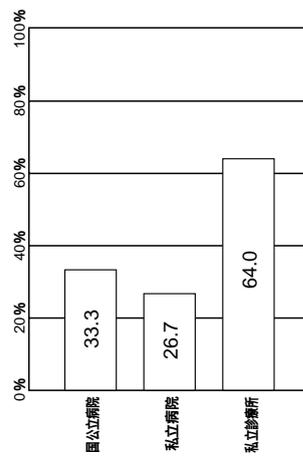
実施できる手術に関する情報



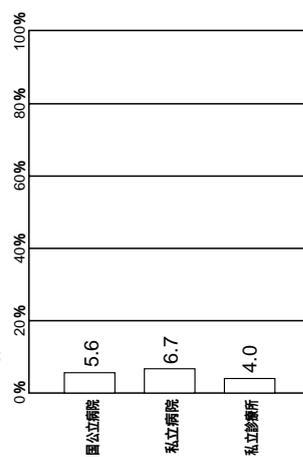
医師に関する情報(名前、担当科等の基礎情報)



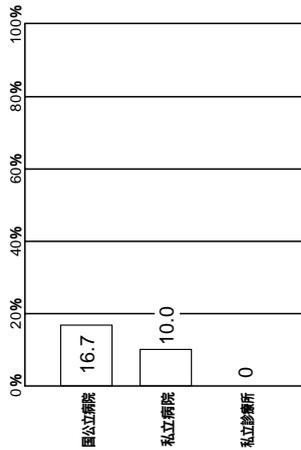
医師に関する情報(専門分野、経歴、資格等の詳細情報)



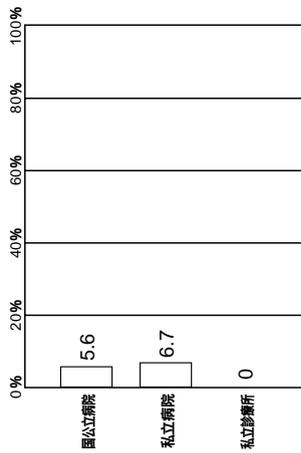
疾患別の平均在院日数(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報



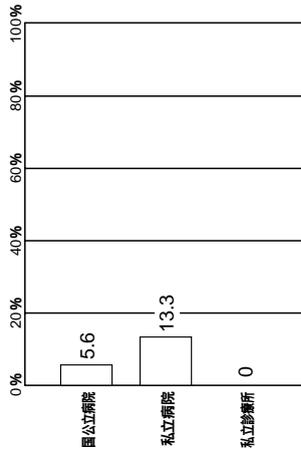
疾患別の手術件数に関する情報



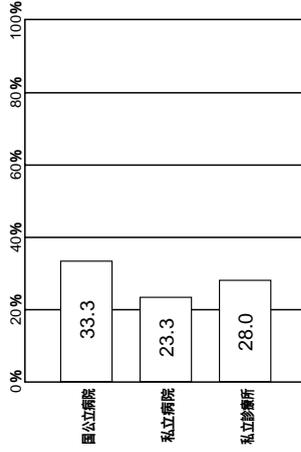
疾患別の死亡率に関する情報



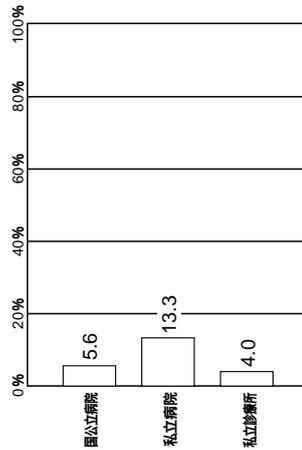
薬に関する情報



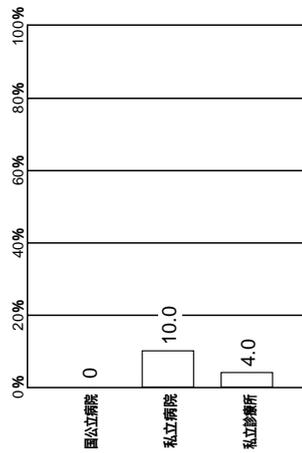
病気予防、健康管理、保健等に関する情報



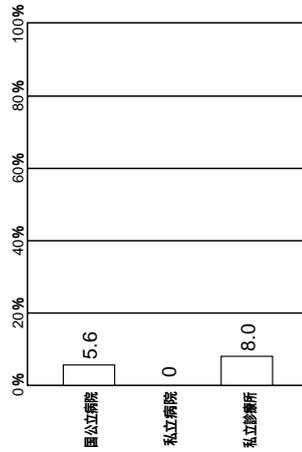
介護、福祉に関する情報



患者の体験や交流に関する情報

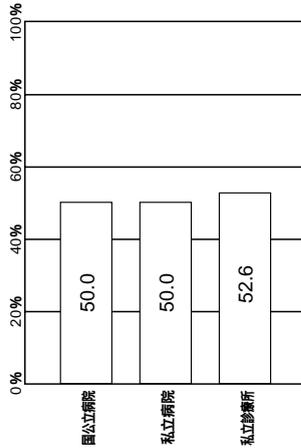


その他

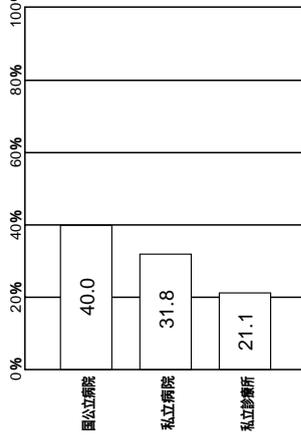


問13 そのサイトでは上記の情報以外にどのようなサービスが利用できますか？ × 通院先施設形態

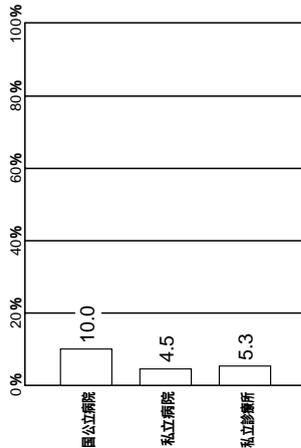
受診前の相談や問い合わせ



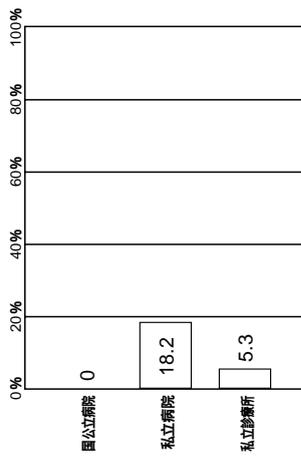
受診中または受診後の相談や問い合わせ



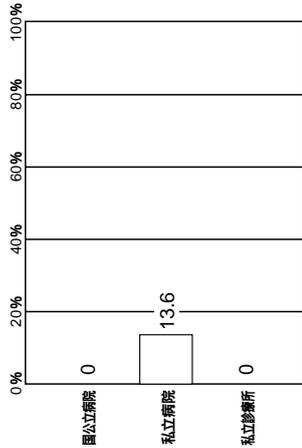
現在受けている治療に関する参考意見(セカンドオピニオン)



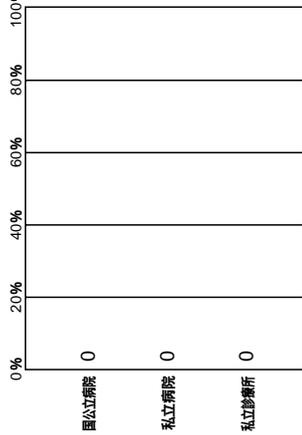
患者の状況に応じた健康指導やケアのサポート



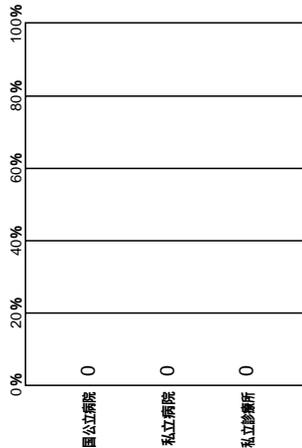
医療機関ごとの連携に伴う患者の紹介



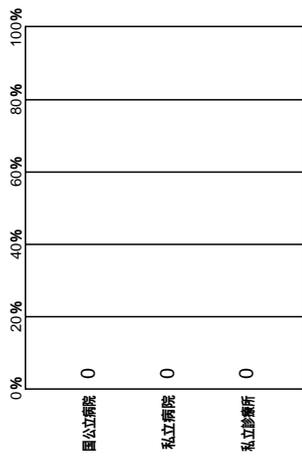
カルテ等の診療情報の参照



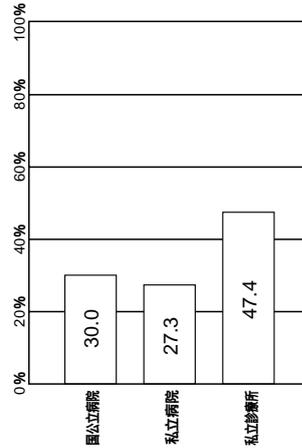
患者の健康診断データ、検査データ等の参照



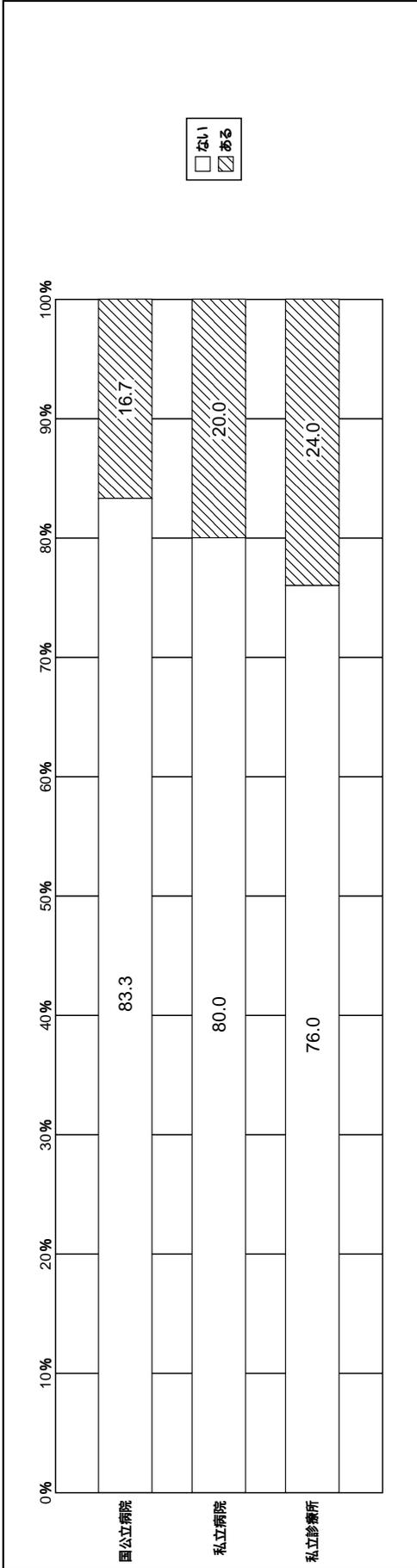
患者ごとの専用ページの提供



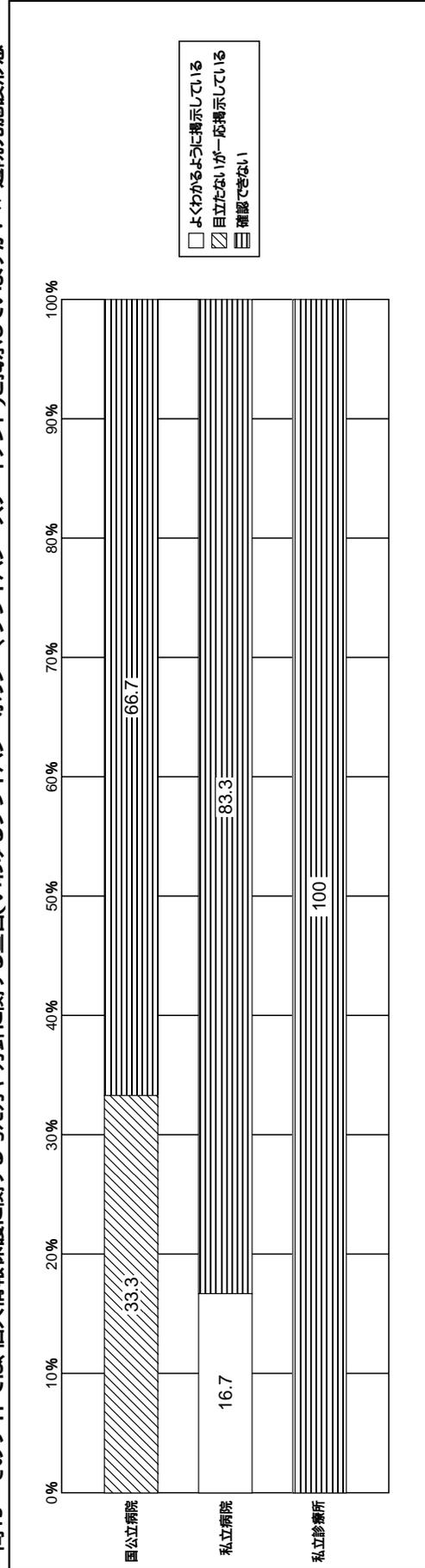
その他



問14 そのサイトでは、メールによる問合せや相談受付、その他のサービス利用時にメールのアドレス、名前や住所等の個人情報の提供を必要とすることがありますか? × 通院先施設形態



問15 そのサイトでは、個人情報保護に関する考え方や方針に関する直言(いわゆるプライバシーポリシー、プライバシーステートメント)を掲示していますか? × 通院先施設形態



問16 これまで、そのサイトを利用して、個人情報取扱いの方が気になったことがありますか？ × 通院先施設形態

